

消防年報

令和元年度



旧開智学校

松本広域消防局

はじめに

この消防年報は、松本広域連合における平成30年度中の主要事務事業の概要、統計等を取りまとめ、広く一般に紹介するとともに、今後の消防行政推進の指針とするために編集しました。

なお、本年報の内容につきましては、原則として会計年度で表していますが、災害に関する統計数値は暦年で表しています。

令和元年9月

松本広域消防局

■ 概要			
1 松本地域の位置及び地勢	-----	4	
2 関係市村別面積・人口・世帯数	-----	5	
3 沿革	-----	6	
4 松本広域連合組織図	-----	17	
5 消防局・消防署所分布図	-----	18	
6 消防庁舎の状況	-----	19	
7 事務分掌	-----	20	
■ 総務編			
1 人事			
(1) 職員配置状況	-----	24	
(2) 年齢・階級別職員数	-----	25	
(3) 勤続年数・階級別職員数	-----	26	
(4) 職員研修状況	-----	27	
2 財政			
(1) 消防費当初予算額	-----	29	
(2) 関係市村消防費負担金	-----	31	
(3) 消防費決算額	-----	32	
3 その他			
(1) 関係市村消防団の現況	-----	34	
(2) 歴代消防局長	-----	34	
■ 予防編			
1 火災統計			
(1) 概要	-----	36	
(2) 火災発生状況前年比較	-----	36	
(3) 市村別火災発生状況	-----	38	
(4) 消防署・出張所別火災発生状況	-----	38	
(5) 月別火災発生状況	-----	40	
(6) 出火原因別火災発生状況	-----	42	
(7) 時間帯別火災発生状況	-----	43	
(8) 曜日別火災発生状況	-----	43	
2 防火対象物			
(1) 市村別防火対象物の概要	-----	44	
(2) 消防署・出張所別防火対象物の概要	-----	45	
(3) 消防同意件数及び査察実施状況	-----	46	
(4) 各種届出状況	-----	47	
(5) 防火管理者資格取得講習受講状況	-----	47	
3 危険物施設			
(1) 危険物施設の概要	-----	48	
(2) 許可・完成検査等の状況	-----	49	
■ 警防編			
1 救急統計			
(1) 概要	-----	52	
(2) 救急出動状況	-----	52	
(3) 市村別救急出動状況	-----	53	
(4) 消防署・出張所別救急出動状況	-----	54	
(5) 月別救急出動状況	-----	55	
(6) 時間帯別救急出動状況	-----	56	
(7) 曜日別救急出動状況	-----	57	
(8) 搬送人員の状況	-----	58	
(9) ドクターカー出動状況	-----	61	
(10) ヘリコプターによる救急搬送状況	-----	62	
(11) 応急手当普及啓発活動の状況	-----	63	
2 救助統計			
(1) 概要	-----	64	
(2) 救助出動状況	-----	64	
(3) 救助活動状況	-----	65	
3 その他災害統計	-----	66	
4 警防			
(1) 消防車両等の現況	-----	67	
(2) 消防車両等の配置状況	-----	68	
(3) 消防車両等の経過年数	-----	70	
(4) 中高層建築物の現況	-----	71	
■ 通信指令編			
1 消防通信指令システム主要装置	-----	74	
2 無線局配置状況	-----	75	
3 119番通報受付状況	-----	76	
4 地域住民等を対象としたシステム	-----	77	
(1) Web119通信システム受信状況	-----	77	
(2) インターネットを活用した災害情報 公開システム	-----	77	

一 目 統 計

構成市村

3市・5村



人口

	(人)
合 計	425,682
松本市	238,647
塩尻市	67,139
安曇野市	97,581
麻績村	2,738
生坂村	1,747
山形村	8,726
朝日村	4,569
筑北村	4,535

平成31年4月1日現在

世帯数

	(世帯)
合 計	181,023
松本市	105,151
塩尻市	27,728
安曇野市	39,815
麻績村	1,130
生坂村	720
山形村	3,074
朝日村	1,533
筑北村	1,872

平成31年4月1日現在

面積

	(km ²)
合 計	1,868.93
松本市	978.47
塩尻市	290.18
安曇野市	331.78
麻績村	34.38
生坂村	39.05
山形村	24.98
朝日村	70.62
筑北村	99.47

平成31年4月1日現在

組織

消防局 1 (4課)
消防署 12
出張所 4



平成31年4月1日現在

職員数

条例定数 395人
実員総数 394人



平成31年4月1日現在

予算

当初予算
44億5735万円

平成31年4月1日現在

市村消防費負担金

	(千円)
合 計	3,716,892
松本市	1,859,145
塩尻市	556,464
安曇野市	967,570
麻績村	45,614
生坂村	32,297
山形村	101,484
朝日村	72,211
筑北村	82,106

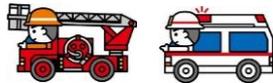
平成31年4月1日現在

消防車両数

ポンプ車 29台
はしご車 2台
屈折はしご車 1台
化学車 2台
救助工作車 3台
指揮広報車 17台

125台

高規格救急車 18台
資機材搬送車 2台
後方支援車 1台
その他 50台



平成31年4月1日現在

救命講習受講者数

応急手当普及員講習 28人
上級救命講習 248人
普通救命講習 8,358人
救命入門コース 31人



平成30年度中

119通報



合 計 24,315件
災 害 18,692件
当番医照会 567件
訓 練 475件
いたずら 27件
その他 4,554件

平成30年中

火災件数



合 計 182件
建 物 85件
林 野 4件
車 両 16件
その他 77件

平成30年中

火災原因



1位 たき火 36件
2位 こんろ 18件
3位 放火の疑い 15件
4位 火入れ 13件
5位 ストープ 7件
6位 たばこ 6件
その他 55件
不明 32件

平成30年中

救急



合 計 18,500件
急 病 12,436件
一般負傷 2,502件
交通事故 1,348件
その他 2,214件

平成30年中

救助



合 計 221件
交通事故 75件
建物火災 58件
建物事故 22件
水難事故 15件
その他 51件

平成30年中

ドクターカー

合 計 87件
交通事故 14件
急 病 16件
一般負傷 3件
その他 54件



平成30年中

ヘリコプターによる救急搬送状況

合 計 73件
急 病 42件
一般負傷 11件
交通事故 7件
その他 13件



平成30年中

防火対象物

合 計 12,559件
特定防火対象物 4,042件
非特定防火対象物 8,517件



平成31年4月1日現在

危険物施設

合 計 1,885件
製 造 所 3件
貯 蔵 所 1,380件
取 扱 所 502件



平成31年4月1日現在

概要

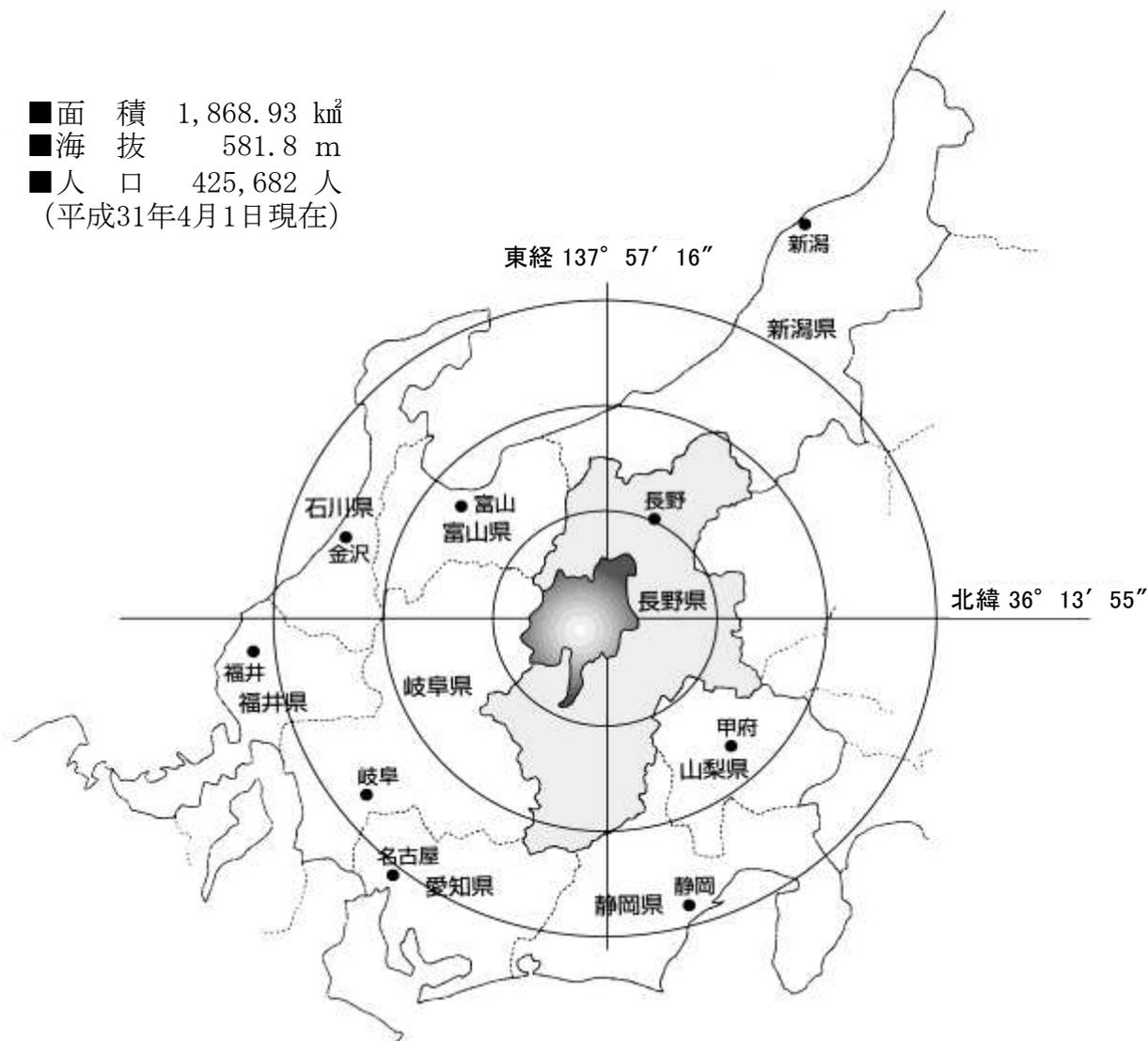


松本城消防総合訓練（第65回文化財防火デー）

1 松本地域の位置及び地勢

(1) 位置

- 面積 1,868.93 km²
- 海拔 581.8 m
- 人口 425,682 人
(平成31年4月1日現在)



(2) 地勢

松本地域は長野県のほぼ中央に位置し、東西に52km、南北に73km、総面積は長野県の約14%を占める1,868.93km²となっています。このうち山林原野が約58%、農地が約13%、宅地が約5%を占めており、西側には奥穂高岳や槍ヶ岳など日本の屋根といわれる北アルプス連峰がそびえ、東側には八ヶ岳中信高原国定公園に属する美ヶ原高原や高ボッチ高原などが広がり、四方が山々に囲まれています。

また、四方から流れ出る川はこの地で一つになり、犀川（信濃川）となって日本海にそそいでおり、これらの河川により扇状地や河岸段丘が形成され、豊かな自然の恵みや美しい景観をもたらしています。

気候は、位置及び地形から顕著な内陸性気候の特性を示しており、気温の日較差は大きく、四季の変化に富み、また湿度が低いことからさわやかな気候となっています。

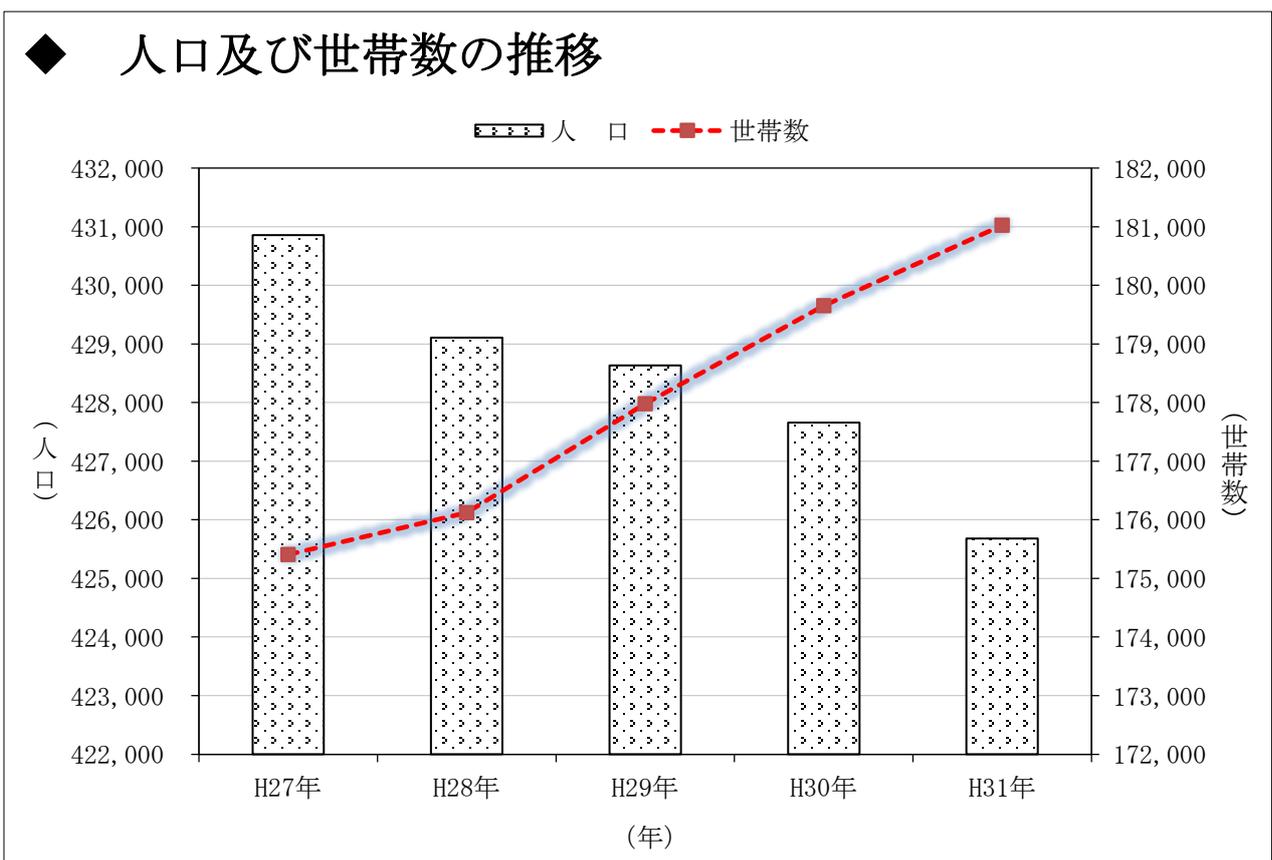
また、海から離れ、標高の高い山々に囲まれていることから、降水量は年間約1,000mm程度で、台風などによる強風や大雨などの自然災害が比較的少ない気候となっています。

2 関係市村別面積・人口・世帯数

(平成31年4月1日現在)

関係市村	面積 (k m ²)	人口			世帯数	人口密度 (人/k m ²)
		総数	男	女		
松本市	978.47	238,647	116,741	121,906	105,151	243.90
塩尻市	290.18	67,139	33,517	33,622	27,728	231.37
安曇野市	331.78	97,581	47,319	50,262	39,815	294.11
麻績村	34.38	2,738	1,314	1,424	1,130	79.64
生坂村	39.05	1,747	855	892	720	44.74
山形村	24.98	8,726	4,318	4,408	3,074	349.32
朝日村	70.62	4,569	2,270	2,299	1,533	64.70
筑北村	99.47	4,535	2,239	2,296	1,872	45.59
総数	1,868.93	425,682	208,573	217,109	181,023	227.77

◆ 人口及び世帯数の推移



※ 人口は、関係市村の住民基本台帳に外国人登録者数を含めた数値で、世帯数についても外国人の世帯数が含まれています。

3 沿革

《松本広域消防局発足の経過》

■背景と経緯

松本地域2市4町13村を一本化した広域消防体制がスタートする以前の松本地域の消防体制は、地域住民の日常生活圏が広域化する中で、東筑摩郡10町村と南安曇郡2村の12町村が非常備消防の状況にあり、特に救急業務については、松本市、塩尻市及び南安曇郡消防組合との応援協定に依存している状況にありました。

そのような中、松本地域が国の「ふるさと市町村圏」の選定を受け、松本地域広域行政事務組合が新たに策定した『第1次松本地域ふるさと市町村圏計画』において「消防体制の未整備地域の解消を図るとともに、圏域を一体化した広域常備体制の整備を推進する」として、広域消防に関する広域的施策の骨子を位置づけ、地域住民が等しく高度な消防サービスを受けることができる広域常備消防体制の確立に向けた取組が図られることとなりました。

■平成元年度

松本地方事務所の主宰により松本広域19市町村の企画・財政担当課長及び消防担当課長等による「広域消防研究会」が設置され、広域消防体制づくりに向けての検討を重ねました。

平成2年2月19日、広域消防研究会から松本地域広域行政事務組合管理者あてに検討結果が提出され、同年2月27日開催の組合理事者会、組合議会議員協議会において19市町村を一体とした広域常備消防体制実現に向けての取組と今後の推進体制について了承されました。

■平成2年度

広域常備消防推進体制として、組合組織市町村の助役等を構成メンバーとした「広域消防推進委員会」を、また、広域担当課長で構成する「広域消防推進委員会幹事会」を、さらに、広域事務局内に松本市及び塩尻市等からの派遣職員で構成する「広域消防推進プロジェクトチーム」を設置して、実務レベルでの調査研究、検討が行われ、広域消防計画（案）を策定しました。

■平成3年度

- 4月19日 広域消防推進委員会代表者会議を開催、広域消防業務開始日を平成5年4月1日とする案を協議
- 4月30日 正副管理者会において、広域消防計画（案）について協議され、素案を決定
- 5月29日 第5回広域消防推進委員会幹事会において、組合規約の変更（共同処理事務に消防に関する事務を加える）について協議
- 6月6日 理事者会及び組合議会議員協議会において、広域消防計画を承認
- 7月25日 組合規約の変更許可（長野県）
- 8月1日 理事者会及び臨時組合議会を開催、平成3年度消防費補正予算案（新設署所建設用地購入費ほか関係予算）を可決
- 10月2日 非常備12町村の「消防本部及び消防署を置かなければならない町村の指定」に関する申請書を自治省消防庁に提出
- 10月31日 政令指定要望（自治省消防庁ヒアリング）
- 1月8日 第7回広域消防推進委員会を開催し、平成4年度消防費予算案（新設署所建設費及び消防車両購入費等）を提示
- 2月7日 定例組合議会において、平成4年度消防費当初予算を可決
- 3月7日 政令指定内示（自治省）

■平成4年度

- 自治省消防庁から政令指定の内示を受け、平成5年4月1日の業務開始に向け「広域消防準備室」を設置しました。
- 4月1日 広域消防準備室の発足（9人体制）
新規採用職員辞令交付 46人
- 4月2日 政令指定告示（自治省告示第71号）
- 7月8日 麻績消防署・明科消防署新築起工式
- 7月20日 山形消防署・梓川消防署安曇出張所新築起工式
- 8月27日 無線中継基地局新築起工
- 9月8日 既存3消防本部職員階級統一昇任試験実施
- 1月25日 無線中継基地局竣工

2月25日	新設署所竣工 新設署所消防車両納入 水槽付消防ポンプ自動車 3台 普通ポンプ自動車 1台 指揮広報車 4台 救急車 4台
3月1日	新設署所配置職員辞令交付 24人
3月8日	合同竣工式（麻績消防署・明科消防署・山形消防署・安曇出張所・無線中継基地局）
3月31日	松本市消防本部、塩尻市消防本部廃止及び南安曇郡消防組合解散 119番通報回線切替え

《松本広域消防局発足》

■平成5年度

4月1日	松本広域消防局発足式 消防職員定数 352人 新規採用職員辞令交付 26人（消防職員数327人）
6月14日	三防火管理協会（松本・塩尻・南安）連絡会の設立
7月11日	「国宝松本城400年まつり」「信州博覧会」の消防警備協力 9月26日までの間、延べ500人の職員が警備協力
7月23日	第22回消防救助技術関東地区指導会 長野県代表 3種目12人 ロープブリッジ渡過・斜めブリッジ救助・障害突破
10月1日	消防吏員階級昇任辞令交付 消防司令補 2人 消防士長 10人 消防副士長 14人
12月24日	松本広域消防職員意見発表会
1月14日	消防ポンプ自動車配置式（麻績消防署・明科消防署・山形消防署）
2月28日	松本広域消防局初の高規格救急自動車を配置（丸の内消防署）
3月5日	消防職員観閲式 消防職員ほか260人参加
3月27日	第1回消防防災関係機関連絡会議開催（消防、自衛隊、警察の三機関の連絡会）

■平成6年度

4月1日	新規採用職員辞令交付 12人（消防職員数338人）
5月23日	救急救命士が搭乗する高規格救急自動車の運用開始（丸の内消防署）
6月27日	松本市中毒ガス事故（松本サリン事件）発生 死者7人
6月29日	松本空港及びその周辺における消火救難活動に関する協定締結
7月22日	第23回消防救助技術関東地区指導会 長野県代表 2種目6人 ロープブリッジ渡過・斜めブリッジ救助
8月25日	第23回全国消防救助技術大会 関東地区代表 1種目1人 ロープブリッジ渡過
10月1日	消防吏員階級昇任辞令交付 消防司令補 6人 消防士長 14人 消防副士長 19人
12月9日	山間地救助業務開始
1月17日	阪神・淡路大震災
1月21日～26日	阪神・淡路大震災被災地へ救助隊1隊を応援派遣 （救助工作車1台、支援車1台、職員8人）
2月11日	安曇村中の湯地籍水蒸気爆発事故発生 死者4人

■平成7年度

4月1日	新規採用職員辞令交付 11人（消防職員数348人）
4月24日	救急指導医委嘱（任期2年）
7月21日	第24回消防救助技術関東地区指導会 長野県代表 1種目1人 ロープブリッジ渡過
9月14日	松本広域圏救急医療連絡協議会設立
10月2日	消防吏員階級昇任辞令交付 消防司令補 12人 消防士長 19人 消防副士長 4人
10月27日	県営松本空港消防訓練（MD87機使用）
11月28日～29日	「第二次松本広域消防計画」策定 第1回緊急消防援助隊合同訓練参加（東京都）（高規格救急自動車1台、職員3人）
12月26日	救助工作車（II型）配置式（渚消防署）
1月1日	火災統計システム稼働
1月17日	第1回松本広域圏震災総合防災訓練及び消防職員観閲式 （車両56台 職員229人参加）
1月25日	文化財防火デー国宝松本城消防総合訓練（消防庁長官及び文化庁長官視察）
2月14日	長野県消防相互応援協定書調印式
3月28日	災害対応特殊救急自動車（高規格救急自動車）運用開始

■平成8年度

4月1日	消防局塩尻・豊科分室をそれぞれの消防署に統合 新規採用職員辞令交付 5人(消防職員数346人)
7月17日	第25回消防救助技術関東支部指導会 長野県代表 3種目8人 ロープブリッジ渡過(2人)・はしご登はん ・斜めブリッジ救助
8月1日	災害現場への医師会医療救護班の派遣要請に関する「覚書」締結(圏域19市町村)
9月19日～20日	第1回長野県緊急消防援助隊合同訓練実施(長野市)(車両6台、職員20人)
10月1日	松本広域消防局消防職員委員会に関する規則及び松本広域消防局消防職員委員会の運営に関する規程施行 消防吏員階級昇任辞令交付 消防司令補 5人 消防士長 4人 消防副士長 11人
11月15日	松本広域消防局消防職員委員会委員辞令交付 委員長 1人 委員 12人
12月6日～16日	管内市町村を一元化した「緊急通報システム(あんしん電話)」運用開始 北安曇郡小谷村蒲原沢土石流災害応援派遣 死者14人 負傷者8人 延べ車両42台 職員137人派遣
1月17日	第2回松本広域圏震災総合防災訓練(塩尻市)
1月31日	高度救助用資機材配置(渚消防署救助工作車に積載)
2月27日	松本広域消防局消防職員委員会第1回委員会開催

■平成9年度

4月1日	消防職員定数改正(352人→353人) 新規採用職員辞令交付 8人(消防職員数347人) 長野県消防防災航空隊発足(職員3人を派遣)
6月9日	松本広域圏ライオンズクラブ献眼事業協力に関する協定締結
7月25日	第26回消防救助技術関東地区指導会 長野県代表 3種目8人 ロープブリッジ渡過(2人)・はしご登はん ・斜めブリッジ救助
10月1日	消防吏員階級昇任辞令交付 消防司令補 9人 消防士長 11人 消防副士長 14人
10月14日～15日	第2回長野県緊急消防援助隊合同訓練(松本市)
11月14日	松本地域広域行政事務組合設立20周年・広域消防発足5年記念式典 (松本市音楽文化ホール)
11月20日	中部縦貫自動車道安房トンネル消防相互応援協定及び覚書締結
12月22日	東筑摩郡防火管理協会設立
1月17日	第3回松本広域圏震災総合防災訓練(本城村)
2月5日～24日	長野冬季オリンピック競技会場の防災、救護体制確保のため長野市消防局へ8人の職員を派遣
3月25日	「119番通報発信地表示システム」運用開始

■平成10年度

5月26日	長野県自治体消防50周年記念大会(長野県文化会館) 受賞者43人
6月4日	長野県総合防災訓練(塩尻市) 上高地地区防災訓練(安曇村)
7月24日	第27回消防救助技術関東地区指導会 長野県代表 3種目8人 ロープブリッジ渡過(2人)・はしご登はん ・斜めブリッジ救助
8月7日	長野・岐阜県境における群発地震発生 安曇出張所増員配置(8/10～9/7)
8月28日	第27回全国消防救助技術大会 関東地区代表 2種目6人 ロープブリッジ渡過・斜めブリッジ救助
10月1日	消防吏員階級昇任辞令交付 消防司令補 15人 消防士長 14人 消防副士長 2人
10月6～7日	第3回長野県緊急消防援助隊合同訓練(上田市)
11月8日	豊科町自治体消防50周年記念式典(豊科町公民館)
1月17日	第4回松本広域圏震災総合防災訓練(梓川村)
1月31日	松本地域広域行政事務組合解散
2月1日	松本広域連合設立
2月16日	連続不審火発生(合計4件) 2月16日(3件 死者1人) 2月16日 連続不審火対策本部の設置 2月17日(1件) 2月23日 連続不審火対策本部の解散
3月30日	高規格救急自動車配置式(本郷消防署・穂高消防署・麻績消防署)

■平成11年度

4月1日	新規採用職員辞令交付 3人(消防職員数353人) 予防課に火災調査統括官を配置(火災調査体制の整備) 広域連合移行に伴う権限委譲(火薬類・液化石油ガス関係)
7月22日	第28回消防救助技術関東地区指導会 長野県代表 1種目1人 はしご登はん
10月1日	消防吏員階級昇任辞令交付 消防監 3人 消防司令補 9人 消防士長 2人 消防副士長 14人
10月6日～7日	第4回長野県緊急消防援助隊合同訓練(飯田市)
10月22日～23日	緊急消防援助隊関東ブロック訓練(立川市)
1月17日	第5回松本広域圏震災総合防災訓練(波田町)
3月7日	『松本広域消防の歌』制定
3月12日	『松本広域連合消防計画』策定
3月17日	寄贈水槽付消防ポンプ自動車受納式(梓川消防署)
3月24日	高規格救急自動車配置式(渚消防署・安曇出張所)

■平成12年度

4月1日	消防職員定数改正(353人→395人) 初の女性消防吏員を1人採用 消防局に特別救助隊を設置し、警防課に特別救助隊長を配置
4月3日	新規採用職員辞令交付 14人(消防職員数362人)
4月11日	特別救助隊発足式
4月28日	本郷消防署・浅間温泉文化センター竣工式
6月6日～7日	第5回長野県緊急消防援助隊合同訓練(佐久市)
7月14日	第29回消防救助技術関東地区指導会 長野県代表 2種目2人 はしご登はん・ロープブリッジ渡過
8月18日	第29回全国消防救助技術大会 関東地区代表 1種目1人 ロープブリッジ渡過
10月1日	消防吏員階級昇任辞令交付 消防司令補 9人 消防士長 9人 消防副士長 17人
10月6日	防災車運用開始式
10月23～24日	第2回緊急消防援助隊全国合同訓練(東京都)
10月27日	消防庁に国際消防救助隊編成協力市町村として、松本広域連合が正式登録
12月22日	聴覚障がい者緊急通報FAXの拡大運用開始(2市10町村へ)
1月17日	第6回松本広域圏震災総合防災訓練(堀金村)
1月27日～2月5日	長野県中南部を中心とする大雪(松本市で積雪64cmを記録)
3月6日	高規格救急自動車配置式(広丘消防署・明科消防署)

■平成13年度

4月1日	新規採用職員辞令交付 11人(消防職員数369人) 消防庁の国際消防救助隊(IRT)登録消防本部として運用開始(隊員8人)
6月27日	高規格救急自動車配置式(芳川消防署) 救急隊配置の13消防署所全てに「高規格救急自動車」配備完了
7月6日	第30回消防救助技術関東地区指導会 長野県代表 2種目6人 ロープブリッジ渡過・障害突破
9月3日～7日	新宿雑居ビル火災を受けて緊急立入検査を実施 (管内3階建以上の飲食店等 327件を調査)
9月17日	松本市大手2丁目(通称西堀地区)において大規模建物火災発生 全焼7棟 半焼3棟 部分焼1棟 計11棟焼損 焼損床面積2,133㎡及び焼損表面積52㎡ 死者3人 負傷者3人 り災世帯10世帯 り災人員21人
10月1日	消防吏員階級昇任辞令交付 消防司令補 18人 消防士長 15人 消防副士長 13人
10月1日～15日	新宿雑居ビル火災を受けて緊急立入検査を実施 (管内2階建以上の飲食店等 544件を調査)
10月16日～17日	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練及び長野県緊急消防援助隊合同訓練(長野市)
1月17日	第7回松本広域圏震災総合防災訓練(松本市)
1月27日	大雪対策本部設置(松本市で積雪44cmを記録)
2月21日	第23回長野県消防職員意見発表会(大町市) 松本広域消防局代表 最優秀賞
2月22日	サッカーW杯キャンプ警備本部設置 (パラグアイ・ナショナルチーム5月来松)
3月4日	特殊災害対応隊発足式(芳川消防署)
3月21日～23日	松本市本郷地区において大規模山林火災発生 焼損面積175.86ha 出動車両延べ117台(内ヘリコプター15機) 出動人員延べ1,801人

3月25日 消防局増築庁舎竣工
3月31日 緊急消防援助隊に特殊災害対応隊を登録

■平成14年度

4月1日 新規採用職員辞令交付 13人(消防職員数375人)
5月9日 サッカーW杯パラグアイ松本キャンプ消防警備実施
延べ日数14日 延べ警備時間62時間 延べ実施数33回
延べ車両61台 延べ職員数241人
5月28日 消防庁・林野庁林野火災対策調査研究会委員に消防局長選出
6月15日 サッカーW杯パラグアイ松本キャンプ消防警備本部解散
7月19日 第31回消防救助技術関東地区指導会
長野県代表 3種目11人 ロープブリッジ渡過・引揚救助・障害突破
8月8日 消防庁長官ほか消防庁・林野庁林野火災対策調査研究会現地視察(本郷地区)
8月23日 第31回全国消防救助技術大会
関東地区代表 1種目1人 ロープブリッジ渡過
9月11日 水槽付消防ポンプ自動車シャーシー寄贈式
10月1日 消防吏員階級昇任辞令交付式
消防司令補 10人 消防士長 15人 消防副士長 12人
10月17日 関東管区広域緊急援助隊総合訓練(松本市)
11月7日 第7回長野県緊急消防援助隊合同訓練及び長野県総合防災訓練(松本市)
11月11日～12日 緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練(埼玉県)
11月30日 ドクターカー20周年記念事業
基調講演 消防庁救急救助課担当官 町田 宗仁氏
1月5日 上高地乗鞍スーパー林道雪崩災害発生 負傷者2人 車両16台、職員151人
1月15日 松本地区タクシー防犯協会との災害発生時の情報提供等の連携を依頼
1月17日 第8回松本広域圏震災総合防災訓練(塩尻市)
1月23日 大雪対策本部設置(松本市で積雪39cmを記録)
2月20日 第24回長野県消防職員意見発表会(佐久市) 松本広域消防局代表 最優秀賞
3月1日 「林野火災防止特別強化月間」の制定
(平成14年3月21日に発生した松本市本郷地区山林火災を教訓に制定)
3月20日 消防車両配置式
(はしご車・化学自動車・水槽付消防ポンプ自動車・消防ポンプ自動車)
3月24日 松本広域消防局増築庁舎・新消防通信指令システム運用開始式
・災害弱者緊急通報システム
・聴覚障がい者等災害通報受付サービス
・災害情報提供サービス
松本広域消防局ホームページ開設

■平成15年度

4月1日 新規採用職員辞令交付 15人(消防職員数385人)
5月28日 救急救命士による除細動運用開始
6月30日 隊員の安全性と機能性を考慮した防火衣に更新
7月31日 第32回消防救助技術関東地区指導会 長野県代表 1種目5人 障害突破
10月1日 消防法改正により、表示マーク制度から暫定適マーク制度へ移行
防火対象物定期点検報告制度施行
消防吏員階級昇任辞令交付
消防司令補 7人 消防士長 16人 消防副士長 5人
10月17日 第8回長野県緊急消防援助隊合同訓練及び長野県総合防災訓練(中野市)
10月27日～28日 緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練(山梨県)
1月17日 第9回松本広域圏震災総合防災訓練(明科町)
2月22日 松本広域消防発足10周年記念式典挙行(松本市 Mウイング)
2月27日 消防車両配置式(水槽付消防ポンプ自動車・消防ポンプ自動車・高規格救急自動車)

■平成16年度

4月1日 新規採用職員辞令交付 10人(消防職員数389人)
緊急消防援助隊登録 計14隊60人
6月10日 指揮広報車配置式(庄内出張所・本郷消防署・麻績消防署・山形消防署)
7月1日 新規採用職員辞令交付 1人(消防職員数389人)
7月16日 第33回消防救助技術関東地区指導会
長野県代表 3種目19人 ロープブリッジ渡過・引揚救助・障害突破(2チーム)
7月13日～15日 緊急消防援助隊派遣(新潟県・福島県豪雨災害)
7月18日～19日 緊急消防援助隊派遣(福井県豪雨災害)
10月1日 消防吏員階級昇任辞令交付
消防司令補 15人 消防士長 5人 消防副士長 9人
10月14日～15日 第9回長野県緊急消防援助隊合同訓練及び長野県総合防災訓練(東御市)

10月25日～28日	緊急消防援助隊派遣（新潟県中越地震）
11月26日	救急救命士による気管挿管運用開始
12月2日	救助工作車配置式（豊科消防署）
1月17日	第10回松本広域圏震災総合防災訓練（豊科町） ※第10回をもって終了
3月25日	丸の内消防署庄内出張所新庁舎竣工 消防ポンプ自動車配置式（丸の内消防署・塩尻消防署）

■平成17年度

4月1日	塩尻市と合併した旧木曾郡檜川村の区域における消防事務を木曾広域連合に事務委託 新規採用職員辞令交付 6人（消防職員数387人） 緊急消防援助隊登録 計15隊65人
5月7日	丸の内消防署庄内出張所新庁舎竣工披露式
6月3日	出前防災訓練開始（年間171回、10,902人参加）
6月10日～11日	第3回緊急消防援助隊全国合同訓練参加（静岡市）
7月20日	第34回消防救助技術関東地区指導会（埼玉県大槻市） 長野県代表 2種目6人 はしご登はん・ロープブリッジ救出
7月29日	高規格救急自動車配置式（塩尻消防署）
10月1日	消防吏員階級昇任辞令交付 消防司令補 11人 消防士長 9人 消防副士長 12人
10月13日	第10回長野県緊急消防援助隊合同訓練及び長野県総合防災訓練（茅野市）
10月29日～30日	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練（水戸市）
12月1日	携帯電話からの119番通報直接受信開始
12月6日	塩尻消防署職員殉職
12月24日	殉職者準公葬挙行
1月10日	毎月6日を「安全管理の日」、12月6日を「安全管理徹底の日」と制定
3月13日	はしご車配置式（渚消防署）

■平成18年度

4月1日	新規採用職員辞令交付 4人（消防職員数389人） 長野県危機管理局へ研修派遣 1人（H18.4.1～H21.3.31） 緊急消防援助隊登録 計17隊75人
4月10日	救急救命士による薬剤投与運用開始
4月24日	連絡車配置式（消防局）
7月19日～20日	岡谷市湊地区土石流災害発生 死者7人 相互応援協定による災害派遣 3隊 延べ職員19人
7月20日	第35回消防救助技術関東地区指導会 長野県代表 2種目9人 ロープブリッジ救出・障害突破
8月24日	第35回全国消防救助技術大会（札幌市） 長野県代表 2種目2人 ロープブリッジ渡過・はしご登はん
9月15日	消防庁の消防広域再編アドバイザー制度により、消防広域化推進アドバイザーとして職員1人が登録
9月30日	表示マーク制度の猶予期間終了に伴い、暫定適マーク制度廃止
10月1日	消防吏員階級昇任辞令交付 消防司令補 7人 消防士長 12人 消防副士長 10人
10月23日～24日	第11回長野県緊急消防援助隊合同訓練及び長野県総合防災訓練（木曾福島町）
10月31日	芳川消防署新庁舎竣工
11月11日～12日	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練（宇都宮市）
11月16日	松本広域消防職員意見発表会（第1次）
12月1日	松本広域消防職員意見発表会（第2次）
12月6日	殉職者追悼式挙行
12月17日	芳川消防署新庁舎竣工披露式
2月20日	水槽付消防ポンプ自動車配置式 2台（山辺出張所・麻績消防署）
3月12日	「松本広域連合消防計画」改訂
3月15日	本郷消防署山辺出張所庁舎耐震化等改修工事完了

■平成19年度

4月1日	総務省消防庁へ研修派遣 1人（H19.4.1～H21.3.31） 緊急消防援助隊登録 計20隊85人
4月2日	新規採用職員辞令交付 13人（消防職員数389人）
5月22日	指揮広報車配置式（丸の内消防署、梓川消防署）
6月20日～26日	東京都渋谷区の天然ガスを利用した温泉施設の爆発火災を受け、管内2か所の施設で緊急特別査察を実施
7月19日	第36回消防救助技術関東地区指導会（新潟県中越沖地震のため中止）
8月22日	第36回全国消防救助技術大会（東京都）

9月12日～13日	関東地区代表 1種目4人 ロープブリッジ救出
10月1日	消防広域化職員研修会
10月20日～21日	消防司令補 10人 消防士長 10人 消防副士長 11人 緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練 (前橋市)
10月28日	第12回長野県緊急消防援助隊合同訓練及び長野県総合防災訓練 (須坂市)
12月5日	第15回松本広域消防職員意見発表会開催
12月15日	木曾郡王滝村おんたけ2240スキー場ゴンドラ事故に伴う応援派遣
1月18日	長野県国民保護図上訓練 (長野県庁 長野県防災センター)
2月1日	「消防活動体験集」の発行
2月15日	水槽付消防ポンプ自動車配置式 (芳川消防署、塩尻消防署、山形消防署) 高規格救急自動車配置式 (豊科消防署、麻績消防署)
2月25日	穂高消防署庁舎増改築及び耐震化等改修工事完了
3月1日	災害放送案内システム機器更新
3月7日	自治体消防制度60周年記念式典 (日本武道館)
3月11日	豊科消防署庁舎耐震化等改修工事完了

■平成20年度

4月1日	新規採用職員辞令交付 16人 (消防職員数390人) 緊急消防援助隊登録 計21隊
4月8日	中南信地域消防広域化推進事務局開所式 (職員1人派遣)
5月30日	自治体消防60周年長野県大会 (長野県民文化会館)
6月25日	指揮広報車配置式 (広丘消防署)
7月31日	第37回消防救助技術関東地区指導会 (千葉市) 長野県代表 2種目9人 ロープブリッジ救出・障害突破
8月29日	第37回全国消防救助技術大会出場 (北九州市) 長野県代表 2種目2人 ロープブリッジ渡過・はしご登はん 関東地区代表 1種目4人 ロープブリッジ救出
9月22日	中南信消防広域化協議会設立
10月1日	消防吏員階級昇任辞令交付 消防司令補 7人 消防士長 11人 消防副士長 8人 通信指令システム基本機器交換 (延命措置) 携帯電話等発信地表示システム導入 (GPS対応)
10月21日	住宅防火対策シンポジウム (松本県民文化会館)
10月26日	第13回長野県緊急消防援助隊合同訓練及び長野県総合防災訓練 (小諸市)
11月14日	松本広域消防職員意見発表会 (第1次)
11月19日～20日	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練 (横浜市)
11月26日	長野県国民保護実動訓練 (長野市)
12月3日	松本広域消防職員意見発表会 (第2次)
1月26日	水槽付消防ポンプ自動車配置式 (渚消防署、豊科消防署) 救助工作車 (II型) 配置式 (塩尻消防署) 高規格救急自動車配置式 (本郷消防署、穂高消防署) ※高規格救急自動車のうち1台はドクターカー兼用
11月27日～28日	消防広域化職員研修会 (松本市音楽文化ホール)
2月19日	第30回長野県消防職員意見発表会 松本広域消防局代表 最優秀賞
3月8日	松本広域連合発足10周年・松本広域消防局発足15周年・ふるさと市町村圏 選定20周年記念式典 (松本市中央公民館)
3月11日	渚消防署庁舎耐震化等改修工事完了
3月26日	梓川消防署庁舎耐震化等改修工事完了
3月31日	消防音楽隊活動休止

■平成21年度

4月1日	新規採用職員辞令交付 9人 (消防職員数393人) 総務省消防庁へ研修派遣 1人 (H21.4.1～H23.3.31)
4月23日	第32回全国消防長会関東支部消防職員意見発表会 松本広域消防局代表 優秀賞
6月22日	消防広域化のあり方検討会 (東京消防庁)
7月7日～9日	消防広域化研修会
7月23日	第38回消防救助技術関東地区指導会 (横浜市) 長野県代表 1種目5人 引揚救助
8月1日	中南信消防広域化協議会事務局へ派遣 1人 (囑託)
8月17日	広域化協議会研修「Fireman Meeting 2009」 (伊那市)
8月20日	第38回全国消防救助技術大会 (横浜市) 長野県代表 1種目1人 はしご登はん
10月1日	消防吏員階級昇任辞令交付 消防司令補 6人 消防士長 7人 消防副士長 10人

	通信指令システム基本機器以外の改修（延命措置） タウンページデータによるテナント情報の導入 住宅地図連動の航空写真表示システムの導入
10月25日	第14回長野県緊急消防援助隊合同訓練及び長野県総合防災訓練（伊那市）
11月6日	松本広域消防職員意見発表会（第1次）
11月14日～15日	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練（千葉市）
11月24日	高規格救急車配置式（渚消防署、梓川消防署、梓川消防署安曇出張所）
12月2日	松本広域消防職員意見発表会（第2次）
2月18日	第31回長野県消防職員意見発表会（駒ヶ根市）
2月26日	広丘消防署庁舎耐震化等改修工事完了

■平成22年度

4月1日	新規採用職員辞令交付 13人（消防職員数393人）
4月23日	災害現場用携帯電話導入（20台）
6月4日～5日	第4回緊急消防援助隊全国合同訓練（愛知県）
7月1日	あんしん電話センター装置更新
7月14日	第39回消防救助技術関東地区指導会（神奈川県消防学校） 長野県代表 2種目9人 ローブブリッジ救出・障害突破
7月21日	広域化協議会研修「Fireman Meeting 2010」（塩尻市総合文化センター）
8月1日	長野県消防ポンプ操法・ラップ吹奏大会（塩尻市）
8月27日	第39回全国消防救助技術大会（京都市） 長野県代表 1種目1人 はしご登はん
9月1日	位置情報通知システム（統合型）導入
9月26日	第15回長野県総合防災訓練及び長野県緊急消防援助隊合同訓練（安曇野市）
10月1日	平成23年度緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練長野県実行委員会事務局 ～派遣 1人（H22.10.1～H24.3.31）
	消防吏員階級昇任辞令交付
	消防司令補 9人 消防士長 10人 消防副士長 7人
11月8日	松本広域消防職員意見発表会（第1次）
11月20日～21日	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練（東京都）
12月6日～7日	消防広域化研修会（将来ビジョン研修会）
12月13日	松本広域消防職員意見発表会（第2次）
1月27日	水槽付消防ポンプ自動車（兼用救助工作車）車両配置式（麻績村）
2月17日	第32回長野県消防職員意見発表会（飯田市）
3月10日	中南信消防救急無線デジタル化推進委員会設立
3月11日～31日	東日本大震災緊急消防援助隊派遣（宮城県多賀城市ほか）
3月31日	中南信消防広域化協議会休止

■平成23年度

4月1日	新規採用職員辞令交付 16人（消防職員数392人）
4月1日～2日	東日本大震災緊急消防援助隊派遣（宮城県塩釜市ほか）
6月30日	長野県中部を震源とする地震 松本市で震度5強を観測（死者1人、負傷者17人）
8月5日	寄贈高規格救急自動車受納式（芳川消防署）
8月29日	資機材搬送車配置（消防局）
9月3日	松本市災害時医療救護活動マニュアル検証訓練
9月23日	第16回長野県総合防災訓練・長野県緊急消防援助隊合同訓練（飯山市）
10月1日	消防吏員階級昇任辞令交付
	消防司令補 11人 消防士長 5人 消防副士長 9人
	信州ドクターヘリ松本運航開始
11月1日～2日	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練（松本市・塩尻市・安曇野市）
12月6日	松本広域消防職員意見発表会
2月7日	常備消防力整備に係る中長期構想の策定
2月15日	第33回長野県消防職員意見発表会（中野市）
3月	消防救急無線デジタル化基本設計完了

■平成24年度

4月1日	新規採用職員辞令交付 15人（消防職員数392人）
6月13日	寄贈指揮広報車受納（消防局）
8月7日	第41回全国消防救助技術大会（東京都） 長野県代表 1種目1人 はしご登はん
10月1日	消防吏員階級昇任辞令交付
	消防司令補 14人 消防士長 11人 消防副士長 10人

10月12日	消防救急無線デジタル化実施設計完了
10月20日～21日	第17回長野県総合防災訓練・長野県緊急消防援助隊合同訓練（上田市）
11月2日	高規格救急自動車配置（塩尻消防署）
11月29日～30日	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練（埼玉県）
12月4日	松本広域消防職員意見発表会
12月28日	救急救助支援業務システム改修
1月21日	消防ポンプ自動車配置（梓川消防署）
1月26日	国有財産無償使用消防車両等配置披露式 支援車（Ⅰ型）（芳川消防署神林出張所）、都道府県指揮隊車（消防局） 救助工作車（Ⅲ型）（渚消防署）
2月14日	第34回長野県消防職員意見発表会（須坂市）
3月22日	渚消防署救助訓練塔C塔建替工事完了
3月28日	梓川消防署安曇出張所隣地拡張造成工事完了

■平成25年度

4月1日	新規採用職員辞令交付 13人（消防職員数392人） 総務省消防庁へ研修派遣（H25.4.1～H27.3.31）
6月1日	新規採用職員辞令交付 1人（消防職員数392人）
8月22日	第42回全国消防救助技術大会（広島市） 長野県代表 1種目1人 はしご登はん 関東地区代表 1種目4人 ロープブリッジ救出
8月30日	指揮広報車配置（芳川消防署）
9月27日	人員輸送車（マイクロバス）配置（消防局）
10月1日	消防吏員階級昇任辞令交付 消防司令補 15人 消防士長 10人 消防副士長 13人
10月30日～31日	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練（山梨県）中止
11月2日～3日	長野県消防防災訓練・長野県消防相互応援隊合同訓練（諏訪市）
11月8日	松本広域消防発足20周年のつどい
11月28日	丸の内消防署庄内出張所救急消毒室等改修工事竣工
12月5日	松本広域消防職員意見発表会
1月30日	圧縮空気泡消火装置（CAFS）付消防ポンプ自動車配置（明科消防署）
1月31日	圧縮空気泡消火装置（CAFS）付消防ポンプ自動車配置（本郷消防署）
2月6日	第35回長野県消防職員意見発表会（諏訪市）
2月8日	関東甲信越地域を中心とする大雪
2月14日～15日	松本地域では最大積雪深75cmを記録
3月1日	消防通信指令システム竣工
3月3日	機動連絡車運用開始（消防局）
3月10日	高規格救急自動車配置（丸の内消防署庄内出張所）
3月12日	屈折はしご付消防自動車配置（塩尻消防署）
3月13日	高規格救急自動車配置（丸の内消防署）
3月21日	消防救急デジタル無線設備竣工
3月26日	消防救急デジタル無線設備・消防通信指令システム等運用開始式

■平成26年度

4月1日	丸の内消防署庄内出張所救急業務運用開始 新規採用職員辞令交付 21人（消防職員数392人） 定年退職者のうち、5人を再任用 （日勤《フルタイム》1人・日勤《短時間勤務》4人） 長野県消防防災航空隊派遣職員 3人→2人に変更
7月1日	新規採用職員辞令交付 1人（消防職員数392人）
8月29日	渚消防署出動表示板改修工事竣工
9月27日	御嶽山噴火災害 県内消防相互応援隊派遣（王滝村ほか） 派遣期間：9月27日～10月17日（21日間） 派遣人員：82隊278人
10月1日	消防吏員階級昇任辞令交付 消防司令補 8人 消防士長 13人 消防副士長 13人
11月5日～6日	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練（静岡県浜松市）
11月22日	長野県神城断層地震 県内消防相互応援隊派遣（白馬村） 派遣期間：11月22日～11月23日（2日間） 派遣人員：6隊19人
12月4日	松本広域消防職員意見発表会
12月11日	塩尻消防署庁舎外壁・バルコニー改修工事竣工
1月21日	御嶽山噴火災害に係る長野県知事表彰
2月12日	第36回長野県消防職員意見発表会（長野市） 松本広域消防局代表 最優秀賞
3月23日	松本広域消防局庁舎敷地舗装工事竣工

■平成27年度

4月1日	新規採用職員辞令交付 12人(消防職員数391人) 定年退職者のうち、2人を再任用(日勤《短時間勤務》2人) 総務省消防庁へ研修派遣 1人(H27.4.1~H29.3.31)
4月22日	第38回全国消防長会関東支部消防職員意見発表会(長野市)
5月8日	心肺停止前の重度の傷病者に対する特定行為等技能認定(71人)
7月17日	第44回消防救助技術関東地区指導会(埼玉県富士見市) 長野県代表 3種目14人 引揚救助・ロープブリッジ救出・障害突破
7月28日	御嶽山噴火災害行方不明者再捜索 派遣期間:7月28日~8月7日(11日間) 派遣人員:10人
8月29日	第44回全国消防救助技術大会(兵庫県神戸市) 長野県代表 1種目1人 はしご登はん
9月28日	指揮広報車配置(安曇出張所)
9月30日	消防音楽隊廃止
10月1日	消防吏員階級昇任辞令交付 消防士長 12人
10月22日	御嶽山噴火災害再捜索県知事表彰
10月26日	指揮広報車配置(豊科消防署)
10月3日~4日	長野県消防相互応援隊合同訓練(千曲市)
11月4日~5日	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練(茨城県) 中止
11月6日	丸の内消防署庄内出張所出動表示板設置工事竣工
11月13日~14日	第5回緊急消防援助隊全国合同訓練(千葉県)
12月28日	塩尻消防署敷地舗装改修工事竣工
12月1日	圧縮空気泡消火装置(CAFS)付消防ポンプ自動車配置(山辺出張所)
1月1日	救急隊による医療機関選定試行運用開始
1月8日	松本広域消防職員意見発表会
1月29日~31日	雨氷による倒木等被害発生 松本市入山辺及び山形村清水高原において、大量の倒木により道路がふさがれ、 宿泊施設等が一時孤立状態(雨氷被害)
2月16日	第37回長野県消防職員意見発表会(大町市)
3月31日	災害弱者緊急通報システム(あんしん電話)事業廃止

■平成28年度

4月1日	新規採用職員辞令交付 11人(消防職員数393人) 消防吏員階級昇任辞令交付 消防司令補 14人 消防副士長 15人 定年退職者等のうち、5人を再任用(日勤《短時間勤務》5人)
7月13日	第45回消防救助技術関東地区指導会(神奈川県厚木市) 長野県代表 1種目5人 障害突破
8月10日~11日	第1回山の日記念全国大会(上高地)
10月1日~2日	長野県消防相互応援隊合同訓練(佐久市)
10月14日	第25回全国消防操法大会(長野市)
10月17日~18日	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練(栃木県)
11月1日	指揮支援隊試行運用開始 日本オイルターミナル株式会社から「蘇生法教育人体モデル3体」寄贈
11月4日	指揮広報車配置(神林出張所)
11月15日	長野県衛星系防災行政無線設備更新工事(事業主体:長野県)
12月9日	高規格救急自動車配置(麻績消防署)
1月1日	消防署の管轄区域の見直し 松本市内4地区(桐、清水、美須々及び元町地区)の管轄を丸の内消防署から本郷 消防署へ移管
1月11日	松本広域消防職員意見発表会
2月6日	松本市浅間温泉文化センター屋上防水改修工事竣工(事業主体:松本市)
2月16日	第38回長野県消防職員意見発表会(佐久市)
2月28日	芳川消防署自家用給油取扱所設置工事竣工
3月5日	長野県消防防災ヘリコプター「アルプス」墜落事故 松本市入山辺地籍の鉢伏山山中にヘリコプターが墜落し、搭乗していた長野県消防 防災航空隊員9人(派遣職員2人含む。)が殉職 救助活動:3月5日~3月6日(2日間) 出動部隊:松本広域消防局 20隊73人 地上部隊:県消防相互応援(長野市、上田広域、佐久広域、北アルプス)6隊35人 自衛隊 33人 警察 17人 航空部隊:広域航空消防応援(埼玉県防災ヘリ、山梨県防災ヘリ、岐阜県防災ヘリ) 長野県警ヘリ
3月15日	梓川消防署安曇出張所ピロティ等改修工事竣工

■平成29年度

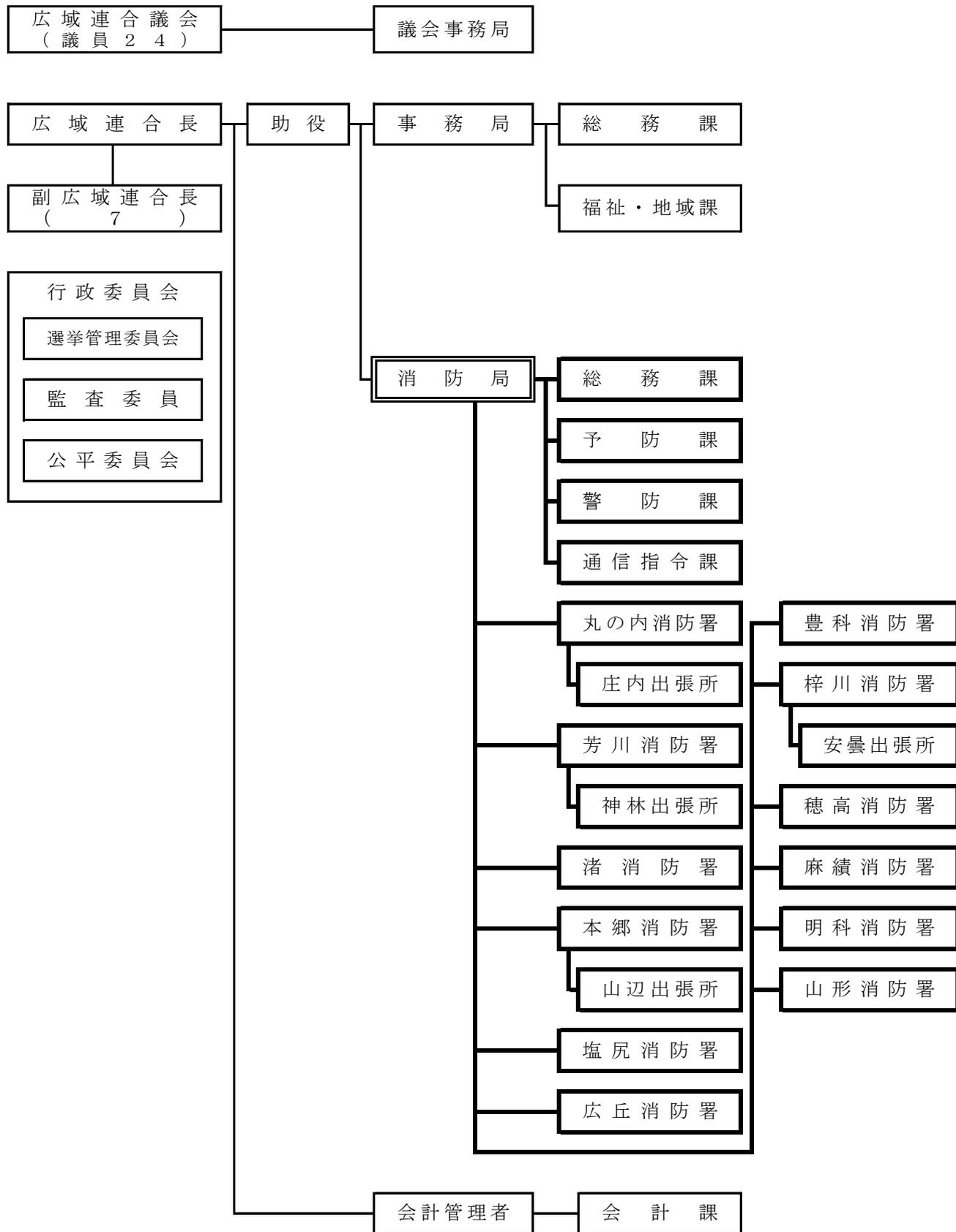
4月1日	新規採用職員辞令交付 6人(消防職員数390人) 消防吏員階級昇任辞令交付 消防司令補 10人 消防副士長 18人 定年退職者等のうち、6人を再任用(日勤《短時間勤務》6人) 総務省消防庁へ研修派遣 1人(H29.4.1~H31.3.31)
5月30日	長野県消防防災航空隊殉職者合同追悼式(キッセイ文化ホール)
8月18日	指揮広報車配置(本郷消防署山辺出張所、麻績消防署)
8月28日	一般財団法人救急振興財団から「蘇生法教育人体モデル2体」及び「蘇生法教育AED トレーナー1台」寄贈
9月13日	イオンモール松本開店に伴う警防視察
10月6日	指揮広報車配置(塩尻消防署)
10月24日~25日	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練(群馬県)
11月4日~5日	長野県消防相互応援隊合同訓練(飯田市)
11月18日	緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練(岐阜県)
12月7日	高規格救急自動車配置(豊科消防署)
1月9日	松本広域消防職員意見発表会
1月17日	化学消防ポンプ自動車配置(芳川消防署神林出張所)
1月19日	第39回長野県消防職員意見発表会(松本広域消防局代表 最優秀賞受賞)
2月13日	「第2次常備消防力整備に係る中長期構想」策定
2月16日	消防局エレベーター改修工事竣工
3月1日	女性職員専用施設整備工事竣工(本郷消防署)
3月5日	長野県消防防災航空隊殉職者一周年追悼式(ホテルブエナビスタ)
3月28日	水槽付き消防ポンプ自動車配置(丸の内消防署)

■平成30年度

4月1日	新規採用職員辞令交付 13人(消防職員数392人) 消防吏員階級昇任辞令交付 消防司令補 12人 消防副士長 17人 定年退職者のうち、6人を再任用(日勤《短時間勤務》6人)
4月26日	第41回全国消防長会関東支部消防職員意見発表会(茨城県)
5月29日	指揮広報車配置(丸の内消防署庄内出張所)
6月26日	指揮広報車配置(本郷消防署、山形消防署)
7月5日	第47回消防救助技術関東地区指導会(東京都) 長野県代表 1種目5人 障害突破
8月1日	松本広域連合及び関係市村が、松本生コン事業協同組合・安筑生コン事業協同組合と 「大規模災害時における消防用水等の確保に関する協定」を締結
8月24日	第47回全国消防救助技術大会(京都府) 中止
9月24日	自治体消防制度70周年記念長野県大会(長野市)
10月20日~21日	長野県消防相互応援隊合同訓練(塩尻市)
11月30日~31日	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練(神奈川県)
12月3日	高規格救急自動車配置(本郷消防署、塩尻消防署、穂高消防署)
12月11日	松本市内在住の個人から高規格救急自動車1台寄贈(愛称「もものい号」)
1月9日	松本広域消防職員意見発表会
1月17日	消防ポンプ自動車配置(丸の内消防署庄内出張所)
1月21日	指揮支援隊において無人航空機(ドローン)を運用開始
1月30日	水槽付消防ポンプ自動車配置(穂高消防署)
1月31日	化学消防ポンプ自動車配置(広丘消防署)
2月12日	第40回長野県消防職員意見発表会(上田市)
2月24日	松本広域連合発足20周年・松本広域消防局発足25周年記念式典(アルピコプラザ ホテル)

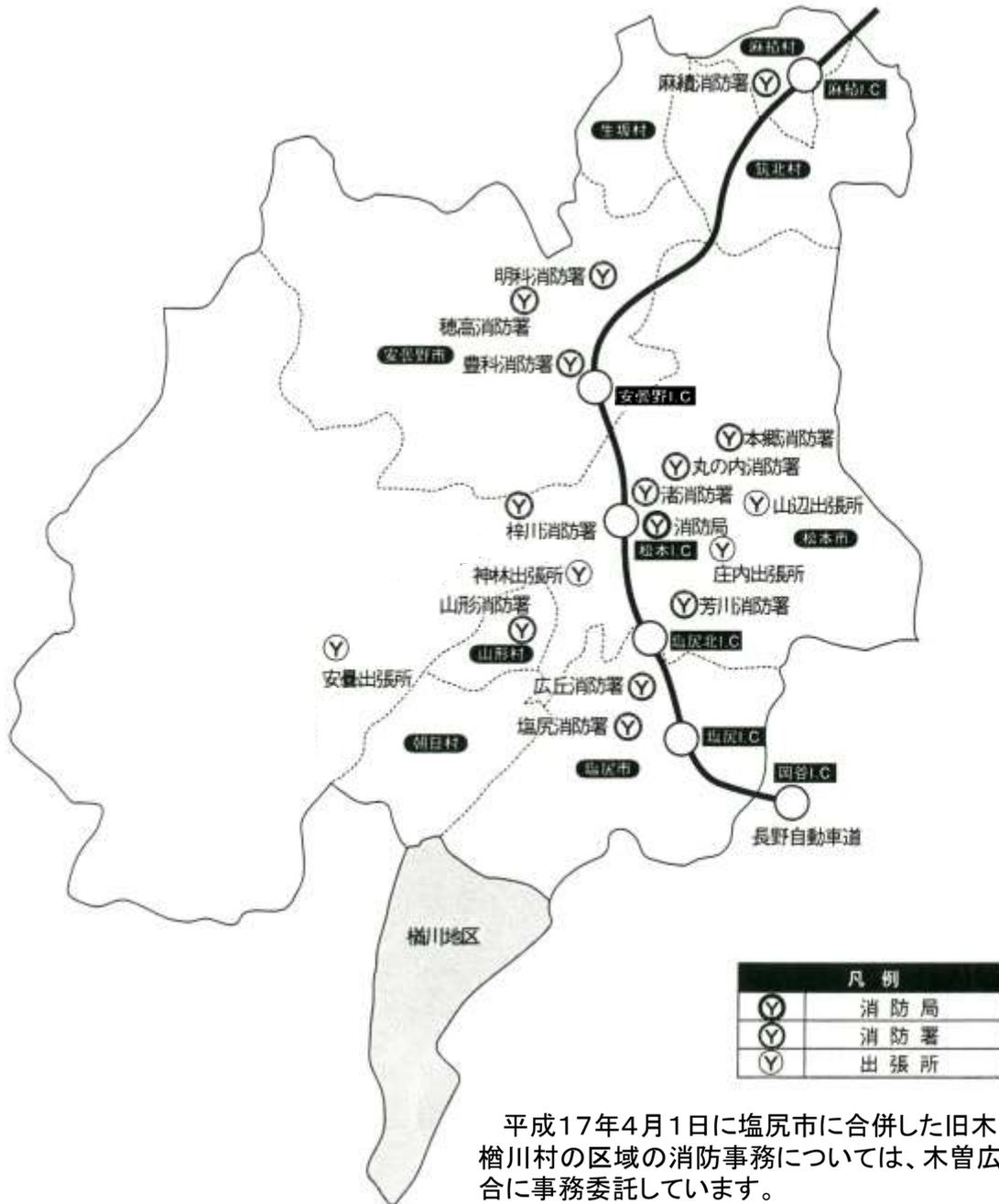
4 松本広域連合組織図

(平成31年4月1日現在)



5 消防局・消防署所分布図

松本広域消防局の管内



関係市村

- 松本市
- 塩尻市
- 安曇野市
- 麻績村
- 生坂村
- 山形村
- 朝日村
- 筑北村

6 消防庁舎の状況

(平成31年4月1日現在)

消防庁舎	所在地	構造	規模 (㎡)			建築年月	増改修年月	
			敷地面積	建築面積	延べ面積			
消防局	松本市渚1丁目7番12号	SRC造4F 地下1F	1,943.47	524.67	2,238.42	H元.7	H14.3 増築	
丸の内消防署	松本市城西2丁目1番23号	RC造3F	1,719.45	385.85	807.54	H4.2		
	庄内出張所	松本市出川1丁目2番15号	RC造2F	1,299.00	336.92	512.20	H17.3	H25.11 増築
芳川消防署	松本市村井町南2丁目1番9号	RC造2F 一部鉄骨	2,600.11	608.47	867.15	H18.10		
	神林出張所	松本市神林5961番地1	RC造2F	2,865.00	376.24	593.31	H3.1	
渚消防署	松本市渚1丁目7番12号	RC造3F	1,943.47	462.61	934.94	S49.3	H21.3 耐震改修	
本郷消防署	松本市浅間温泉2丁目6番1号	RC造2F	1,707.72	635.94	931.41	S50.6	H12.4 移転	
	山辺出張所	松本市里山辺1434番地1	RC造2F	1,068.22	318.02	453.17	S52.3	H19.3 耐震改修
塩尻消防署	塩尻市広丘高出1486番地802	RC造3F	3,735.94	1,521.06	2,161.42	H3.11		
広丘消防署	塩尻市広丘原新田575番地9	LS造 平屋建	1,379.81	474.80	446.04	S63.6	H22.2 耐震改修	
豊科消防署	安曇野市豊科5705番地6	RC造2F	2,446.81	668.49	1,271.11	S54.1	H20.3 耐震改修	
梓川消防署	松本市梓川倭65番地2	RC造2F	1,478.96	454.79	536.93	S47.12	H21.3 耐震改修	
	安曇出張所	松本市安曇2819番地1	RC造2F 一部鉄骨	1,213.33	228.63	428.95	H5.3	H29.3 増築
穂高消防署	安曇野市穂高5075番地2	RC造2F	1,629.19	442.68	529.93	S47.12	H20.3 耐震改修	
麻績消防署	東筑摩郡麻績村麻10389番地3	RC造2F 一部鉄骨	1,371.60	489.09	720.95	H5.2		
明科消防署	安曇野市明科東川手271番地4	RC造2F 一部鉄骨	1,200.03	422.00	649.80	H5.2		
山形消防署	東筑摩郡山形村5997番地3	RC造2F 一部鉄骨	1,200.00	424.00	648.87	H5.2		

7 事務分掌

■総務課

1 総務事項

- (1) 消防局の重要施策に係る企画、調査及び研究に関すること。
- (2) 消防局の事務事業に係る総合調整に関すること。
- (3) 組織に関すること。
- (4) 消防職員の定数に関すること。
- (5) 条例、規則等の制定及び改廃に関すること。
- (6) 業務改善その他事務の効率化に関すること。
- (7) 監察に関すること。
- (8) 消防局内の連絡調整に関すること。

2 庶務事項

- (1) 文書及び公印に関すること。
- (2) 儀式及び渉外に関すること。
- (3) 消防表彰に関すること。
- (4) 消防関係諸会議に関すること。
- (5) 消防関係諸機関との連絡に関すること。
- (6) 消防局の予算及び決算に関すること。
- (7) 物品の購入、支給及び保管に関すること。
- (8) 消防庁舎並びに附帯設備及び諸設備の維持管理に関すること。
- (9) 財産管理に関すること。
- (10) 広報及び広聴に関すること。

3 職員事項

- (1) 消防職員の任免、分限、懲戒、服務その他身分に関すること。
- (2) 消防職員の勤務時間その他勤務条件に関すること。
- (3) 消防職員の配置に関すること。
- (4) 消防職員の勤務成績の評価に関すること。
- (5) 消防職員の表彰に関すること。
- (6) 消防職員の研修に関すること。
- (7) 消防職員の公務災害及び賞じゅつに関すること。
- (8) 消防職員の健康管理及び福利厚生に関すること。
- (9) 消防職員委員会に関すること。

4 情報管理事項

- (1) 消防統計に関すること（他課の所管に属するものを除く。）。
- (2) 情報システムの管理及び運用に関すること。

■予防課

1 火災予防事項

- (1) 火災予防の対策に関すること。
- (2) 火災予防に係る指導及び広報に関すること。
- (3) 防火管理者等の育成、指導及び資格管理に関すること。
- (4) 火災の原因及び損害の調査に関すること。
- (5) 火災報告に関すること。
- (6) 火災統計及び分析に関すること。
- (7) り災証明に関すること。
- (8) 関係団体との連絡調整に関すること。
- (9) その他火災予防に関すること。

2 防火対象物事項

- (1) 建築物の消防同意に関すること。
- (2) 消防用設備等の設置及び維持管理に関すること。
- (3) 防火対象物の立入検査及び違反処理に関すること。
- (4) 防火対象物に係る消防計画の指導に関すること。
- (5) 火気使用設備等に関すること。
- (6) 防火対象物定期点検報告制度に関すること。
- (7) 防火対象物の実態調査に関すること。
- (8) 防火安全に係る意見書等の交付に関すること。

3 危険物等規制事項

- (1) 危険物施設に係る許可、認可、届出及び承認等に関すること。
- (2) 危険物取扱者及び危険物保安監督者等に関すること。
- (3) 危険物タンクの水張り等の検査に関すること。
- (4) 危険物規制事務報告に関すること。

- (5) 危険物施設の立入検査及び違反処理に関すること。
- (6) 危険物の流出その他の事故に係る行政措置に関すること。
- (7) 危険物の規制、指導等に関すること。
- (8) 火薬類の譲渡、譲受及び消費の許可等に関すること。
- (9) 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律に基づく意見書の交付に関すること。

■警防課

1 警防事項

- (1) 警防業務全般の総合調整に関すること。
- (2) 消防戦術に関すること。
- (3) 中高層建築物火災の消防活動対策に関すること。
- (4) 特殊災害の消防活動対策に関すること。
- (5) 災害現場の指揮統制に関すること。
- (6) 消防計画及び地域防災計画に関すること。
- (7) 国民保護計画に関すること。
- (8) 大規模な訓練等の総合調整に関すること。
- (9) 消防活動技術の向上に関すること。
- (10) 消防応援、受援に関すること。
- (11) 消防施設整備及び実態調査に関すること。
- (12) 消防水利に関すること。
- (13) 消防活動、訓練の安全管理対策に関すること。
- (14) 災害統計及び分析に関すること。
- (15) 消防用車両等の購入及び保守管理に関すること。
- (16) 消防機械器具の購入及び保守管理に関すること。
- (17) 車両用燃料の配当に関すること。
- (18) 消防用車両等の事故処理に関すること。
- (19) 防災関係機関との連絡調整に関すること。
- (20) 住民に対する防災教育訓練に関すること。

2 救急事項

- (1) 救急に関する活動基準及び訓練に関すること。
- (2) 救急技術の向上に関すること。
- (3) 救急統計及び分析に関すること。
- (4) 救急証明に関すること。
- (5) 救急用資器材及び医薬品の購入及び保守

管理に関すること。

- (6) メディカルコントロールに関すること。
- (7) 救急指導医に関すること。
- (8) 救急医療機関等との連絡調整に関すること。
- (9) ドクターカーに関すること。
- (10) 応急手当の普及啓発に関すること。
- (11) 患者等搬送事業に係る認定及び指導に関すること。

3 救助事項

- (1) 特別救助隊に関すること。
- (2) 国際消防救助隊に関すること。
- (3) 救助に関する活動基準及び訓練に関すること。
- (4) 救助技術の向上に関すること。
- (5) 救助統計及び分析に関すること。
- (6) 救助用資器材の購入及び保守管理に関すること。
- (7) 救助関係機関との連絡調整に関すること。

■通信指令課

1 通信事項

- (1) 災害発生通報の受付及び出動指令に関すること。
- (2) 消防隊の運用及び救急管制に関すること。
- (3) 災害通信の運用、通信統制及び指導に関すること。
- (4) 消防無線局に関すること。
- (5) 消防通信施設の整備、保守管理に関すること。
- (6) 災害情報等の収集及び伝達に関すること。
- (7) 消防関係機関との連絡調整に関すること。
- (8) 緊急情報システムに関すること。

2 情報管理事項

- (1) 情報システムの総合的な企画及び調整に関すること。
- (2) 情報システムの管理及び運用に関すること（総務課の所管に属するものを除く。）。
- (3) 情報システムの整備及び維持管理に関すること。

■消防署・出張所

1 庶務事項

- (1) 文書及び公印に関する事。
- (2) 諸手数料その他収入に関する事。
- (3) 物品の保管及び備品の管理に関する事。
- (4) 庁舎の維持管理に関する事。
- (5) 消防職員の服務等に関する事。
- (6) 消防職員の教養訓練に関する事。
- (7) 消防職員の保健衛生及び福利厚生に関する事。

2 予防事項

- (1) 火災予防に係る指導及び広報に関する事。
- (2) 火災の原因及び損害の調査に関する事。
- (3) 火災報告に関する事。
- (4) 火災証明に関する事。
- (5) 火災協力者表彰の内申に関する事。
- (6) 建築物等の消防同意及び防災指導に関する事。
- (7) 消防用設備等の設置及び維持管理に関する事。
- (8) 防火対象物の立入検査及び違反処理に関する事。
- (9) 防火対象物に係る消防計画の審査及び指導に関する事。
- (10) 火気使用設備等に関する事。
- (11) 防火対象物定期点検報告制度に関する事。
- (12) 危険物施設の立入検査に関する事。
- (13) 火薬類の譲渡、譲受及び消費の許可等に関する事。
- (14) 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律に基づく意見書の交付に関する事。
- (15) 液化石油ガス設備工事の届出等に関する事。
- (16) 少量危険物及び指定可燃物に関する事。
- (17) 関係団体の運営協力に関する事。

3 警防事項

- (1) 消防隊等の運用に関する事。
- (2) 警防業務に関わる教育及び訓練に関する事。
- (3) 警防計画に関する事。
- (4) 消防水利に関する事。

- (5) 火災出動報告書等の処理及び統計に関する事。
- (6) 消防用車両の保守管理に関する事。
- (7) 消防機械器具の維持管理及び整備に関する事。
- (8) 消防団員の訓練指導に関する事。
- (9) 自主防災組織等の訓練指導に関する事。

4 救急事項

- (1) 救急隊の運用に関する事。
- (2) 救急業務に関わる教育及び訓練に関する事。
- (3) 救急出動報告書の処理及び統計に関する事。
- (4) 救急証明に関する事。
- (5) 救急用薬品及び資器材に関する事。
- (6) 応急手当講習会の実施に関する事。

5 救助事項

- (1) 救助隊の運用に関する事。
- (2) 救助業務に関わる教育及び訓練に関する事。
- (3) 救助出動報告書の処理及び統計に関する事。
- (4) 救助用資機材の維持管理及び整備に関する事。

6 一般事項

- (1) 火災防衛活動に関する事。
- (2) 救急活動及び救助活動に関する事。
- (3) 風水害及びその他の災害活動に関する事。
- (4) 火災等の警戒に関する事。
- (5) 災害通報及び情報通信に関する事。
- (6) 消防無線局に関する事。

総務編



長野県消防学校初任科（第62期）入校式

1 人事

(1) 職員配置状況

(平成31年4月1日現在)

(単位：人)

階 級 所 属		総 数	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他
条 例 定 数		395	-	-	-	-	-	-	-	-	-
実 員 総 数		394	1	2	14	73	175	56	14	56	3
消 防 局	消 防 局 長	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	消 防 局 次 長	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-
	総 務 課	14	-	-	1	2	7	1	-	-	3
	課 長	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	総 務 担 当	7	-	-	-	2	4	1	-	-	-
	事 務 局 出 向	3	-	-	-	-	3	-	-	-	-
	そ の 他	3	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	予 防 課	7	-	(1)	-	2	5	-	-	-	-
	警 防 課	6	-	(1)	-	4	1	1	-	-	-
	通 信 指 令 課	17	-	-	1	5	8	2	-	1	-
小 計	47	1	2	2	13	21	4	-	1	3	
消 防 署	丸の内消防署	24	-	-	1	4	7	6	3	3	-
	庄内出張所	16	-	-	-	4	8	2	-	2	-
	芳川消防署	22	-	-	1	3	11	1	1	5	-
	神林出張所	13	-	-	-	4	7	1	1	-	-
	渚消防署	33	-	-	1	4	17	8	1	2	-
	本郷消防署	21	-	-	1	3	8	3	1	5	-
	山辺出張所	13	-	-	-	4	7	2	-	-	-
	塩尻消防署	33	-	-	1	4	18	5	2	3	-
	広丘消防署	20	-	-	1	3	7	3	1	5	-
	豊科消防署	30	-	-	1	4	13	8	-	4	-
	梓川消防署	21	-	-	1	3	10	3	-	4	-
	安曇出張所	16	-	-	-	5	6	1	-	4	-
	穂高消防署	21	-	-	1	4	7	2	1	6	-
	麻績消防署	22	-	-	1	4	10	2	1	4	-
	明科消防署	21	-	-	1	3	9	2	2	4	-
山形消防署	21	-	-	1	4	9	3	-	4	-	
小 計	347	-	-	12	60	154	52	14	55	-	

1 自治体等への派遣職員（松本市・塩尻市・安曇野市へ各1人、長野県消防防災航空センターへ2人）は、定数外のため除いています。

2 短時間勤務再任用職員（通信指令課、丸の内・芳川・渚・塩尻・広丘・豊科消防署に各1人）は、定数外のため除いています。

3 総務課総務担当のうち、1人を総務省消防庁へ研修派遣しています。

(2) 年齢・階級別職員数

(平成31年4月1日現在)

(単位：人)

階級 年齢	総 数	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他
18 歳	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-
19 歳	9	-	-	-	-	-	-	-	9	-
20 歳	7	-	-	-	-	-	-	-	7	-
21 歳	7	-	-	-	-	-	-	-	7	-
22 歳	7	-	-	-	-	-	-	1	6	-
23 歳	16	-	-	-	-	-	3	3	10	-
24 歳	9	-	-	-	-	-	4	-	5	-
25 歳	10	-	-	-	-	-	1	5	4	-
26 歳	9	-	-	-	-	-	6	1	2	-
27 歳	16	-	-	-	-	1	10	4	1	-
28 歳	12	-	-	-	-	1	8	-	3	-
29 歳	11	-	-	-	-	3	7	-	-	1
30 歳	12	-	-	-	-	6	6	-	-	-
31 歳	12	-	-	-	-	7	4	-	1	-
32 歳	11	-	-	-	-	6	5	-	-	-
33 歳	10	-	-	-	-	8	2	-	-	-
34 歳	3	-	-	-	-	3	-	-	-	-
35 歳	8	-	-	-	-	8	-	-	-	-
36 歳	10	-	-	-	-	10	-	-	-	-
37 歳	11	-	-	-	-	11	-	-	-	-
38 歳	7	-	-	-	-	7	-	-	-	-
39 歳	8	-	-	-	-	8	-	-	-	-
40 歳	4	-	-	-	-	4	-	-	-	-
41 歳	7	-	-	-	-	7	-	-	-	-
42 歳	13	-	-	-	-	13	-	-	-	-
43 歳	13	-	-	-	-	13	-	-	-	-
44 歳	17	-	-	-	-	17	-	-	-	-
45 歳	14	-	-	-	-	14	-	-	-	-
46 歳	12	-	-	-	-	12	-	-	-	-
47 歳	9	-	-	-	4	5	-	-	-	-
48 歳	11	-	-	-	4	7	-	-	-	-
49 歳	7	-	-	-	6	1	-	-	-	-
50 歳	6	-	-	-	6	-	-	-	-	-
51 歳	15	-	-	-	14	1	-	-	-	-
52 歳	6	-	-	-	6	-	-	-	-	-
53 歳	13	-	-	-	13	-	-	-	-	-
54 歳	6	-	-	1	5	-	-	-	-	-
55 歳	6	-	-	1	3	-	-	-	-	2
56 歳	6	-	-	-	6	-	-	-	-	-
57 歳	6	-	-	4	2	-	-	-	-	-
58 歳	8	1	1	2	4	-	-	-	-	-
59 歳	7	-	1	6	-	-	-	-	-	-
60 歳	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-
総 数	394	1	2	14	73	175	56	14	56	3
平均年齢	38.0	58.0	58.5	57.6	52.1	39.3	28.1	25.0	22.0	46.3

(3) 勤続年数・階級別職員数

(平成31年4月1日現在)

(単位:人)

階級 勤続年数	総 数	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他
1年未満	11	—	—	—	—	—	—	—	11	1
1年以上	13	—	—	—	—	—	—	—	13	—
2年以上	6	—	—	—	—	—	—	—	6	—
3年以上	10	—	—	—	—	—	—	2	8	1
4年以上	13	—	—	—	—	—	2	4	7	—
5年以上	19	—	—	—	—	2	9	3	5	—
6年以上	13	—	—	—	—	1	5	1	6	—
7年以上	14	—	—	—	—	4	6	4	—	—
8年以上	14	—	—	—	—	1	13	—	—	—
9年以上	13	—	—	—	—	2	11	—	—	—
10年以上	9	—	—	—	—	3	6	—	—	—
11年以上	12	—	—	—	—	10	2	—	—	—
12年以上	13	—	—	—	—	11	2	—	—	—
13年以上	4	—	—	—	—	4	—	—	—	—
14年以上	6	—	—	—	—	6	—	—	—	—
15年以上	7	—	—	—	—	7	—	—	—	—
16年以上	14	—	—	—	—	14	—	—	—	—
17年以上	13	—	—	—	—	13	—	—	—	—
18年以上	10	—	—	—	—	10	—	—	—	—
19年以上	14	—	—	—	—	14	—	—	—	—
20年以上	2	—	—	—	—	2	—	—	—	—
21年以上	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
22年以上	7	—	—	—	2	5	—	—	—	—
23年以上	5	—	—	—	1	4	—	—	—	—
24年以上	10	—	—	—	1	9	—	—	—	—
25年以上	11	—	—	—	2	9	—	—	—	—
26年以上	21	1	—	—	6	14	—	—	—	—
27年以上	37	—	—	1	16	20	—	—	—	1
28年以上	6	—	—	—	1	5	—	—	—	—
29年以上	5	—	—	—	2	3	—	—	—	—
30年以上	4	—	—	—	3	1	—	—	—	—
31年以上	5	—	—	—	5	—	—	—	—	—
32年以上	9	—	—	1	8	—	—	—	—	—
33年以上	7	—	—	—	7	—	—	—	—	—
34年以上	3	—	—	—	3	—	—	—	—	—
35年以上	3	—	—	—	3	—	—	—	—	—
36年以上	5	—	1	—	4	—	—	—	—	—
37年以上	6	—	—	3	3	—	—	—	—	—
38年以上	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—
39年以上	6	—	—	3	3	—	—	—	—	—
40年以上	5	—	1	3	1	—	—	—	—	—
41年以上	3	—	—	3	—	—	—	—	—	—
総 数	392	1	2	14	72	174	56	14	56	3

(4) 職員研修状況

■派遣研修

(平成30年度)

派遣研修名		人員	期 間	研修職員階級	場 所
消防大学校	火 災 調 査 科	1	6月7日～7月26日	消防司令補	東京都調布市 「消防大学校」
	危 険 物 科	1	6月27日～7月27日	消防司令補	〃
	警 防 科	1	10月18日～12月6日	消防司令補	〃
	女性活躍推進コース	1	12月13日～12月21日	消防司令補	〃
長野県消防学校	操 法 指 導 員 講 習	2	4月5日～4月6日	消防司令補	長野市篠ノ井 「長野県消防学校」
	初 任 科	10	4月12日～10月7日	消 防 士	〃
	救 助 科	3	5月9日～6月12日	消防司令補 消防士長	〃
	山 岳 救 助 科	2	6月27日～6月29日	消防司令補	〃
	(特 別 聴 講)	3	6月27日～6月28日	消防司令補 消防士長	〃
	危 険 物 科	3	10月15日～10月19日	消防司令補 消防士長 消 防 士	〃
	薬 剤 投 与 追 加 講 習	11	10月17日～11月21日	消 防 司 令 消防司令補	〃
	警 防 科	3	10月22日～11月2日	消防司令補 消防士長	〃
	火 災 調 査 科	3	11月20日～12月4日	消防司令補 消防士長	〃
	上 級 幹 部 科	2	12月10日～12月12日	消防司令長 消 防 司 令	〃
	救 急 科	11	1月8日～3月6日	消 防 士	〃
	幹 部 科	2	1月10日～1月24日	消防司令補	〃
	予 防 査 察 科	4	1月28日～2月8日	消防司令補 消防士長 消 防 士	〃
救 急 高 度 化 研 修	3	3月11日～3月15日	消防司令補 消防副士長 消 防 士	〃	
救命士研修所	救急救命士研修課程	1	8月31日～3月11日	消 防 士 長	東京都八王子市 「東京研修所」

■実務研修

(平成30年度)

実務研修名		人員	期 間	研修職員階級	場 所
総務関係	消防本部の幹部・管理職員向け説明会	1	6月8日	消 防 監	東京都千代田区 「総務省」
	消 防 長 研 修 会	1	11月6日	消 防 監	神奈川県横浜市 「新横浜グレイスホテル」
	消防職員安全衛生研修会	1	7月26日～7月27日	消防司令補	東京都港区 「三田NNホール」
予防関係	査 察 実 務 研 修	1	6月5日～6月15日	消防司令補	神奈川県横浜市 「横浜市消防局」
	調 査 技 術 会 議	1	6月7日	消 防 司 令	愛知県名古屋市 「名古屋市青少年文化センター」
	火 薬 類 取 締 法 研 修	1	6月18日～6月22日	消 防 士 長	東京都東村山市 「経済産業省経済産業研修所」
	危険物保安技術講習会	1	7月12日～7月13日	消 防 士 長	東京都千代田区 「市ヶ谷大郷ビル AP市ヶ谷」
	消 防 実 務 講 習 会	1	9月11日	消防司令補	神奈川県横浜市 「横浜社会福祉センターホール」
	長野県消防法令違反是正研究会	3	10月19日	消防司令補	長野県長野市 「長野市消防局中央消防署」
	関東支部違反是正事例発表会	2	11月30日	消防司令補 消 防 士 長	群馬県前橋市 「昌賢学園まえばしホール」
警防関係	日本臨床救急医学会総会・学術集会	1	6月1日～6月2日	消防司令補	愛知県名古屋市 「名古屋国際会議場」
	緊急車両指導員養成研修	2	6月7日～6月8日	消防司令補	兵庫県高砂市 「はりま交通研修センター」
	安全運転中央研修所消防・救急緊急自動車運転技能者課程	2	10月1日～10月4日	消 防 士 長	茨城県ひたちなか市 「安全運転中央研修所」
	全 国 消 防 救 助 シ ン ポ ジ ウ ム	1	11月26日	消防司令補	東京都文京区 「響きの森文京公会堂」
	救 急 救 命 士 研 修 会	16	11月28日	消 防 司 令 消 防 司 令 補 消 防 士 長 消 防 士	長野県飯山市 「飯山市文化交流センターなちゅら」
	日本救急医学会中部地方総会・学術集会	1	12月8日	消防司令補	三重県津市 「三重大学医学部」
	全国救急隊員シンポジウム及び全国メディカルコントロール協議会	1	1月26日～1月27日	消防司令補	香川県高松市 「サンポートホール高松」
	日本救急医学会関東地方会救急隊員学術研究会	1	2月2日	消防司令補	茨城県つくば市 「つくば国際会議場」
	国際消防救助隊セミナー	1	2月20日～2月22日	消防司令補	滋賀県大津市 「全国市町村国際文化研修所」

2 財 政

(1) 消防費当初予算額

■歳 入

(単位：千円)

科 目	R元年度	H30年度	比 較	構成比(%)
消防費負担金	4,204,210	3,908,450	295,760	92.3
消防費手数料	5,060	4,890	170	0.1
財 産 収 入	440	640	△ 200	0.0
消防費繰入金	100,000	-	100,000	2.2
消防費繰越金	86,680	64,770	21,910	1.9
消防費雑入	46,260	46,910	△ 650	1.0
広域連合債	114,700	167,400	△ 52,700	2.5
合 計	4,557,350	4,193,060	364,290	100.0

■歳 出

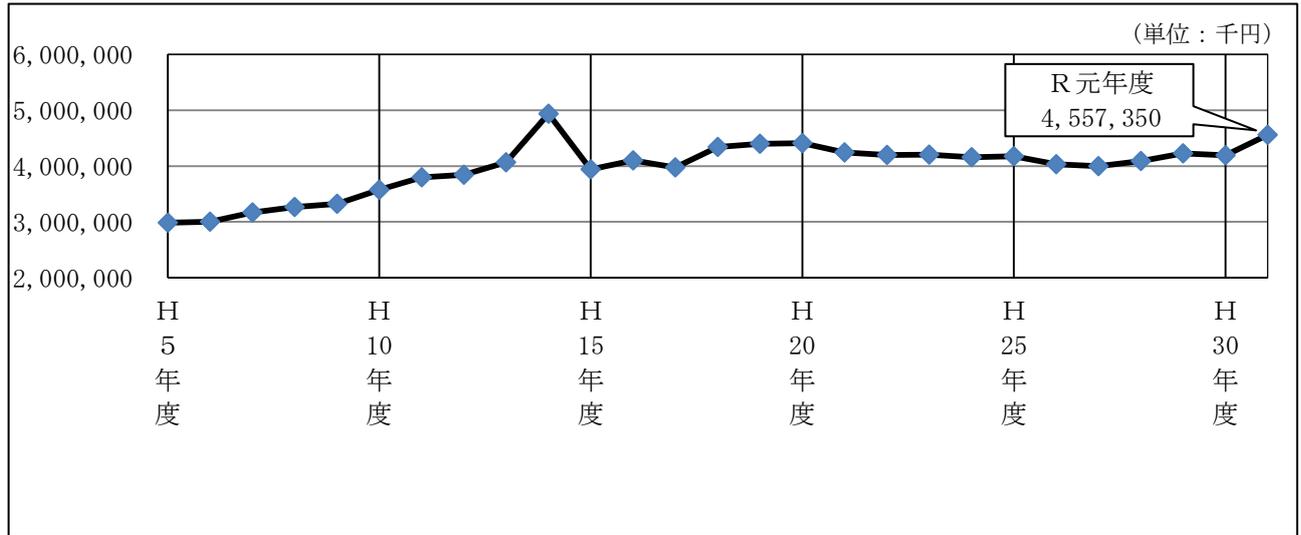
(単位：千円)

科 目	R元年度	H30年度	比 較	構成比(%)
一 般 管 理 費	3,616,200	3,522,610	93,590	79.4
職 員 厚 生 費	17,540	16,910	630	0.4
職 員 研 修 費	15,790	15,640	150	0.3
常 備 消 防 費	295,180	291,050	4,130	6.5
消 防 施 設 費	476,020	224,110	251,910	10.4
基 金 積 立 金	41,880	42,080	△ 200	0.9
公 債 費	71,650	57,890	13,760	1.6
予 備 費	23,090	22,770	320	0.5
合 計	4,557,350	4,193,060	364,290	100.0

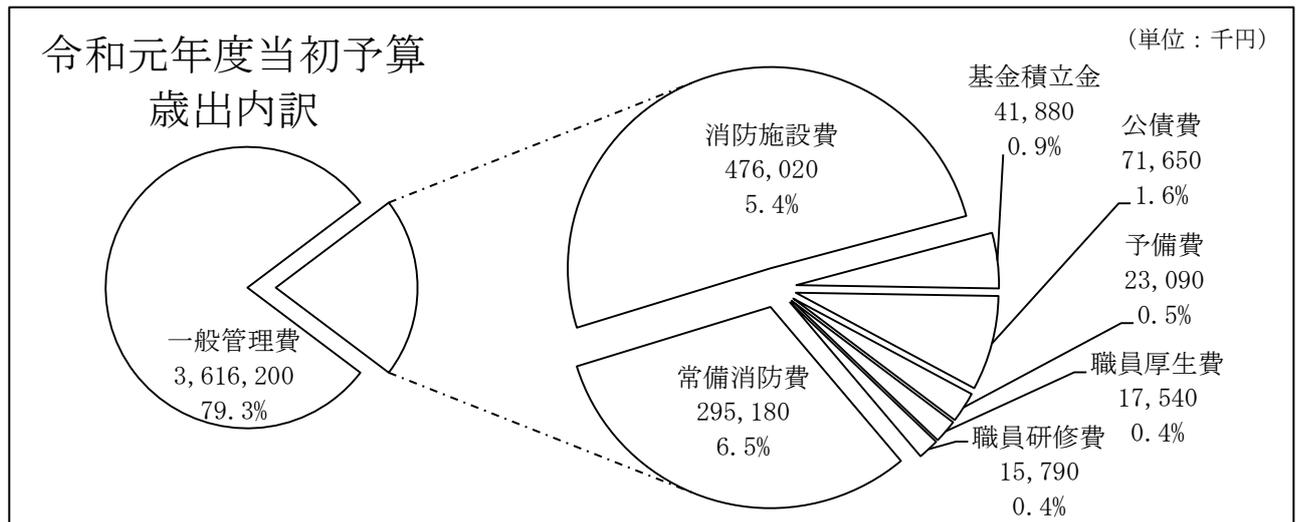
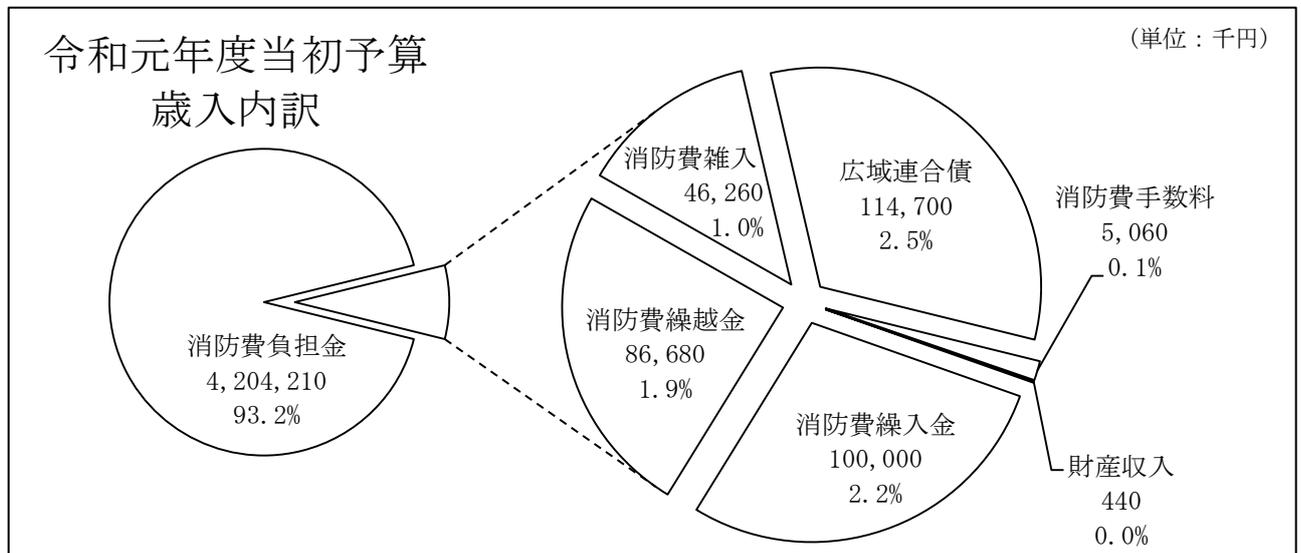
■人口及び世帯当たり消防費予算額

年 度 別	消防予算額 (千円)	人口 (人)		世帯数 (世帯)	
			一人当たり (円)		一世帯当たり (円)
令和元年度	4,557,350	425,682	10,706	181,023	25,176
平成30年度	4,193,060	427,660	9,805	179,652	23,340

■ 消防費当初予算額の推移



■ 消防費当初予算の内訳

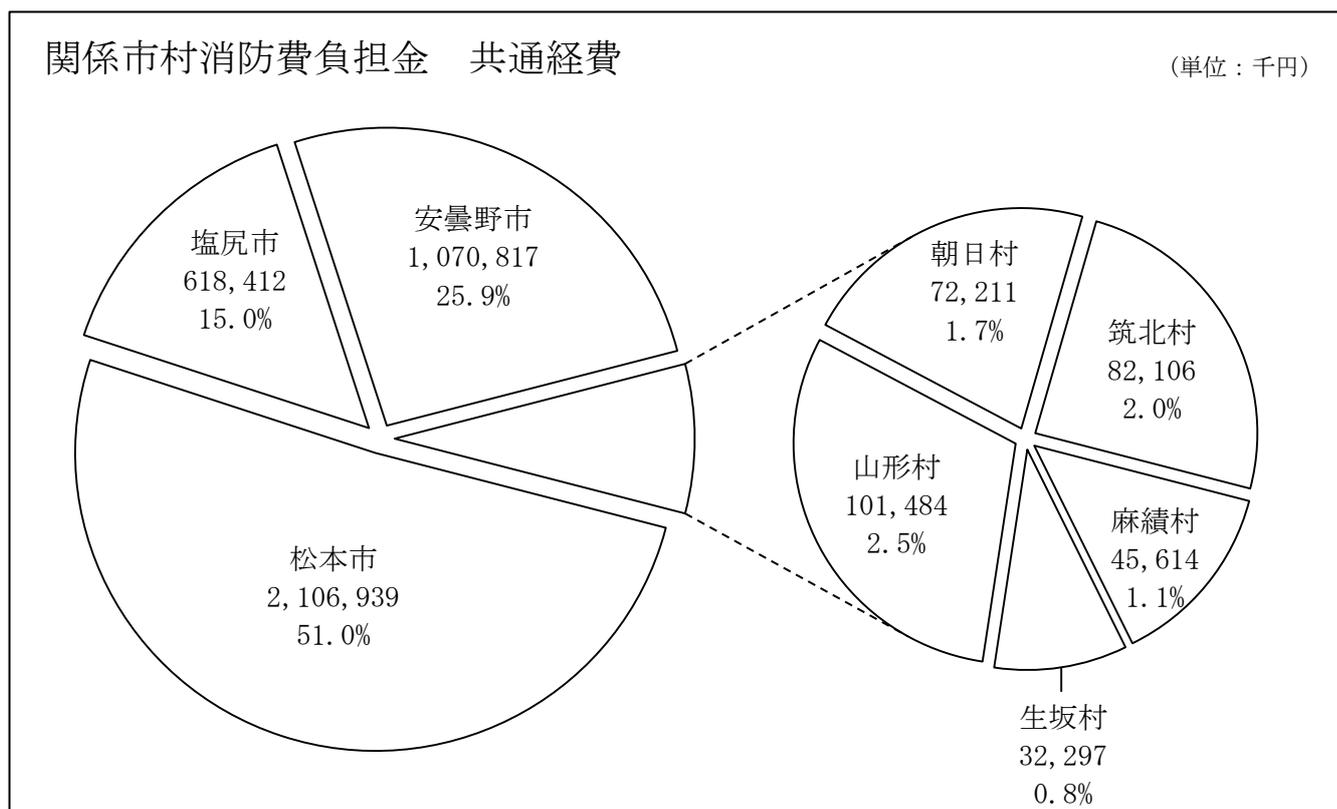


(2) 関係市村消防費負担金

(令和元年度)

(単位：千円)

関係市村	共通経費			高速道路 救急業務 特交分	ドクター カー 特交分	新設署所 設置経費	退職手当 特別 負担金	合計
	基準財政 需要額割	特別 負担金	小計					
松本市	1,859,146	247,793	2,106,939	5,180	4,440	—	18,970	2,135,529
塩尻市	556,464	61,948	618,412	5,180	—	—	9,480	633,072
安曇野市	967,570	103,247	1,070,817	5,180	—	—	—	1,075,997
麻績村	45,614	—	45,614	5,180	—	—	—	50,794
生坂村	32,297	—	32,297	5,180	—	—	—	37,477
山形村	101,484	—	101,484	5,180	—	—	—	106,664
朝日村	72,211	—	72,211	5,180	—	—	—	77,391
筑北村	82,106	—	82,106	5,180	—	—	—	87,286
総額	3,716,892	412,988	4,129,880	41,440	4,440	—	28,450	4,204,210



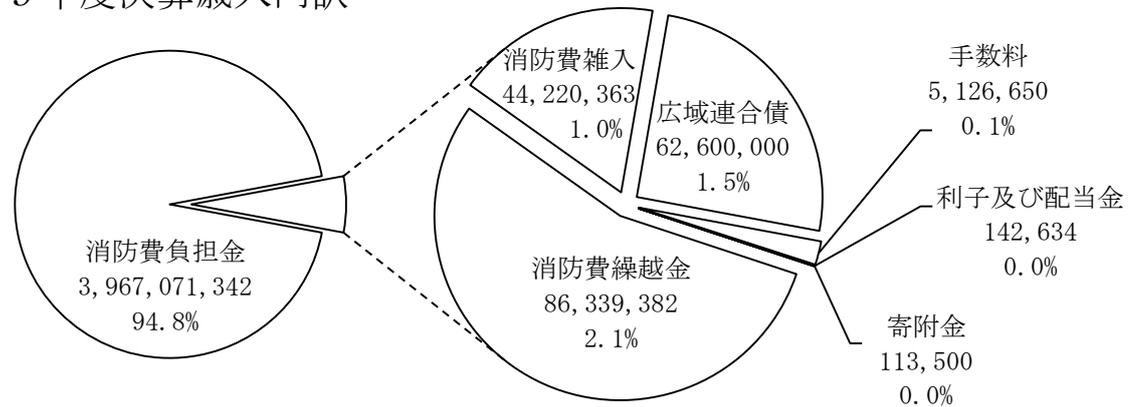
(3) 消防費決算額

■歳入

(単位：円)

科目	H29年度	H28年度	比較	構成比(%)
消防費負担金	3,967,071,342	3,943,015,448	24,055,894	93.0
手数料	5,126,650	4,776,400	350,250	0.1
国庫支出金	—	12,745,000	△ 12,745,000	0.0
利子及び配当金	142,634	357,304	△ 214,670	0.0
物品売払収入	1,335,000	—	1,335,000	0.0
寄附金	113,500	600,000	△ 486,500	0.0
基金繰入金	50,000,000	—	50,000,000	1.2
消防費繰越金	135,929,070	86,339,382	49,589,688	3.2
消防費雑入	44,220,363	63,412,008	△ 19,191,645	1.0
広域連合債	62,600,000	46,600,000	16,000,000	1.5
合計	4,266,538,559	4,157,845,542	108,693,017	100.0

平成29年度決算歳入内訳



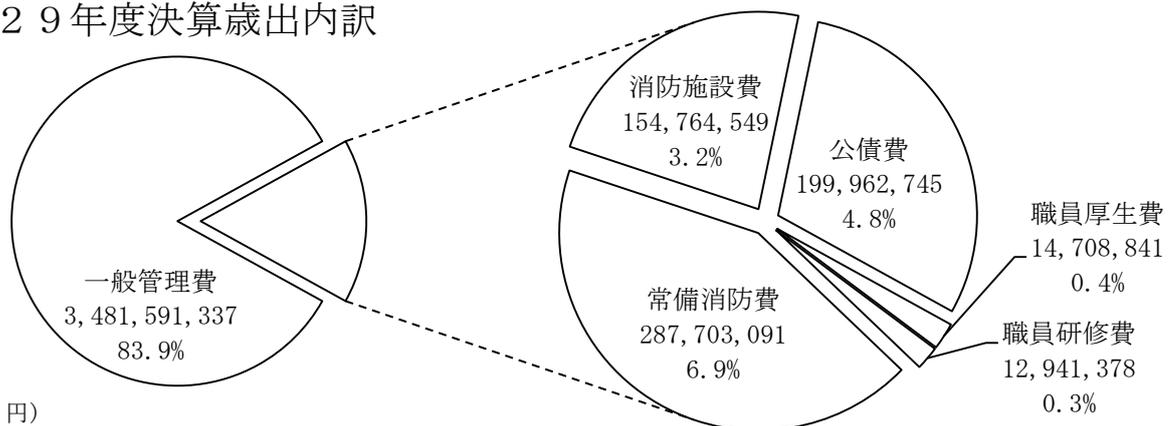
(単位：円)

■歳出

(単位：円)

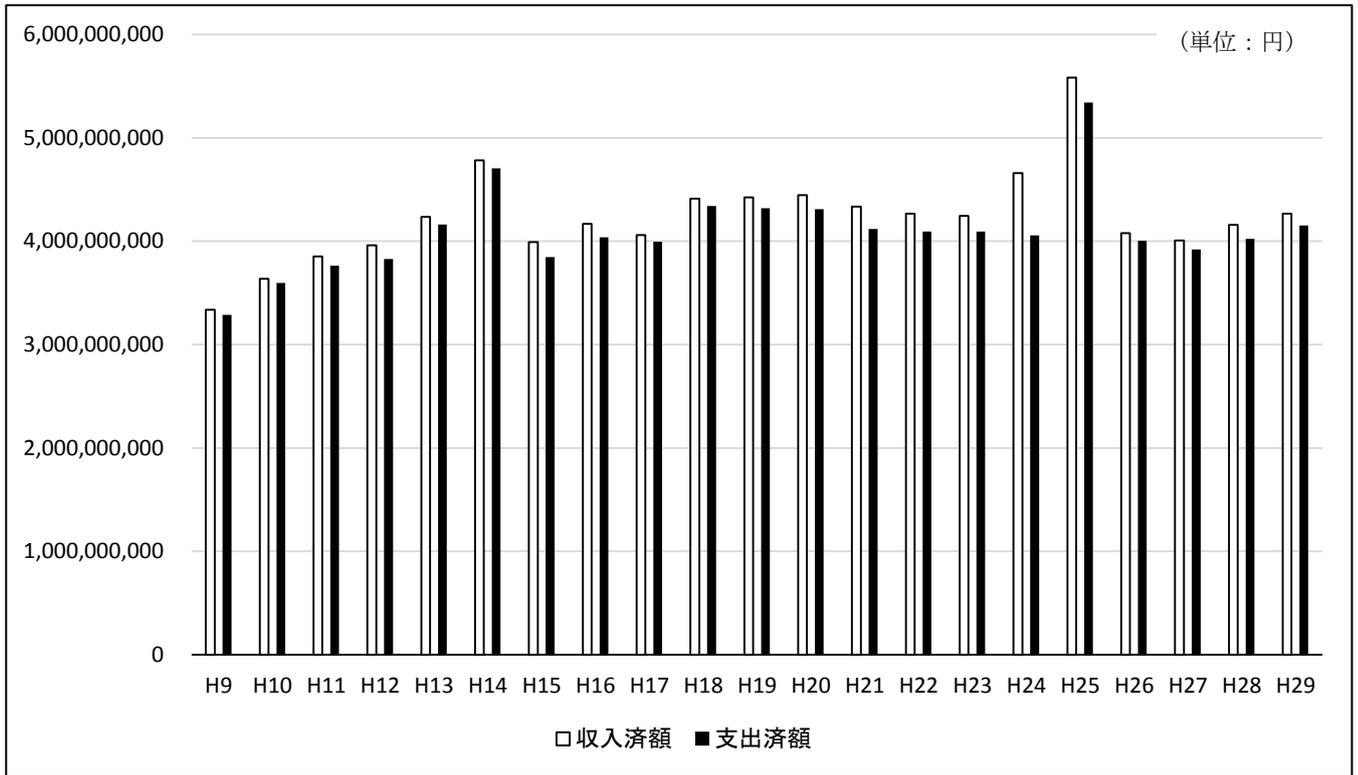
科目	H29年度	H28年度	比較	構成比(%)
一般管理費	3,481,591,337	3,383,416,536	98,174,801	83.9
職員厚生費	14,708,841	13,966,487	742,354	0.4
職員研修費	12,941,378	17,130,823	△ 4,189,445	0.3
常備消防費	287,703,091	276,719,045	10,984,046	6.9
消防施設費	154,764,549	128,571,722	26,192,827	3.7
公債費	199,962,745	202,111,859	△ 2,149,114	4.8
合計	4,151,671,941	4,021,916,472	129,755,469	100.0

平成29年度決算歳出内訳

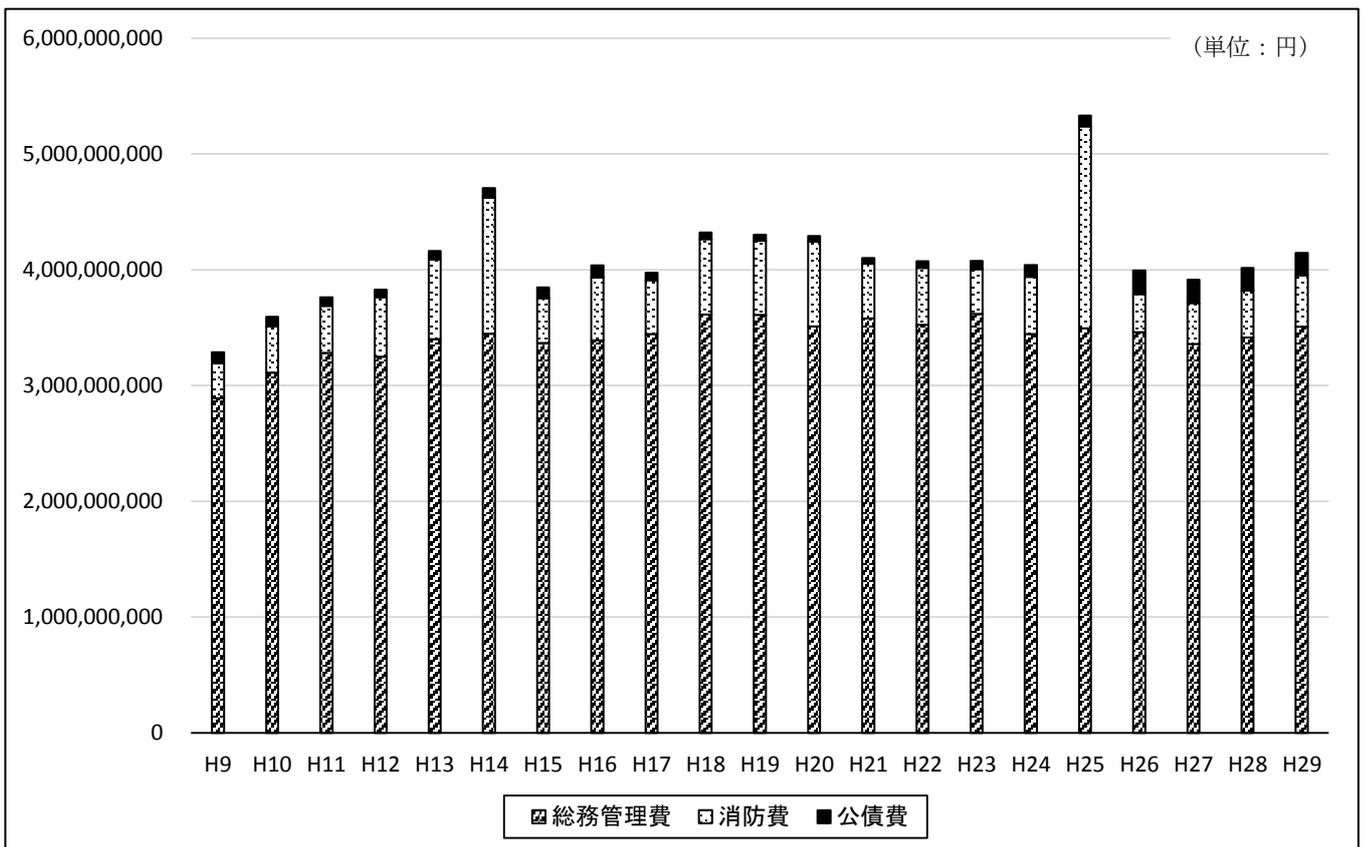


(単位：円)

■ 収入済額・支出済額推移



■ 支出済額内訳推移



3 その他

(1) 関係市村消防団の現況

(平成31年4月1日現在)

関係市村	組 織							
	本部所在地	消防団長	団	分団	定員 (人)	実員(人)		
						総数	男性	女性
松本市	松本市丸の内3番7号 松本市危機管理部消防防災課	上條 博文	1	39	2,169	1,979	1,895	84
塩尻市	塩尻市大門七番町3番3号 塩尻市総務部危機管理課	吉池 昇一	1	7	870	870	853	17
安曇野市	安曇野市豊科6000番地 安曇野市総務部危機管理課	二木 弘	1	16	1,090	909	863	46
麻績村	東筑摩郡麻績村麻3837番地 麻績村総務課	峯村 博行	1	4	180	133	122	11
生坂村	東筑摩郡生坂村5493番地2 生坂村総務課	寺島 慶次	1	3	120	116	112	4
山形村	東筑摩郡山形村2030番地1 山形村総務課	堤 博彦	1	6	183	179	177	2
朝日村	東筑摩郡朝日村大字古見1555番地1 朝日村総務課	小林 弘之	1	5	170	163	162	1
筑北村	東筑摩郡筑北村西条4195番地 筑北村総務課	関森 伊織	1	9	250	201	194	7
総 数			8	89	5,032	4,550	4,378	172

(2) 歴代消防局長

区分	氏名	在任期間
初代	百瀬 文雄	平成5年4月1日 ~ 平成6年3月31日 (1年)
二代	三沢 敦	平成6年4月1日 ~ 平成8年3月31日 (2年)
三代	小山 安雄	平成8年4月1日 ~ 平成10年3月31日 (2年)
四代	小川 博通	平成10年4月1日 ~ 平成12年3月31日 (2年)
五代	宮澤 孝紀	平成12年4月1日 ~ 平成14年3月31日 (2年)
六代	藤岡 泰	平成14年4月1日 ~ 平成15年3月31日 (1年)
七代	中西 康雄	平成15年4月1日 ~ 平成17年3月31日 (2年)
八代	村上 幸雄	平成17年4月1日 ~ 平成19年3月31日 (2年)
九代	原 昭佳	平成19年4月1日 ~ 平成21年3月31日 (2年)
十代	中沼 博史	平成21年4月1日 ~ 平成23年3月31日 (2年)
十一代	角田 啓蔵	平成23年4月1日 ~ 平成24年3月31日 (1年)
十二代	櫻井 貞文	平成24年4月1日 ~ 平成26年3月31日 (2年)
十三代	有賀 俊幸	平成26年4月1日 ~ 平成27年3月31日 (1年)
十四代	清水 哲弥	平成27年4月1日 ~ 平成30年3月31日 (3年)
十五代	百瀬 涉	平成30年4月1日 ~ 平成31年3月31日 (1年)
十六代	塩原 久典	平成31年4月1日 ~ 現 在

予 防 編



平成30年度防火ポスター最優秀賞作品

1 火災統計

(1) 概要

平成30年中の火災発生件数は182件と、前年より51件増加しました。

火災種別で見ると、建物火災が85件で全体の46.7%を占め、昨年より28件増加しました。また林野火災が4件(2.2%)、車両火災は16件(8.8%)、その他の火災は77件(42.3%)となっています。

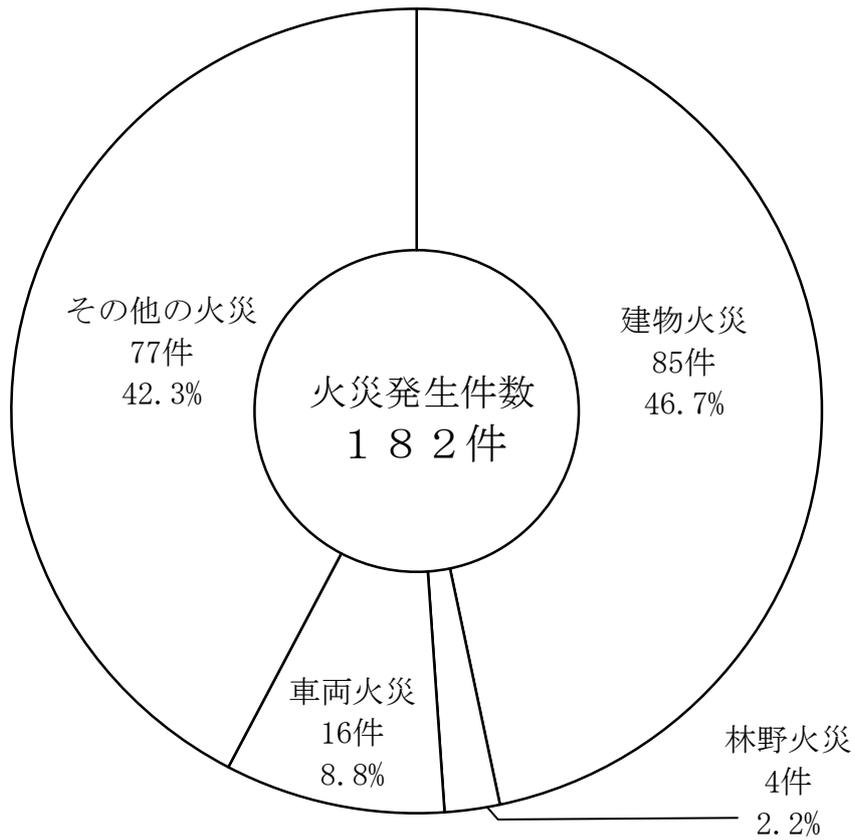
出火原因は、たき火が36件(19.8%)で最も多く、こんろが18件(9.9%)、放火の疑いが15件(8.2%)、火入れが13件(7.1%)、ストーブが7件(3.9%)、たばこが6件(3.3%)となっています。

死者は7人で前年と同数、負傷者は30人で前年と比べ4人の増加となっています。

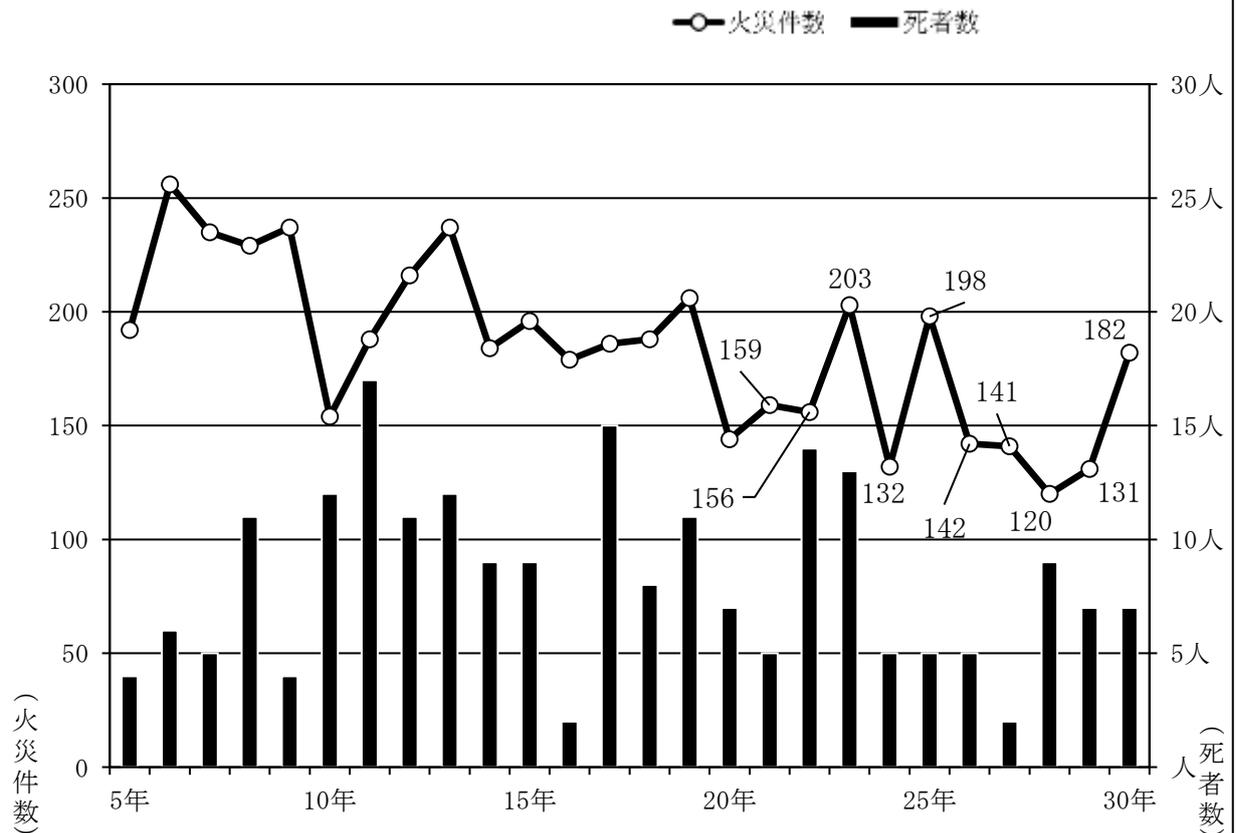
(2) 火災発生状況前年比較

区 分		平成30年	平成29年	比 較
火 災 件 数 (件)		182	131	51
火 災 種 別	建 物 火 災	85	57	28
	林 野 火 災	4	5	△ 1
	車 両 火 災	16	16	0
	そ の 他 の 火 災	77	53	24
焼 損 棟 数 (棟)		117	80	37
焼 損 程 度	全 焼	31	28	3
	半 焼	5	3	2
	部 分 焼	34	25	9
	ぼ や	47	24	23
焼 損 面 積	焼 損 床 面 積 (㎡)	3,416	2,764	652
	焼 損 表 面 積 (㎡)	280	202	78
	林 野 焼 損 面 積 (a)	139	108	31
死 者 (人)		7	7	0
負 傷 者 (人)		30	26	4
り 災 世 帯 数 (世 帯)		60	46	14
り 災 人 員 (人)		132	113	19
損 害 額 (千 円)		179,332	134,780	44,552
火 災 種 別	建 物 火 災	173,701	110,636	63,065
	林 野 火 災	—	—	—
	車 両 火 災	4,931	23,163	△ 18,232
	そ の 他 の 火 災	700	981	△ 281

■平成30年火災種別の比率



■火災件数と死者数の推移



(3) 市村別火災発生状況

区分 市村	火災件数					死傷者		建物火災			
	総 数	建 物 火 災	林 野 火 災	車 両 火 災	そ の 他 の 火 災	死 者	負 傷 者	焼損程度(棟)			
								全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や
松本市	110	55	1	10	44	5	17	21	3	22	33
塩尻市	23	11	1	3	8	2	2	3	—	7	5
安曇野市	29	13	1	1	14	—	7	4	2	2	7
麻績村	4	2	—	—	2	—	2	—	—	—	2
生坂村	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—
山形村	3	1	—	1	1	—	—	1	—	—	—
朝日村	5	2	—	—	3	—	1	2	—	2	—
筑北村	7	1	1	1	4	—	1	—	—	1	—
総数	182	85	4	16	77	7	30	31	5	34	47

(4) 消防署・出張所別火災発生状況

区分 消防署	火災件数					死傷者		建物火災			
	総 数	建 物 火 災	林 野 火 災	車 両 火 災	そ の 他 の 火 災	死 者	負 傷 者	焼損程度(棟)			
								全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や
丸の内消防署	19	13	—	—	6	—	6	3	—	6	9
庄内出張所	9	8	—	—	1	2	1	1	—	3	5
芳川消防署	12	4	—	2	6	1	—	1	—	2	4
神林出張所	9	4	—	2	3	1	1	2	1	2	1
渚消防署	16	4	—	4	8	—	—	4	—	1	3
本郷消防署	9	5	—	—	4	—	1	—	—	1	5
山辺出張所	13	6	1	—	6	—	1	3	—	3	3
塩尻消防署	18	9	1	3	5	1	2	3	—	5	4
広丘消防署	4	2	—	—	2	1	—	—	—	2	1
豊科消防署	6	6	—	—	—	—	1	2	1	1	3
梓川消防署	11	6	—	2	3	—	5	4	—	2	2
安曇出張所	2	1	—	1	—	—	1	—	—	—	1
穂高消防署	13	3	—	—	10	—	4	—	1	—	2
麻績消防署	11	3	1	1	6	—	3	—	—	1	2
明科消防署	10	3	1	—	6	—	—	1	—	1	1
山形消防署	19	8	—	1	10	1	4	7	2	4	1
※委託区域分	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—
総数	182	85	4	16	77	7	30	31	5	34	47

(単位：人、m²、a、千円)

り 災 世 帯	り 災 人 員	焼損面積		林 野 焼 損 面 積	損 害 額					
		床 面 積	表 面 積		総 額	建 物		林 野	車 両	そ の 他
						建 物	収 容 物			
36	75	1,945	173	127	97,675	74,177	19,088	—	3,759	651
9	23	419	91	1	17,937	10,859	6,282	—	796	—
8	22	854	8	11	55,095	43,775	11,107	—	168	45
1	1	—	—	—	23	—	23	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	69	—	—	846	440	406	—	—	—
5	10	129	5	—	7,545	7,321	220	—	—	4
1	1	—	3	—	211	3	—	—	208	—
60	132	3,416	280	139	179,332	136,575	37,126	—	4,931	700

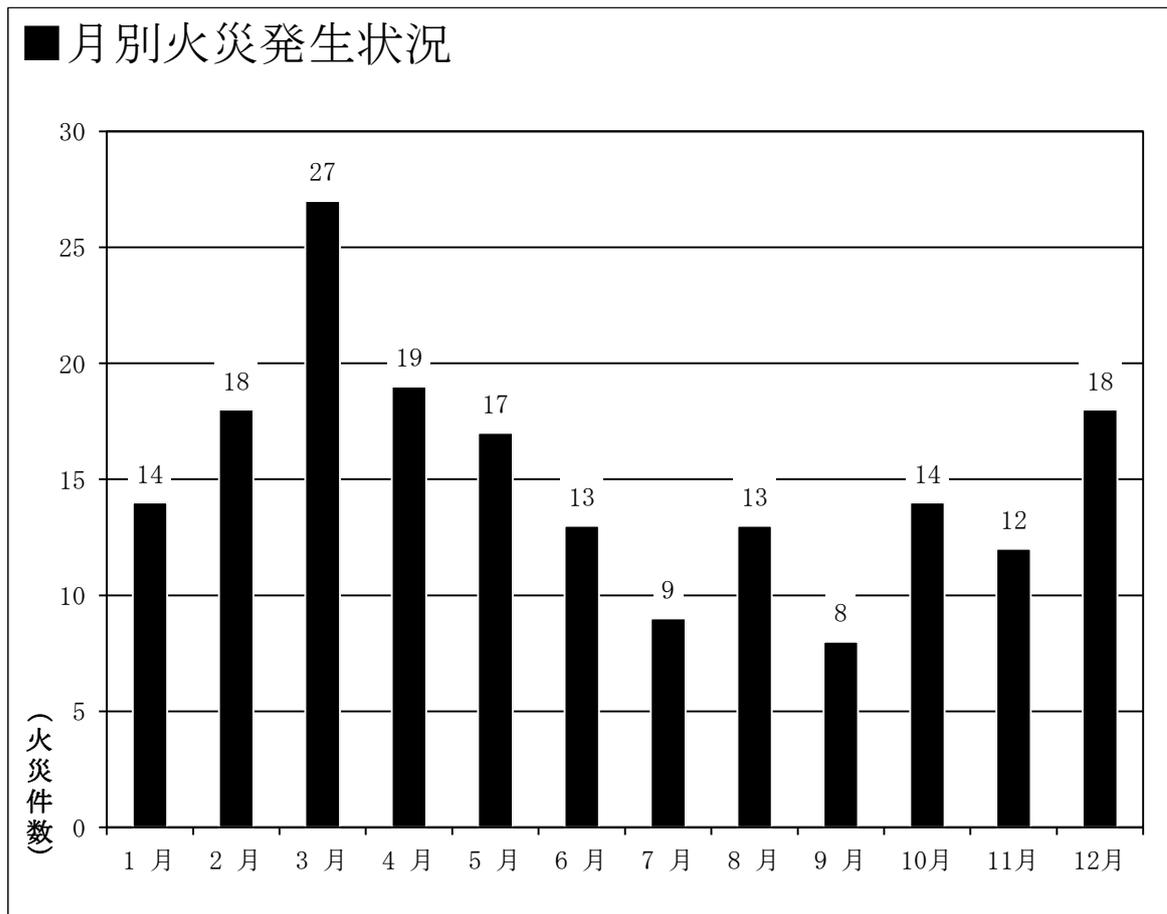
(単位：人、m²、a、千円)

り 災 世 帯	り 災 人 員	焼損面積		林 野 焼 損 面 積	損 害 額					
		床 面 積	表 面 積		総 額	建 物		林 野	車 両	そ の 他
						建 物	収 容 物			
6	10	488	100	—	15,339	6,151	9,044	—	—	144
5	14	89	12	—	7,718	5,549	2,169	—	—	—
4	9	136	13	5	17,515	16,016	1,444	—	23	32
2	6	197	1	32	3,045	994	1,763	—	200	88
2	4	96	1	1	2,781	886	265	—	1,595	35
4	8	2	2	1	115	93	17	—	—	5
5	7	188	4	88	16,085	15,547	436	—	—	102
9	23	414	81	1	17,847	10,843	6,208	—	796	—
—	—	5	10	—	90	16	74	—	—	—
4	10	501	3	—	26,560	17,277	9,283	—	—	—
5	17	489	8	—	40,072	35,812	2,056	—	1,959	245
1	1	—	—	—	188	7	31	—	150	—
1	4	143	—	7	13,984	12,485	1,499	—	—	—
2	2	—	3	—	234	3	23	—	208	—
1	1	19	4	4	540	444	51	—	—	45
9	16	649	38	—	17,219	14,452	2,763	—	—	4
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
60	132	3,416	280	139	179,332	136,575	37,126	—	4,931	700

(5) 月別火災発生状況

区分 月	火災件数					死傷者		建物火災			
	総数	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災	死者	負傷者	焼損程度(棟)			
								全焼	半焼	部分焼	ぼや
1月	14	6	—	—	8	—	—	3	—	—	4
2月	18	7	—	1	10	—	1	5	1	3	5
3月	27	11	1	—	15	—	7	4	1	7	2
4月	19	10	1	—	8	1	3	6	1	5	4
5月	17	9	—	1	7	1	—	6	—	6	3
6月	13	4	—	3	6	—	2	2	—	—	2
7月	9	3	—	2	4	—	1	—	—	2	1
8月	13	3	1	2	7	—	2	1	—	—	3
9月	8	7	—	—	1	—	2	1	—	1	7
10月	14	9	—	2	3	2	8	1	2	3	6
11月	12	4	—	2	6	1	2	—	—	2	2
12月	18	12	1	3	2	2	2	2	—	5	8
総数	182	85	4	16	77	7	30	31	5	34	47

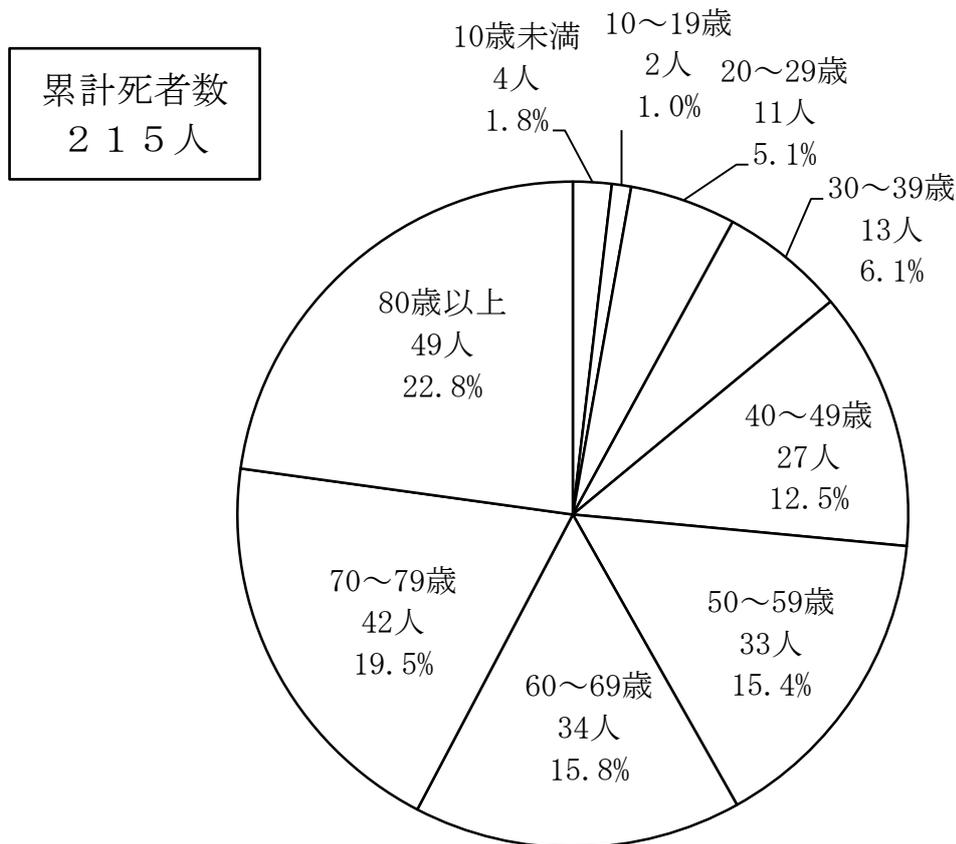
■ 月別火災発生状況



(単位：人、㎡、a、千円)

り 災 世 帯	り 災 人 員	焼損面積		林 野 焼 損 面 積	損 害 額					
		床 面 積	表 面 積		総 額	建 物		林 野	車 両	そ の 他
						建 物	収 容 物			
2	9	290	1	—	25,594	21,714	3,727	—	—	153
4	9	372	48	33	22,957	19,423	3,398	—	35	101
11	21	1,158	44	13	47,326	34,587	12,707	—	—	32
7	12	375	13	—	18,375	16,158	2,217	—	—	—
9	20	436	86	—	9,478	5,787	3,656	—	15	20
3	7	120	1	1	12,851	10,692	174	—	1,959	26
1	1	—	4	—	160	76	31	—	8	45
2	4	106	1	4	7,210	3,352	3,550	—	240	68
6	16	64	13	—	3,809	661	3,148	—	—	—
8	21	245	34	—	17,754	14,909	1,270	—	1,570	5
2	3	—	7	—	674	9	7	—	408	250
5	9	250	28	88	13,144	9,207	3,241	—	696	—
60	132	3,416	280	139	179,332	136,575	37,126	—	4,931	700

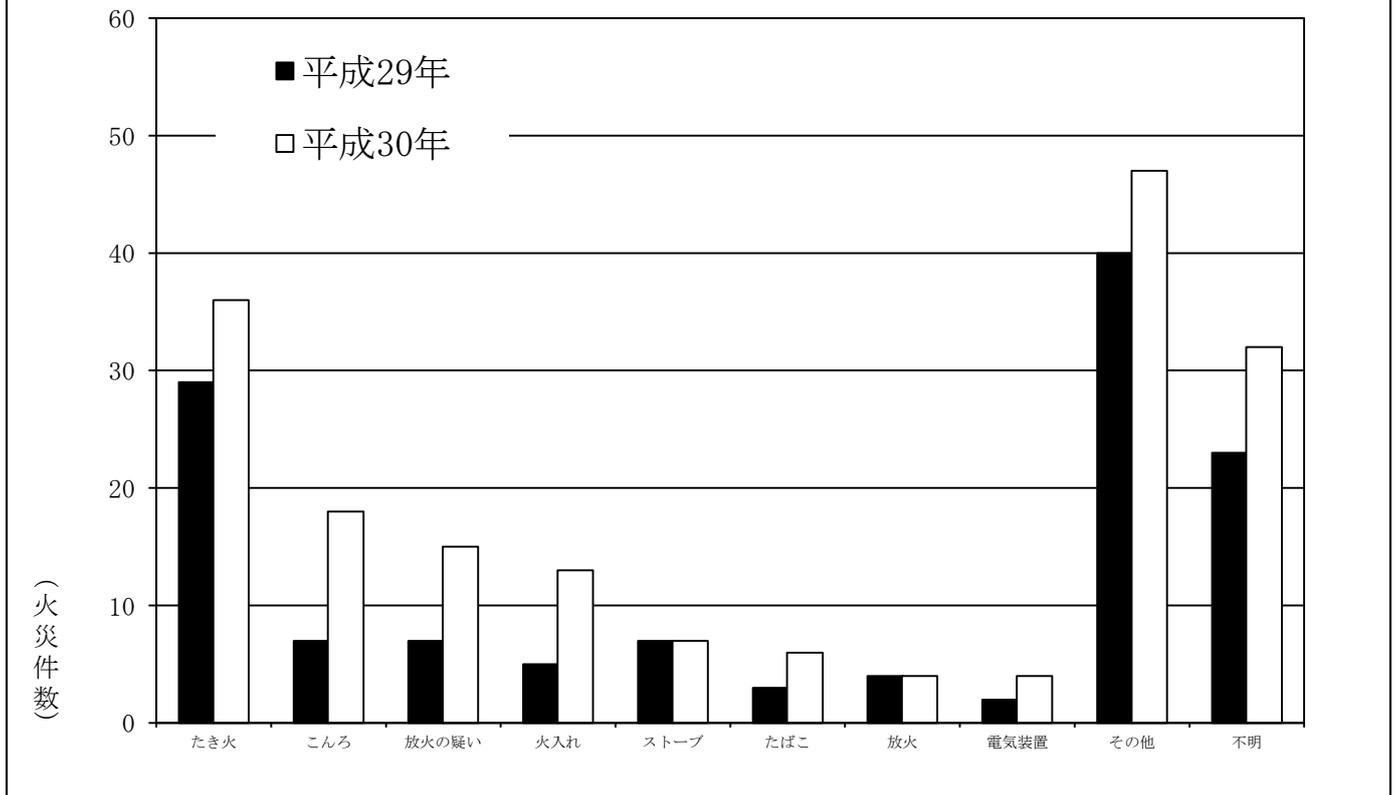
■年齢別死者の状況（平成5年～平成30年）



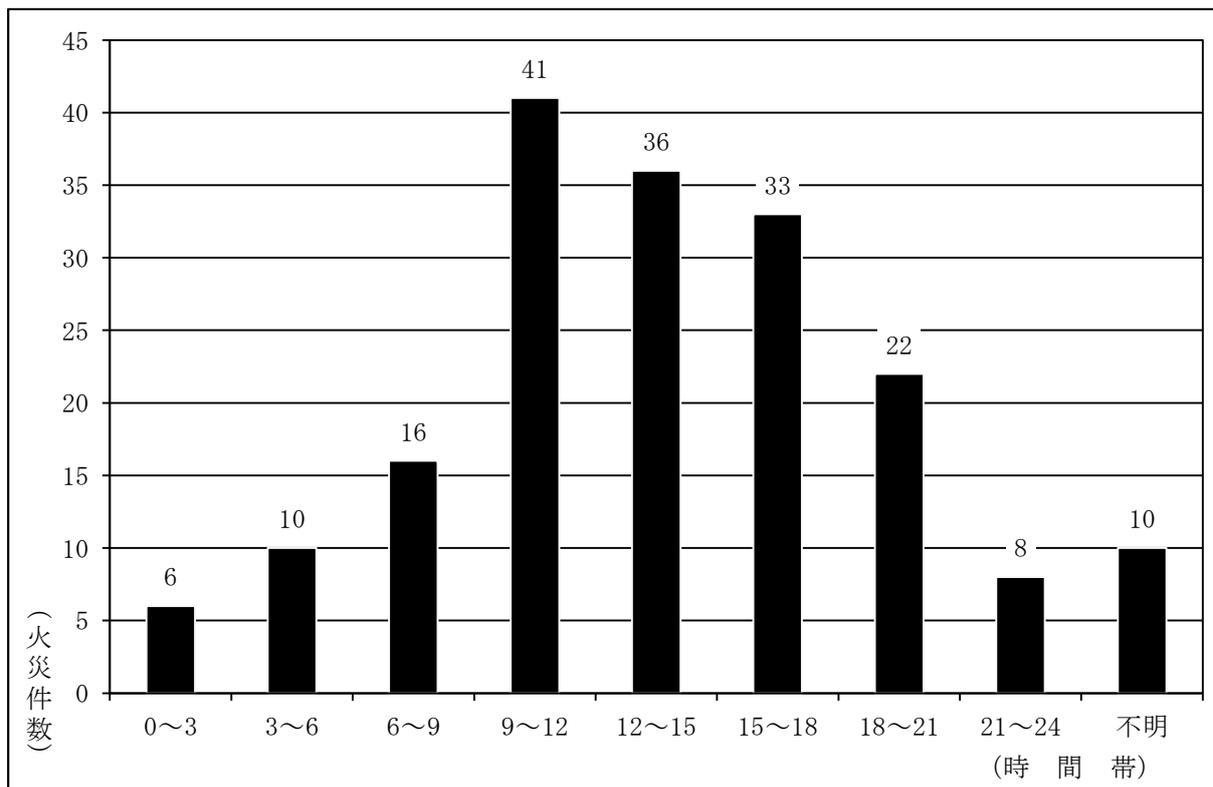
(6) 出火原因別火災発生状況

順位	長野県				順位	松本広域消防局			
	平成30年		平成29年			平成30年		平成29年	
	原因	件数	原因	件数		原因	件数	原因	件数
1位	たき火	192	たき火	143	1位	たき火	36	たき火	29
2位	火入れ	98	火入れ	68	2位	こんろ	18	こんろ	7
3位	こんろ	52	放火の疑い	42	3位	放火の疑い	15	ストーブ	7
4位	たばこ	42	ストーブ	40	4位	火入れ	13	放火の疑い	7
5位	ストーブ	39	たばこ	39	5位	ストーブ	7	火入れ	5
6位	放火の疑い	33	こんろ	39	6位	たばこ	6	配線器具	5
7位	電灯電話等の配線	22	電灯電話等の配線	23	7位	放火	4	放火	4
7位	排気管	22	放火	20	7位	電気装置	4	電気機器	4
9位	放火	21	取灰	20					
10位	マッチ・ライター	18	マッチ・ライター	19					
	その他	263	その他	255		その他	47	その他	40
	不明・調査中	139	不明・調査中	135		不明・調査中	32	不明・調査中	23
	総数	941	総数	843		総数	182	総数	131

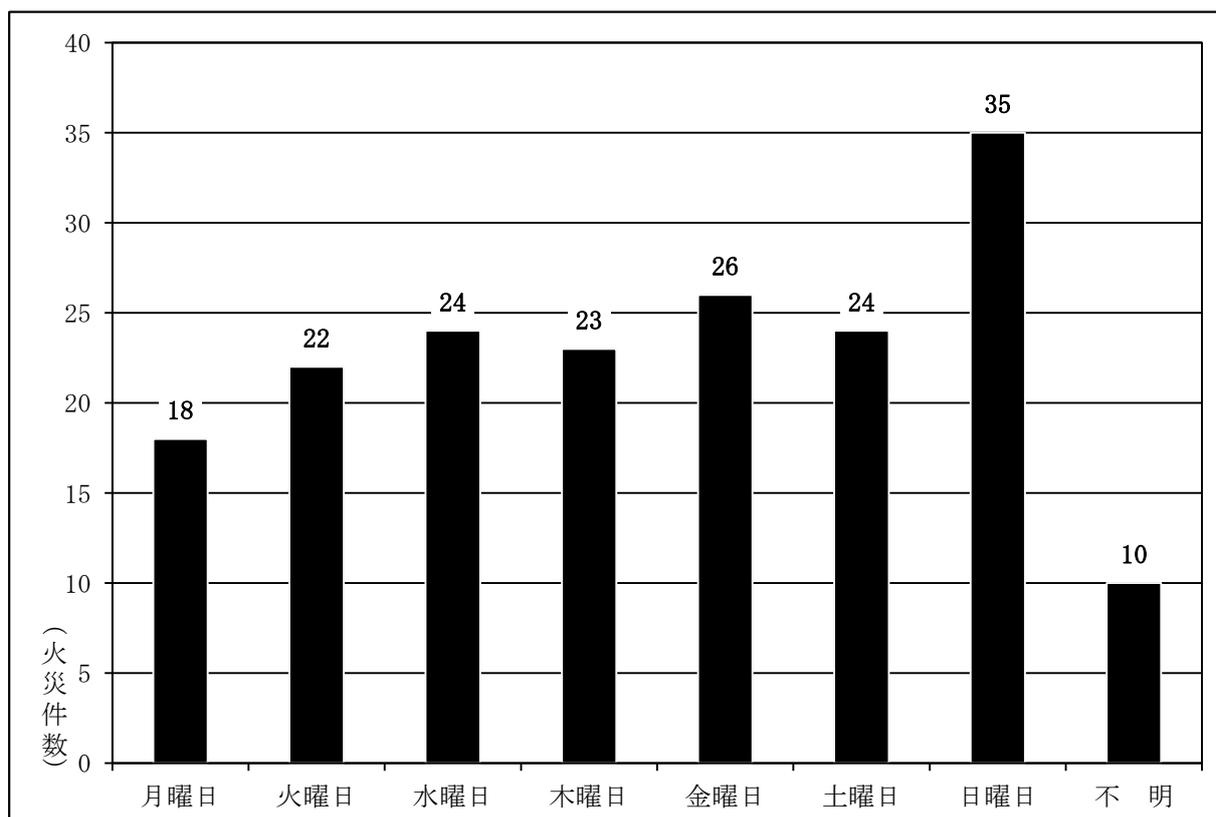
■ 主な出火原因前年比較



(7) 時間帯別火災発生状況



(8) 曜日別火災発生状況



2 防火対象物

(平成31年4月1日現在)

(1) 市村別防火対象物の概要

(単位：件)

用途		市村	松	塩	安	麻	生	山	朝	筑	総
			本	尻	曇	績	坂	形	日	北	数
			市	市	野	村	村	村	村	村	
1項	イ	劇場等	9	2	2	—	—	—	—	—	13
	ロ	集会場	286	67	104	10	5	8	15	16	511
2項	イ	キャバレー等	1	—	2	—	—	—	—	—	3
	ロ	遊戯場等	17	6	10	—	—	—	—	—	33
	ハ	風俗店等	1	—	—	—	—	—	—	—	1
	ニ	カラオケ店等	9	—	3	—	—	—	—	—	12
3項	イ	料理店等	3	—	4	—	—	—	—	—	7
	ロ	飲食店等	317	83	105	2	1	4	3	4	519
4項		百貨店等	377	112	147	3	—	13	3	5	660
5項	イ	旅館・ホテル等	274	22	97	1	3	1	2	2	402
	ロ	共同住宅等	2,934	656	499	2	—	14	1	2	4,108
6項	イ	病院等	176	36	68	1	—	3	—	—	284
	ロ	特別養護老人ホーム等	108	17	42	2	—	5	3	—	177
	ハ	デイサービスセンター等	153	32	95	5	7	5	6	7	310
	ニ	幼稚園等	23	2	1	—	—	—	—	—	26
7項		学校等	93	19	23	1	2	1	2	3	144
8項		図書館等	23	4	10	1	—	1	1	2	42
9項	イ	蒸気・熱気浴場等	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	公衆浴場等	14	1	2	—	—	—	—	—	17
10項		停車場等	4	2	—	—	—	—	—	—	6
11項		神社・寺院等	101	20	31	1	—	3	—	3	159
12項	イ	工場・作業場	670	257	390	16	7	36	18	18	1,412
	ロ	テレビスタジオ	1	—	—	—	—	—	—	—	1
13項	イ	自動車車庫	22	3	8	—	1	1	1	—	36
	ロ	飛行機等格納庫	4	—	—	—	—	—	—	—	4
14項		倉庫	426	120	104	2	2	19	10	3	686
15項		その他の事業所	886	172	197	18	8	21	15	18	1,335
16項	イ	複合用途（特定）	779	118	150	8	4	13	3	9	1,084
	ロ	複合用途（非特定）	345	66	62	2	3	7	3	3	491
16の2項		地下街	—	—	—	—	—	—	—	—	—
16の3項		準地下街	—	—	—	—	—	—	—	—	—
17項		文化財建造物等	23	10	18	3	9	1	2	10	76
18項		アーケード	—	—	—	—	—	—	—	—	—
総数			8,079	1,827	2,174	78	52	156	88	105	12,559

(平成31年4月1日現在)

(2) 消防署・出張所別防火対象物の概要

(単位：件)

用途		丸の内消防署		芳川消防署		渚消防署	本郷消防署		塩尻消防署	広丘消防署	豊科消防署	梓川消防署		穂高消防署	麻績消防署	明科消防署	山形消防署	総数	
		丸の内消防署	庄内出張所	芳川消防署	神林出張所		本郷消防署	山辺出張所				安曇出張所							
1項	イ	劇場等	1	—	—	2	1	3	—	2	—	1	—	—	1	—	1	1	13
	ロ	集会場	20	13	44	40	67	20	24	52	15	38	36	13	38	26	24	41	511
2項	イ	キャバレー等	1	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—	—	3
	ロ	遊戯場等	1	1	4	4	5	—	1	4	2	6	1	—	3	—	—	1	33
	ハ	風俗店等	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
	ニ	カラオケ店等	3	1	1	1	3	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—	12
3項	イ	料理店等	2	—	—	—	—	1	—	—	—	3	—	—	1	—	—	—	7
	ロ	飲食店等	93	21	60	20	51	18	6	42	41	44	28	16	38	6	17	18	519
4項		百貨店等	61	53	77	23	89	12	14	69	43	72	35	3	58	8	9	34	660
5項	イ	旅館・ホテル等	26	3	11	—	7	31	20	14	8	13	3	171	80	3	7	5	402
	ロ	共同住宅等	405	312	539	153	668	416	334	325	331	281	86	13	148	4	15	78	4,108
6項	イ	病院等	34	18	29	11	49	10	10	22	14	29	13	4	27	1	5	8	284
	ロ	特別養護老人ホーム等	8	6	15	9	25	10	12	11	6	19	14	1	12	2	9	18	177
	ハ	デイサービスセンター等	13	11	30	14	31	8	13	22	10	34	27	5	35	12	23	22	310
	ニ	幼稚園等	6	1	6	2	3	3	1	2	—	—	—	—	1	—	—	1	26
7項		学校等	19	11	11	5	21	7	9	12	7	9	5	3	7	4	8	6	144
8項		図書館等	6	—	2	1	4	—	1	4	—	4	3	5	5	3	1	3	42
9項	イ	蒸気・熱気浴場等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	公衆浴場等	6	—	1	—	2	2	1	1	—	1	—	1	1	—	—	1	17
10項		停車場等	—	—	1	1	—	—	—	1	1	—	—	2	—	—	—	—	6
11項		神社・寺院等	27	8	12	8	19	8	5	16	4	8	10	1	14	4	9	6	159
12項	イ	工場・作業場	32	37	143	161	172	13	20	168	89	154	78	10	145	34	60	96	1,412
	ロ	テレビスタジオ	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
13項	イ	自動車車庫	9	3	2	—	5	1	1	2	1	3	—	1	4	—	2	2	36
	ロ	飛行機等格納庫	—	—	—	3	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
14項		倉庫	27	16	98	109	118	8	13	74	46	40	26	2	38	5	22	44	686
15項		その他の事業所	141	75	121	80	306	22	28	104	68	74	65	26	75	36	46	68	1,335
16項	イ	複合用途(特定)	324	63	105	35	107	47	29	82	36	52	22	27	67	17	31	40	1,084
	ロ	複合用途(非特定)	83	43	60	19	82	22	16	39	27	33	4	7	24	5	10	17	491
16の2項		地下街	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
16の3項		準地下街	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
17項		文化財建造物等	6	5	2	2	1	1	2	8	2	3	6	—	3	13	18	4	76
18項		アーケード	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
総数			1,355	701	1,374	703	1,837	663	561	1,076	751	926	462	311	825	183	317	514	12,559

(平成30年度)

(3) 消防同意件数及び査察実施状況

(単位：件)

用 途		同 意 区 分					防火対象物総数	査察実施数	
		受付件数	新築	増築	改築	その他			
1項	イ	劇場等	1	—	—	—	1	13	9
	ロ	集会場等	7	6	1	—	—	511	109
2項	イ	キャバレー等	—	—	—	—	—	3	1
	ロ	遊戯場等	—	—	—	—	—	33	12
	ハ	風俗店等	—	—	—	—	—	1	—
3項	ニ	カラオケ店等	1	—	—	—	1	12	5
	イ	料理店等	—	—	—	—	—	7	3
4項	ロ	飲食店等	14	13	—	—	1	519	175
		百貨店等	30	26	3	—	1	660	300
5項	イ	旅館・ホテル等	7	7	—	—	—	402	195
	ロ	共同住宅等	71	68	2	—	1	4,108	471
6項	イ	病院等	18	12	6	—	—	284	50
	ロ	特別養護老人ホーム等	7	6	1	—	—	177	55
	ハ	デイサービスセンター等	17	14	—	—	3	310	98
7項	ニ	幼稚園等	1	—	1	—	—	26	5
		学校等	18	15	3	—	—	144	153
8項		図書館等	2	1	1	—	—	42	12
9項	イ	蒸気・熱気浴場等	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	公衆浴場等	2	—	2	—	—	17	8
10項		停車場等	—	—	—	—	—	6	—
11項		神社・寺院等	3	1	2	—	—	159	61
12項	イ	工場・作業場	59	41	18	—	—	1,412	409
	ロ	テレビスタジオ	—	—	—	—	—	1	—
13項	イ	自動車車庫	15	14	1	—	—	36	50
	ロ	飛行機等格納庫	—	—	—	—	—	4	5
14項		倉庫	65	62	1	—	2	686	268
15項		その他の事業所	105	99	1	—	5	1,335	379
16項	イ	複合用途（特定）	16	8	4	—	4	1,084	386
	ロ	複合用途（非特定）	8	5	2	—	1	491	111
16の2項		地下街	—	—	—	—	—	—	—
16の3項		準地下街	—	—	—	—	—	—	—
17項		文化財建造物等	—	—	—	—	—	76	73
18項		アーケード	—	—	—	—	—	—	—
		一般住宅等（建築設備含む）	189	187	2	—	—	—	41
		総 数	656	585	51	0	20	12,559	3,444

(平成30年度)

(4) 各種届出状況

(単位：件)

届出種別	消防法関係	火災予防条例関係	備考
消防計画作成(変更)届	1,375	—	
防火管理者選任(解任)届	1,042	—	
消防用設備等着工届	493	—	
消防用設備等設置届	1,052	—	
圧縮アセチレンガス等の貯蔵・取扱届	235	—	
防火責任者選任(解任)届	—	623	
防火対象物使用開始届	—	476	
炉・かまど・ボイラー等設置届	—	65	
発電・変電・蓄電池設備設置届	—	118	
ネオン管灯設備設置届	—	—	
水素ガスを充填する気球の届	—	—	
火災とまぎらわしい煙等届	—	2,442	
煙火打ち上げ・仕掛け届	—	184	
催物開催届	—	72	
指定洞道等届(新規・変更)	—	—	
少量危険物・指定可燃物届	—	286	
総数	4,197	4,266	

(5) 防火管理者資格取得講習受講状況

■ 新規講習(甲種)

実施日	修了者数(人)	講習会場	主催	備考
6月21日・22日	87	松本市	松本市防火管理協会	
7月19日・20日	77	安曇野市	安曇野市・東筑防火管理者協議会	
8月22日・23日	53	塩尻市	塩尻市防火管理協会	
9月20日・21日	74	安曇野市	安曇野市・東筑防火管理者協議会	
10月25日・26日	53	塩尻市	塩尻市防火管理協会	
11月15日・16日	75	松本市	安曇野市・東筑防火管理者協議会	
12月6日・7日	64	松本市	松本市防火管理協会	
2月7日・8日	73	松本市	松本市防火管理協会	
総数	556			

■ 新規講習(乙種)

実施日	修了者数(人)	講習会場	主催	備考
7月25日	7	松本市	松本広域防火管理連合会	

■ 再講習

実施日	修了者数(人)	講習会場	主催	備考
10月3日	86	松本市	松本広域防火管理連合会	

3 危険物施設

(1) 危険物施設の概要

(平成31年4月1日現在)

■市村別

(単位：件)

区分 市村	製造所	貯蔵所							取扱所					総数
		屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	給油(自家用)取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所	
松本市	1	73	88	24	306	-	186	13	88	57	1	3	120	960
塩尻市	1	32	27	-	96	-	66	1	23	19	-	-	28	293
安曇野市	1	35	37	3	149	-	92	4	37	23	-	-	62	443
麻績村	-	-	1	-	10	-	1	-	1	1	-	-	1	15
生坂村	-	-	3	-	1	-	3	-	3	2	-	-	5	17
山形村	-	2	1	-	12	-	73	-	3	7	-	-	2	100
朝日村	-	3	1	1	7	-	3	3	1	3	-	-	4	26
筑北村	-	4	2	-	9	-	8	-	3	-	-	-	5	31
総数	3	149	160	28	590	-	432	21	159	112	1	3	227	1,885

■消防署・出張所別

(単位：件)

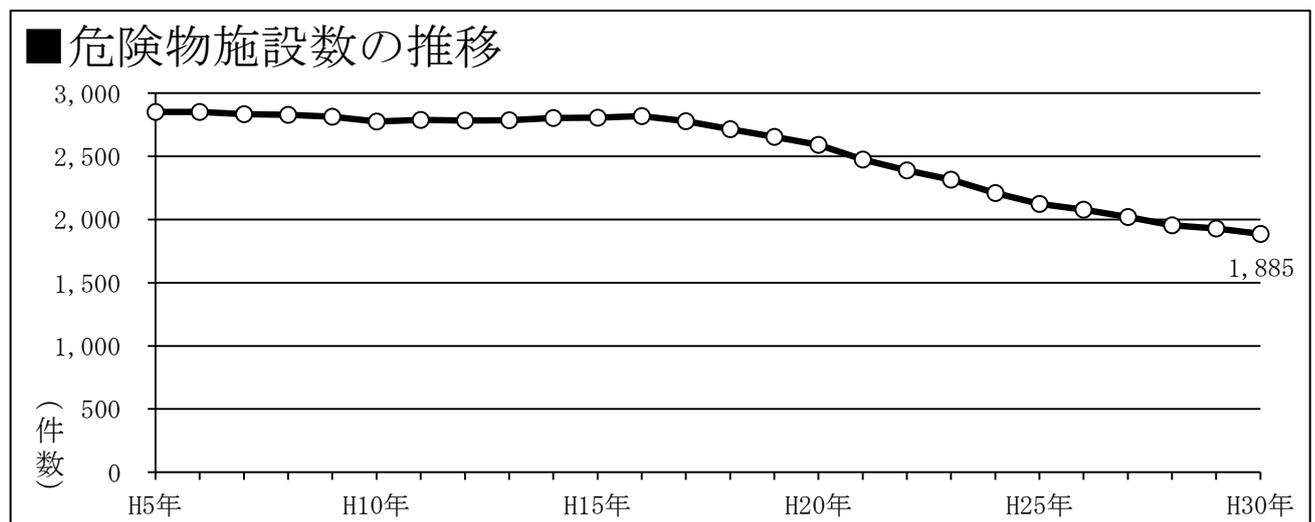
丸の内消防署	-	4	-	10	25	-	16	-	7	-	-	-	17	79
庄内出張所	-	10	2	-	13	-	5	-	9	3	-	-	9	51
芳川消防署	-	10	33	1	31	-	35	5	8	9	-	-	22	154
神林出張所	-	23	10	1	32	-	34	3	10	18	-	1	8	140
渚消防署	-	21	11	4	82	-	47	3	26	18	1	-	26	239
本郷消防署	-	-	-	-	25	-	3	-	3	1	-	-	6	38
山辺出張所	-	-	2	2	17	-	9	-	7	1	-	2	7	47
塩尻消防署	1	19	19	-	65	-	24	-	16	11	-	-	14	169
広丘消防署	-	13	8	-	31	-	42	1	7	8	-	-	14	124
豊科消防署	-	16	15	1	69	-	44	2	15	6	-	-	29	197
梓川消防署	2	6	11	2	31	-	29	-	12	2	-	-	13	108
安曇出張所	-	1	22	5	46	-	10	2	4	1	-	-	9	100
穂高消防署	-	16	16	-	54	-	24	2	12	8	-	-	23	155
麻績消防署	-	4	3	-	19	-	9	-	4	1	-	-	6	46
明科消防署	-	1	6	1	19	-	11	-	10	10	-	-	11	69
山形消防署	-	5	2	1	31	-	90	3	9	15	-	-	13	169
総数	3	149	160	28	590	-	432	21	159	112	1	3	227	1,885

(平成30年度)

(2) 許可・完成検査等の状況

(単位：件)

区分	製造所	貯蔵所							取扱所					その他	総数
		屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	給油(自家用)取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所		
設置許可	-	3	-	-	5	-	16	4	2	1	-	-	5	-	36
変更許可	-	-	2	-	14	-	26	-	57	3	-	-	12	-	114
完成検査(設置)	-	2	-	-	7	-	16	4	2	1	-	-	3	-	35
完成検査(変更)	-	-	2	-	14	-	23	-	57	4	-	-	11	-	111
仮使用	-	-	-	-	1	-	-	-	47	-	-	-	6	-	54
水圧検査	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	5
水張検査	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
品数量変更	-	1	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	4
譲引	-	2	1	-	7	-	6	1	2	1	-	-	-	-	20
廃止	-	8	5	3	15	-	21	3	4	2	-	-	8	-	69
保安監督者選解任	-	7	8	-	10	-	-	2	39	20	-	-	16	-	102
査察実施数	3	45	89	11	261	-	249	4	128	62	-	2	111	-	965
総数	3	68	109	14	336	-	357	18	342	95	-	2	172	1	1,517



警 防 編



平成30年度寄贈車両 「もものい号」
(渚消防署 高規格救急自動車)

1 救急統計

(1) 概要

平成30年の救急出動件数は18,500件、搬送人員は17,621人で、前年より出動件数が665件(3.7%)、搬送人員が673人(4.0%)増加しています。

これは、1日平均51件(28分に1回)の割合で救急隊が出動し、管轄地域住民の24人に1人の割合で病院に搬送されたことになります。

事故種別で見ると、急病が12,436件(67.2%)と最も多く、次いで一般負傷が2,502件(13.5%)、転院搬送が1,571件(8.5%)となっています。

(2) 救急出動状況

(単位：件)

区分	事故種別												総数
	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	
救急出動件数	91	—	10	1,348	156	120	2,502	46	151	12,436	1,571	69	18,500
搬送人員	23	—	5	1,442	149	121	2,419	43	108	11,746	1,558	7	17,621

■ 救急出動件数 前年比

(単位：件)

平成30年	91	—	10	1,348	156	120	2,502	46	151	12,436	1,571	69	18,500
平成29年	75	—	5	1,470	108	79	2,480	56	143	11,745	1,596	78	17,835
比較	16	—	5	△122	48	41	22	△10	8	691	△25	△9	665

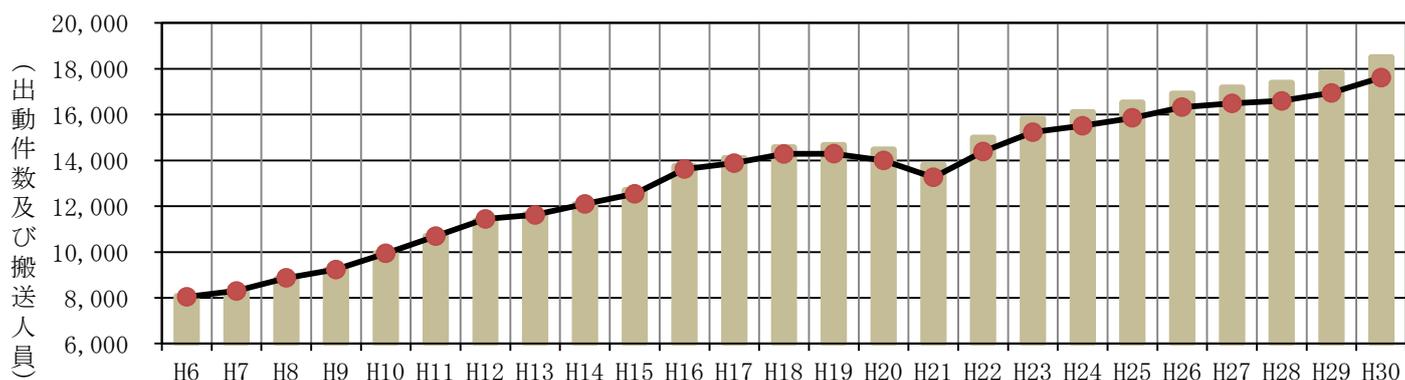
■ 搬送人員総数 前年比

(単位：件)

平成30年	23	—	5	1,442	149	121	2,419	43	108	11,746	1,558	7	17,621
平成29年	21	—	4	1,598	107	81	2,360	49	93	11,037	1,590	8	16,948
比較	2	—	1	△156	42	40	59	△6	15	709	△32	△1	673

■ 救急出動件数の推移

■ 救急出動件数 ● 搬送人員

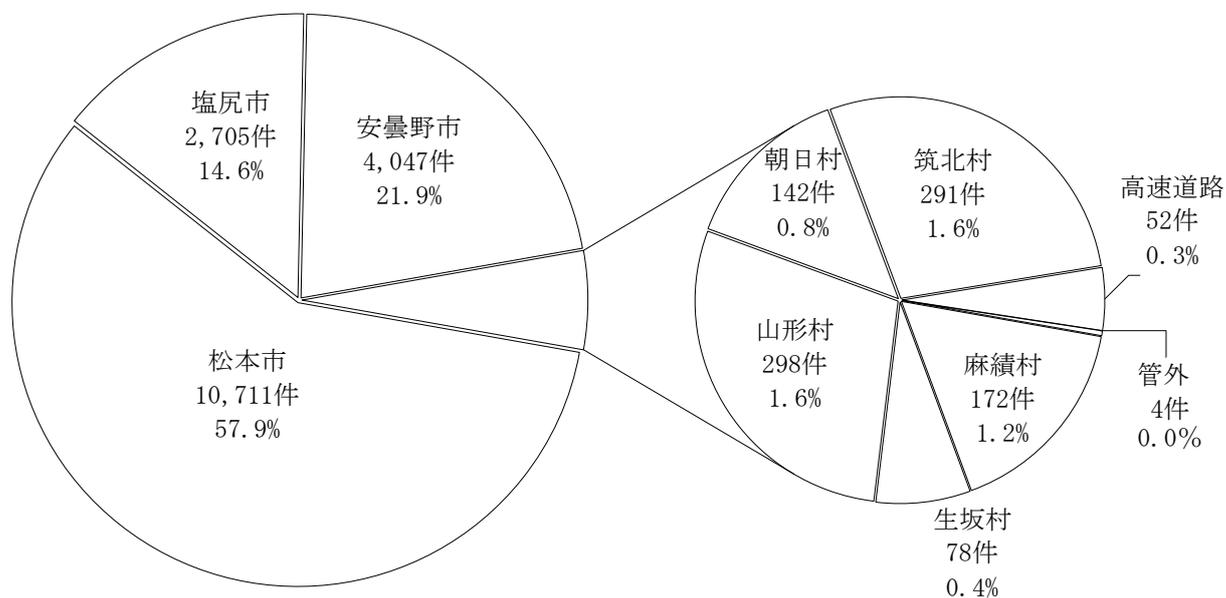


(3) 市村別救急出動状況

(単位：件)

区 分		事故種別											総 数	
		火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送		そ の 他
松本市	出動件数	58	—	5	794	86	76	1,467	32	98	7,190	865	40	10,711
	搬送人員	13	—	1	854	84	78	1,416	30	71	6,791	858	7	10,203
塩尻市	出動件数	9	—	—	184	25	15	354	6	12	1,823	269	8	2,705
	搬送人員	2	—	—	184	23	15	346	6	9	1,729	266	—	2,580
安曇野市	出動件数	16	—	3	304	29	20	522	8	32	2,727	372	14	4,047
	搬送人員	5	—	2	334	28	19	504	7	24	2,564	371	—	3,858
麻績村	出動件数	1	—	—	4	2	—	20	—	2	133	10	—	172
	搬送人員	1	—	—	4	2	—	20	—	—	128	8	—	163
生坂村	出動件数	—	—	—	3	—	1	16	—	1	57	—	—	78
	搬送人員	—	—	—	3	—	1	15	—	—	53	—	—	72
山形村	出動件数	1	—	—	21	7	1	46	—	4	197	18	3	298
	搬送人員	—	—	—	23	5	1	45	—	3	187	18	—	282
朝日村	出動件数	2	—	1	5	1	2	25	—	—	106	—	—	142
	搬送人員	1	—	1	6	1	2	24	—	—	100	—	—	135
筑北村	出動件数	2	—	1	8	5	5	48	—	2	180	37	3	291
	搬送人員	1	—	1	7	5	5	47	—	1	172	37	—	276
高速道路	出動件数	2	—	—	24	1	—	2	—	—	22	—	1	52
	搬送人員	—	—	—	27	1	—	2	—	—	21	—	—	51
管 外	出動件数	—	—	—	1	—	—	2	—	—	1	—	—	4
	搬送人員	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—
総 数	出動件数	91	—	10	1,348	156	120	2,502	46	151	12,436	1,571	69	18,500
	搬送人員	23	—	5	1,442	149	121	2,419	43	108	11,746	1,558	7	17,621

市村別救急出動状況

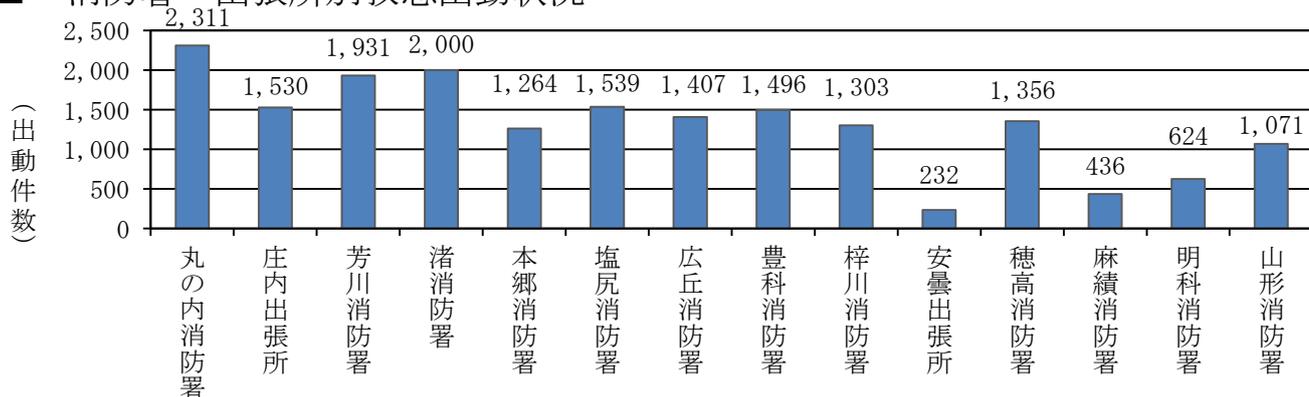


(4) 消防署・出張所別救急出動状況

(単位：件)

区 分		事故種別											総 数	
		火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送		そ の 他
丸の内消防署	出動件数	8	—	—	167	15	9	335	16	17	1,566	168	10	2,311
	搬送人員	3	—	—	179	14	9	319	15	14	1,453	166	3	2,175
庄内出張所	出動件数	12	—	—	120	6	5	197	—	17	1,061	112	—	1,530
	搬送人員	4	—	—	127	5	6	192	—	12	997	112	—	1,455
芳川消防署	出動件数	4	—	1	138	29	15	242	5	12	1,277	203	5	1,931
	搬送人員	1	—	—	160	29	15	234	4	9	1,210	203	2	1,867
渚消防署	出動件数	18	—	2	181	14	5	220	3	14	1,323	215	5	2,000
	搬送人員	2	—	1	188	14	4	213	3	11	1,262	212	—	1,910
本郷消防署	出動件数	7	—	—	79	3	12	191	4	15	881	32	40	1,264
	搬送人員	1	—	—	76	2	12	187	4	10	841	32	2	1,167
塩尻消防署	出動件数	4	—	—	96	12	7	206	5	7	1,025	176	1	1,539
	搬送人員	1	—	—	97	10	7	203	5	5	969	174	—	1,471
広丘消防署	出動件数	6	—	1	108	16	11	183	2	9	948	122	1	1,407
	搬送人員	—	—	—	113	16	11	177	2	8	903	121	—	1,351
豊科消防署	出動件数	5	—	1	113	10	12	193	5	10	985	162	—	1,496
	搬送人員	1	—	—	124	10	12	189	4	7	928	161	—	1,436
梓川消防署	出動件数	9	—	1	104	8	12	175	1	16	874	102	1	1,303
	搬送人員	1	—	—	111	7	12	165	1	9	837	101	—	1,244
安曇出張所	出動件数	1	—	—	18	4	—	68	—	2	128	10	1	232
	搬送人員	1	—	—	23	4	—	65	—	—	112	9	—	214
穂高消防署	出動件数	2	—	1	96	16	4	182	2	9	934	108	2	1,356
	搬送人員	—	—	1	106	16	4	172	2	9	867	108	—	1,285
麻績消防署	出動件数	—	—	1	17	7	5	62	—	4	295	44	1	436
	搬送人員	—	—	1	18	7	5	61	—	1	282	43	—	418
明科消防署	出動件数	6	—	1	38	—	3	87	—	5	441	43	—	624
	搬送人員	4	—	1	40	—	3	85	—	2	420	42	—	597
山形消防署	出動件数	9	—	1	73	16	20	161	3	14	698	74	2	1,071
	搬送人員	4	—	1	80	15	21	157	3	11	665	74	—	1,031
総 数	出動件数	91	—	10	1,348	156	120	2,502	46	151	12,436	1,571	69	18,500
	搬送人員	23	—	5	1,442	149	121	2,419	43	108	11,746	1,558	7	17,621

■ 消防署・出張所別救急出動状況

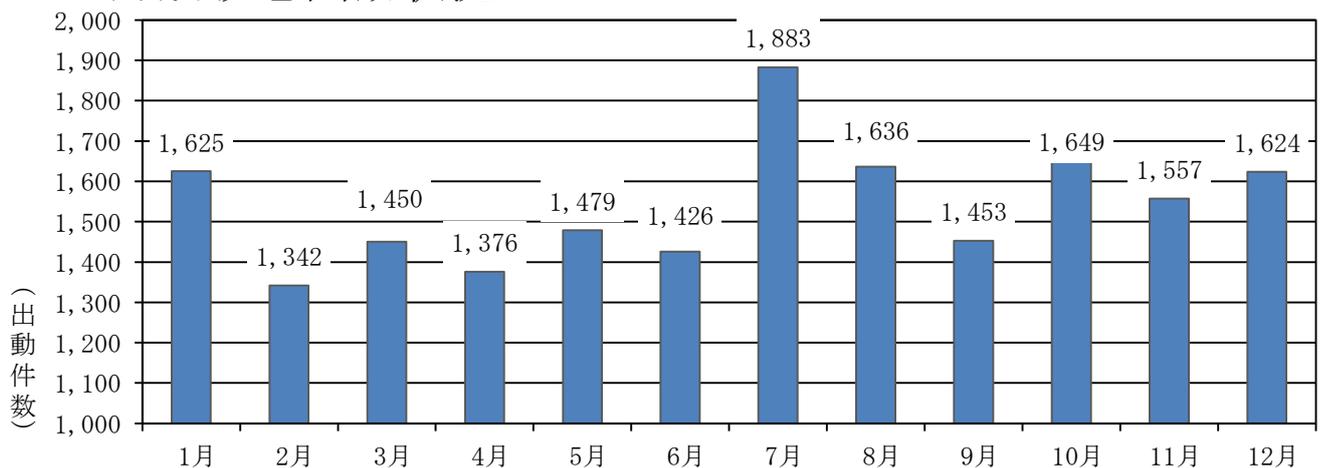


(5) 月別救急出動状況

(単位：件)

区分 月	事故種別												総 数
	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他	
1月	4	—	—	99	8	2	197	3	13	1,159	132	8	1,625
2月	6	—	—	66	11	—	169	3	7	956	119	5	1,342
3月	14	—	1	127	11	1	190	3	11	963	122	7	1,450
4月	14	—	2	117	17	8	201	3	9	875	127	3	1,376
5月	8	—	1	122	9	13	201	6	17	952	145	5	1,479
6月	5	—	1	100	11	18	193	8	17	936	131	6	1,426
7月	2	—	3	125	25	23	238	1	17	1,301	142	6	1,883
8月	7	—	—	119	12	15	218	3	17	1,117	124	4	1,636
9月	6	—	—	114	14	16	210	2	6	978	100	7	1,453
10月	9	—	1	120	13	16	243	4	11	1,070	154	8	1,649
11月	6	—	1	120	10	8	224	3	17	1,024	137	7	1,557
12月	10	—	—	119	15	—	218	7	9	1,105	138	3	1,624
総数	91	—	10	1,348	156	120	2,502	46	151	12,436	1,571	69	18,500

■ 月別救急出動状況

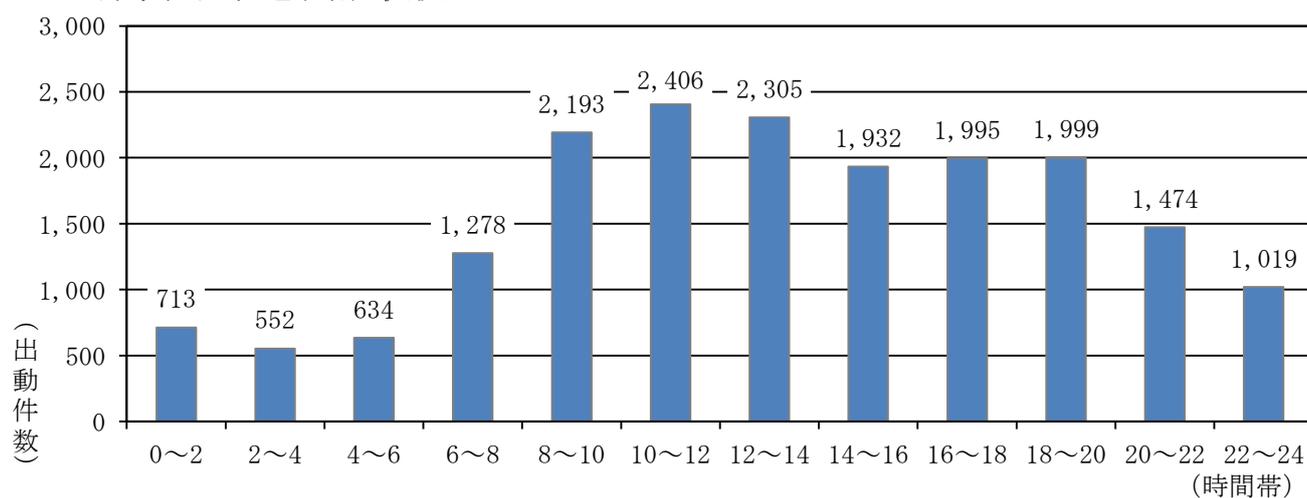


(6) 時間帯別救急出動状況

(単位：件)

区分 時間帯	事故種別												総 数
	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他	
0～2	1	—	—	17	3	—	88	7	11	565	15	6	713
2～4	2	—	—	14	—	—	71	5	7	435	13	5	552
4～6	7	—	—	32	3	—	85	1	6	488	9	3	634
6～8	4	—	1	121	6	—	169	4	10	940	15	8	1,278
8～10	12	—	—	197	36	7	297	1	15	1,435	190	3	2,193
10～12	10	—	2	170	33	34	345	2	12	1,399	394	5	2,406
12～14	10	—	—	164	20	31	277	5	16	1,449	329	4	2,305
14～16	12	—	3	141	23	30	277	3	15	1,220	202	6	1,932
16～18	8	—	2	187	19	12	283	1	16	1,228	228	11	1,995
18～20	15	—	1	172	8	1	282	3	20	1,383	108	6	1,999
20～22	7	—	1	95	4	5	193	5	14	1,090	51	9	1,474
22～24	3	—	—	38	1	—	135	9	9	804	17	3	1,019
総数	91	—	10	1,348	156	120	2,502	46	151	12,436	1,571	69	18,500

■ 時間帯別救急出動状況

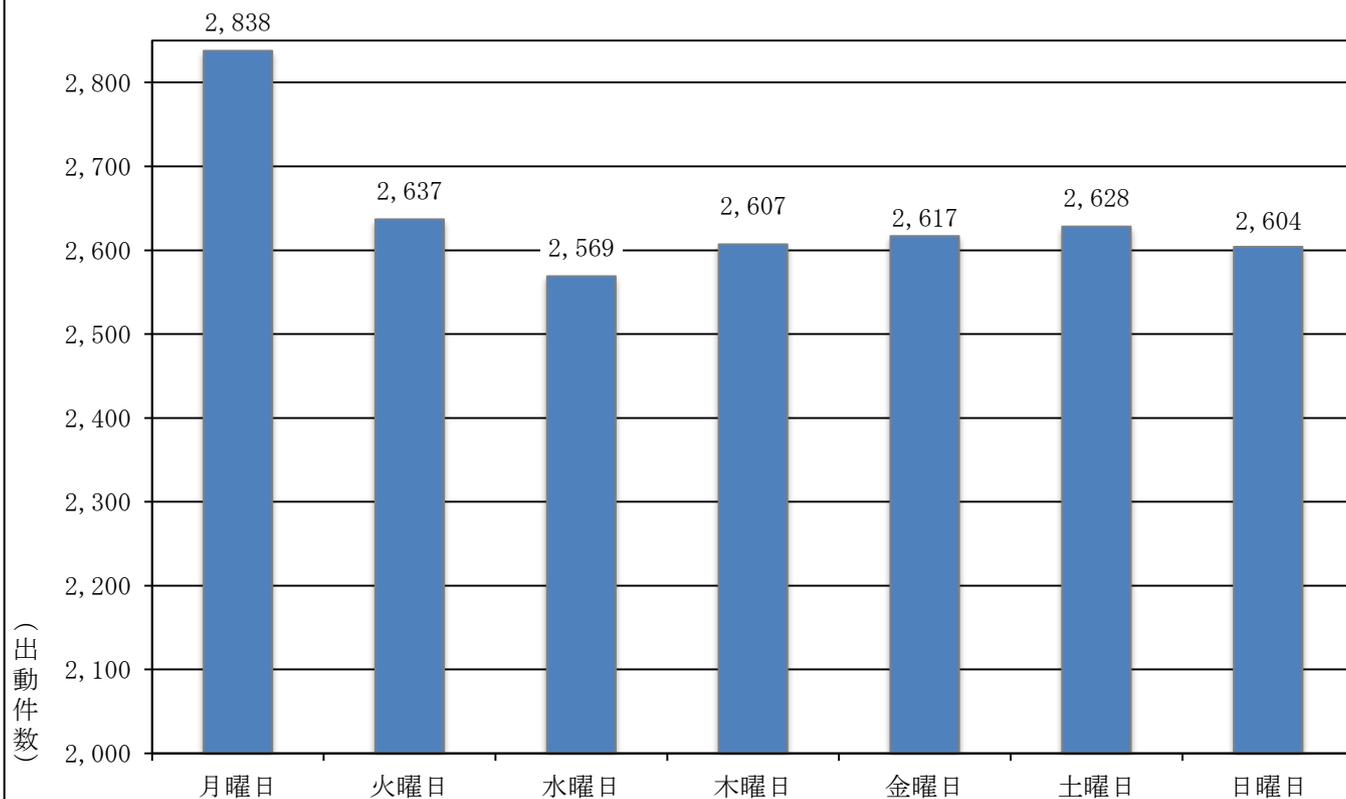


(7) 曜日別救急出動状況

(単位：件)

区分 曜日	事故種別												総 数
	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他	
月曜日	6	—	2	207	23	10	378	4	27	1,934	239	8	2,838
火曜日	9	—	3	183	20	6	322	9	25	1,771	281	8	2,637
水曜日	11	—	1	178	26	5	354	9	25	1,699	248	13	2,569
木曜日	11	—	2	181	31	9	349	6	21	1,742	249	6	2,607
金曜日	21	—	1	211	32	6	326	3	18	1,704	283	12	2,617
土曜日	13	—	1	211	16	35	398	6	11	1,741	183	13	2,628
日曜日	20	—	—	177	8	49	375	9	24	1,845	88	9	2,604
総数	91	—	10	1,348	156	120	2,502	46	151	12,436	1,571	69	18,500

■ 曜日別救急出動状況



(8) 搬送人員の状況

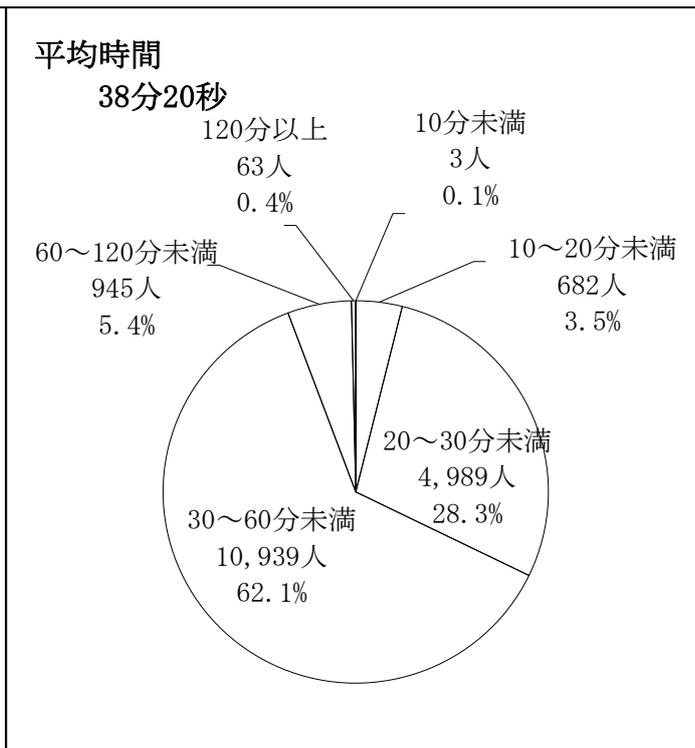
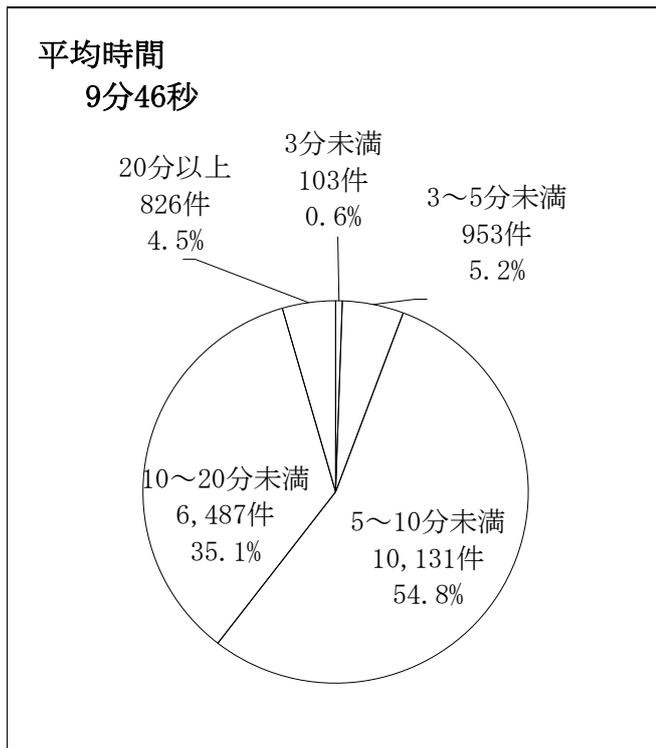
■ 傷病程度別搬送人員の状況

(単位：人)

区 分		事故種別										総 数	
		火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病		そ の 他
新生児	死 亡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	重 症	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	2	3
	中等症	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	11	15
	軽 症	—	—	—	—	—	—	1	—	—	1	—	2
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	—	—	—	—	1	—	—	6	13	20
乳幼児	死 亡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	重 症	—	—	—	3	—	—	1	—	—	4	6	14
	中等症	—	—	—	2	—	—	15	—	—	139	20	176
	軽 症	—	—	—	36	—	—	129	1	—	343	14	523
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	—	41	—	—	145	1	—	486	40	713
少年	死 亡	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	1
	重 症	—	—	—	3	—	—	1	—	1	1	1	7
	中等症	—	—	—	19	—	8	10	—	1	67	12	117
	軽 症	—	—	1	130	—	69	95	2	1	238	9	545
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	1	152	—	77	106	2	4	306	22	670
成人	死 亡	—	—	—	—	—	—	1	—	9	14	—	24
	重 症	—	—	—	10	8	1	12	—	10	99	33	173
	中等症	4	—	—	121	51	11	118	4	30	946	290	1,575
	軽 症	4	—	1	727	60	31	293	26	35	2,078	76	3,331
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	8	—	1	858	119	43	424	30	84	3,137	399	5,103
高齢者	死 亡	—	—	2	3	—	—	14	—	4	122	1	146
	重 症	3	—	—	14	3	—	77	1	6	516	123	743
	中等症	7	—	1	77	14	—	862	3	5	4,150	864	5,983
	軽 症	5	—	—	297	13	1	790	6	5	3,023	102	4,242
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
	計	15	—	3	391	30	1	1,743	10	20	7,811	1,091	11,115
総 数	死 亡	—	—	2	3	—	—	15	—	14	136	1	171
	重 症	3	—	—	30	11	1	91	1	17	621	165	940
	中等症	11	—	1	219	65	19	1,005	7	36	5,306	1,197	7,866
	軽 症	9	—	2	1,190	73	101	1,308	35	41	5,683	201	8,643
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
	計	23	—	5	1,442	149	121	2,419	43	108	11,746	1,565	17,621

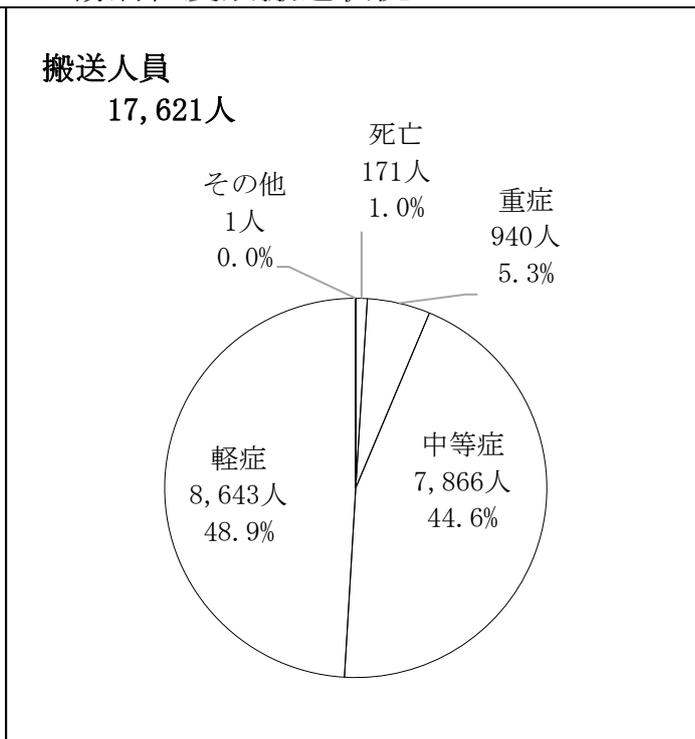
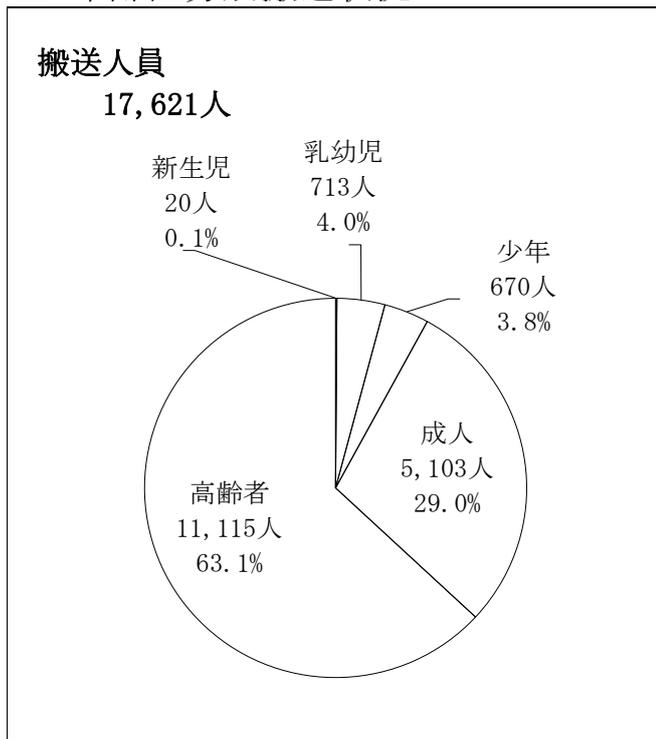
■ 現場到着までの所要時間の状況

■ 収容医療機関までの所要時間の状況

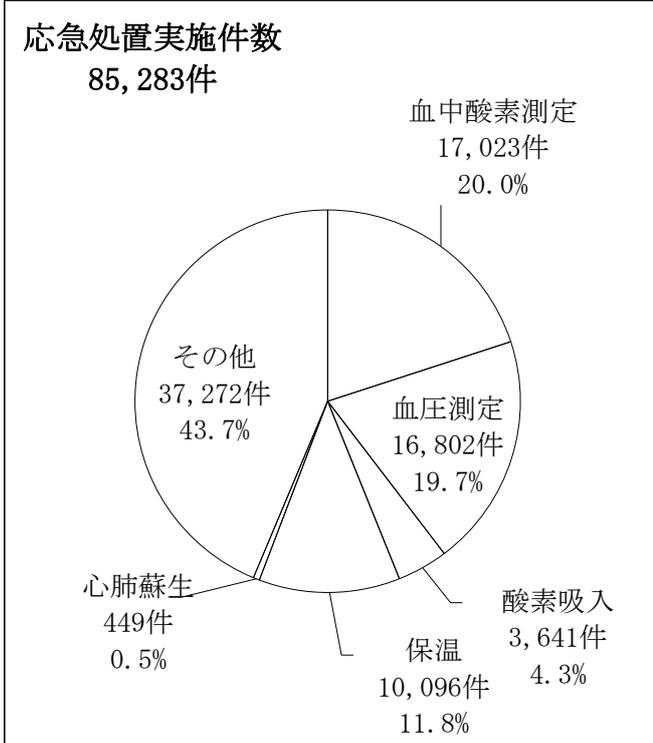


■ 年齢区分別搬送状況

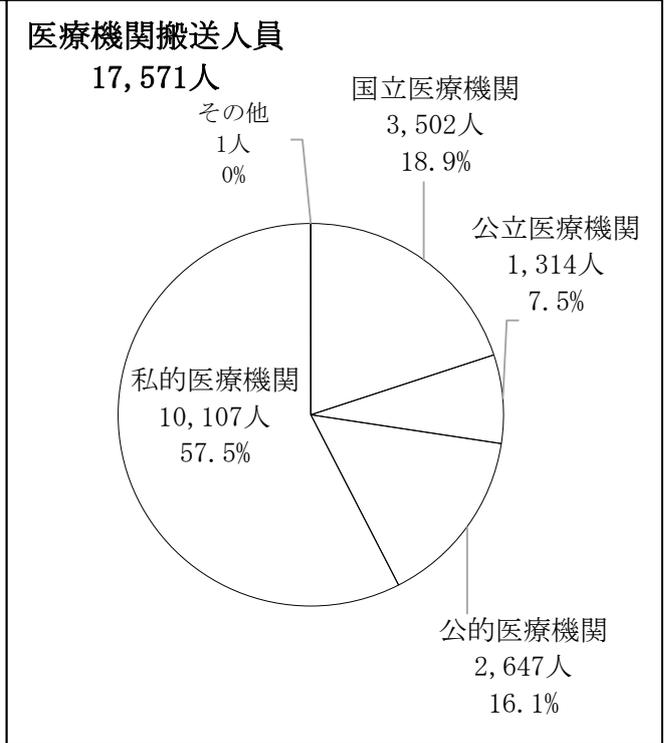
■ 傷病程度別搬送状況



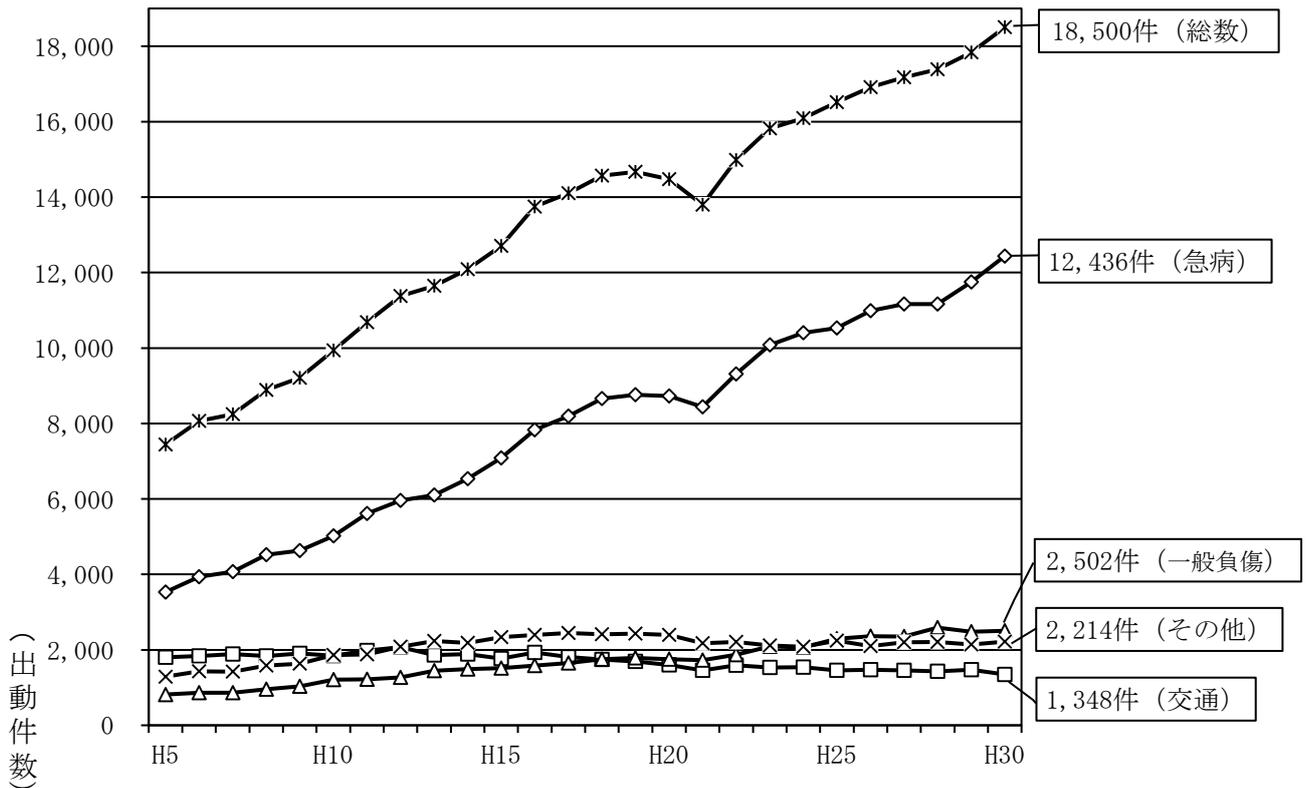
■ 応急処置実施状況



■ 医療機関別搬送状況



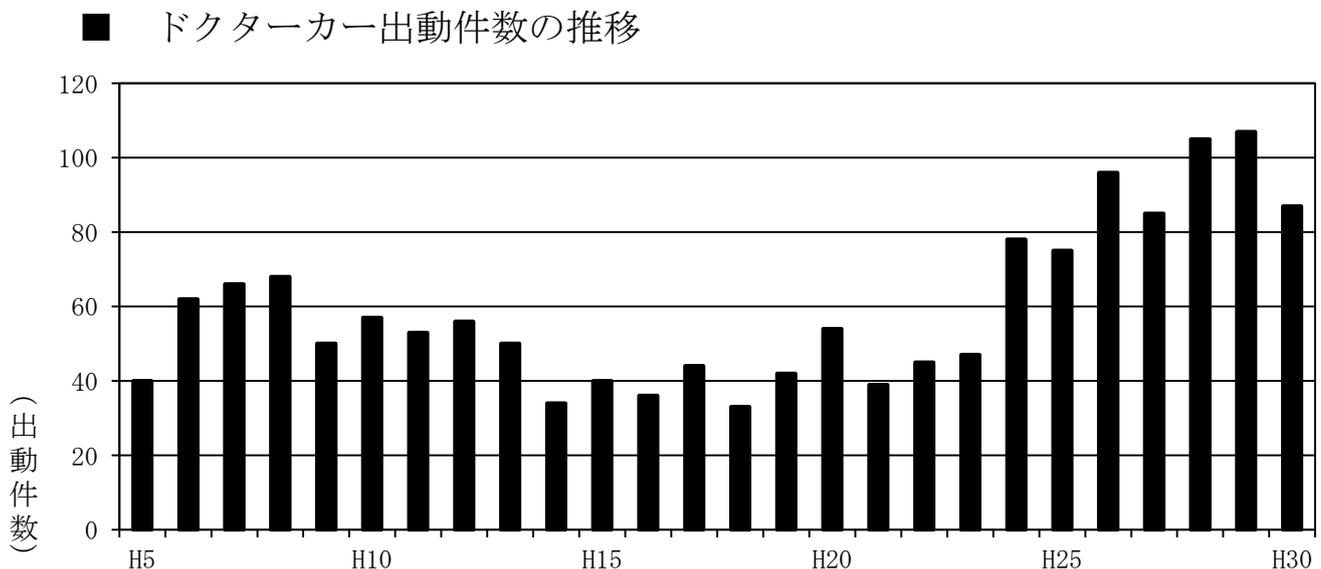
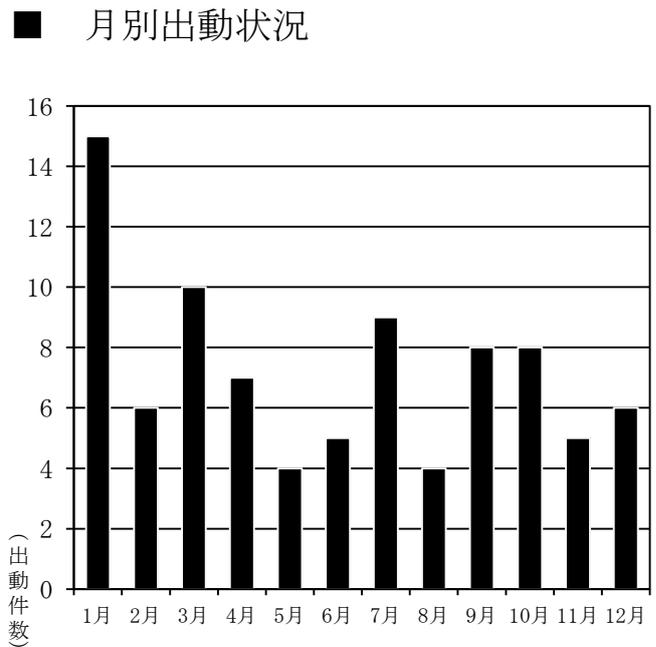
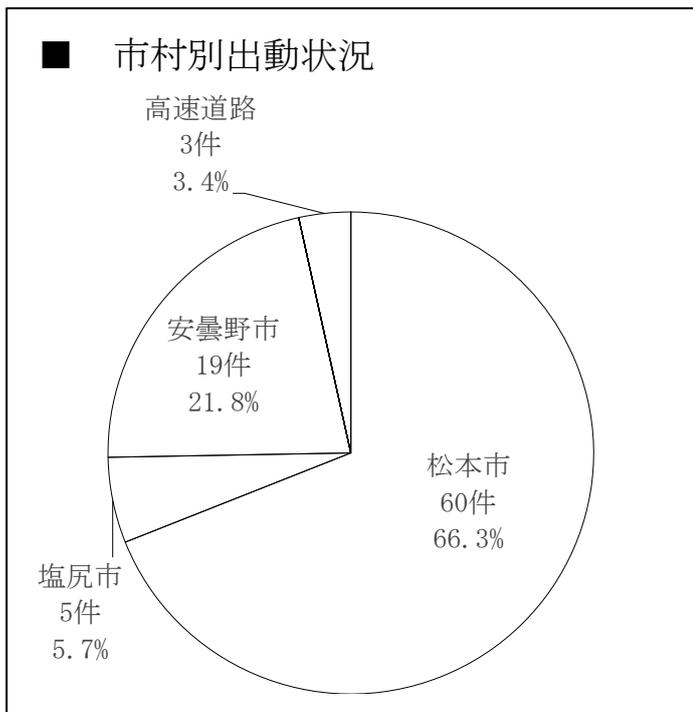
■ 救急出動件数の推移



(9) ドクターカー出動状況

(単位：件)

区分	事故種別												総数
	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	
出動件数	—	—	—	14	3	—	3	—	3	16	2	46	87
搬送人員	—	—	—	11	1	—	3	—	2	11	2	—	30

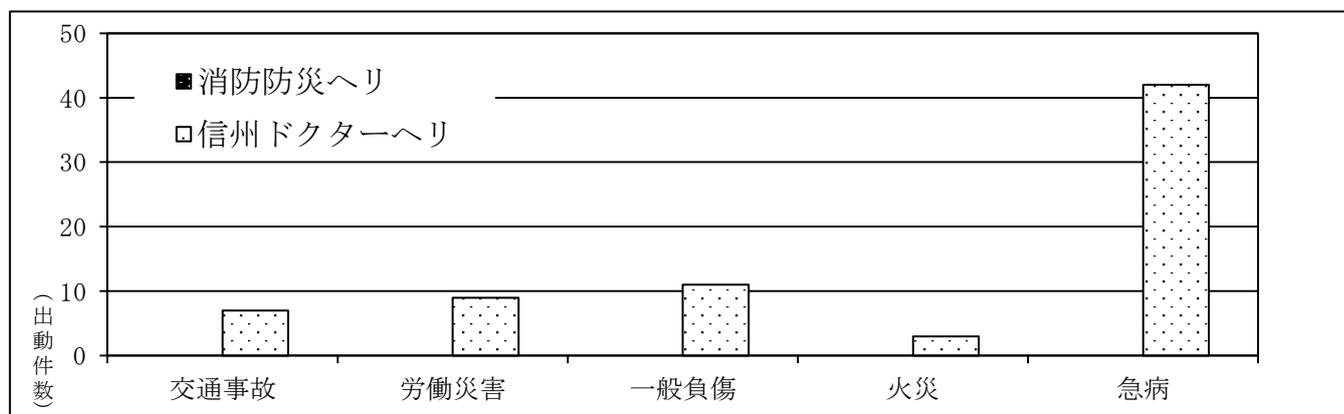


(10) ヘリコプターによる救急搬送状況

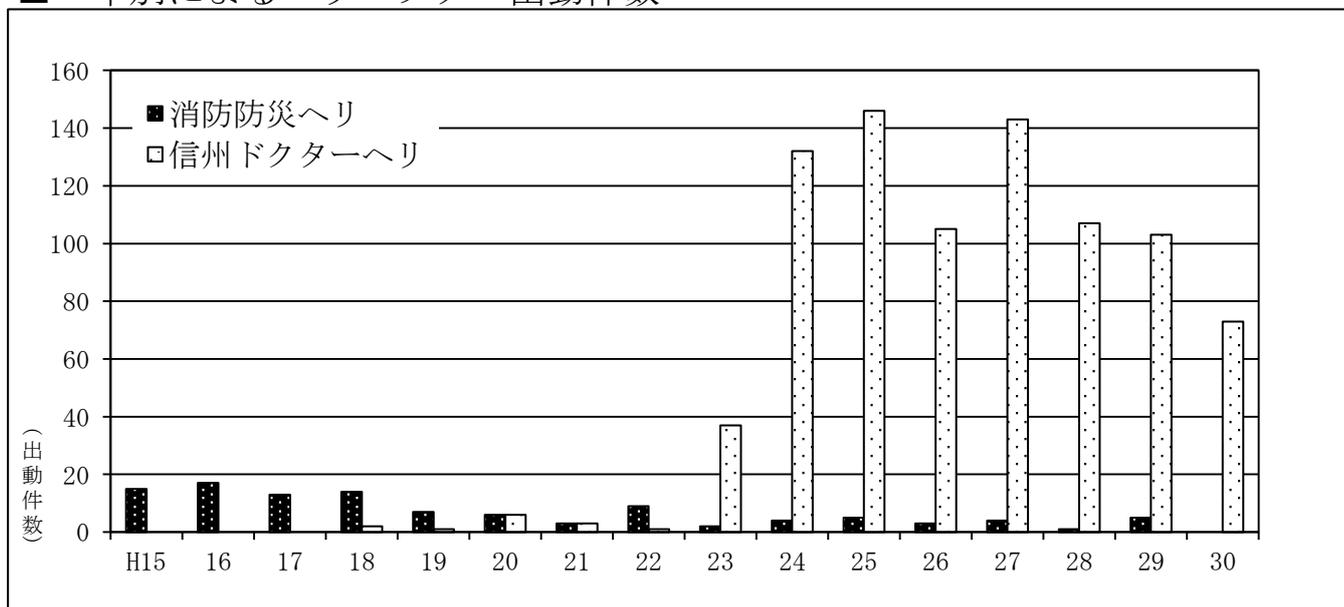
(松本広域消防局管内)

■ ヘリコプターの事故種別出動状況 (単位：件)

区分		事故種別											総数	
		火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送		その他
消防防災ヘリ	出動件数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	搬送人員	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
信州ドクターヘリ	出動件数	3	—	—	7	9	—	11	—	—	42	1	—	73
	搬送人員	3	—	—	7	9	—	11	—	—	42	1	—	73
総数	出動件数	3	—	—	7	9	—	11	—	—	42	1	—	73
	搬送人員	3	—	—	7	9	—	11	—	—	42	1	—	73



■ 年別によるヘリコプター出動件数

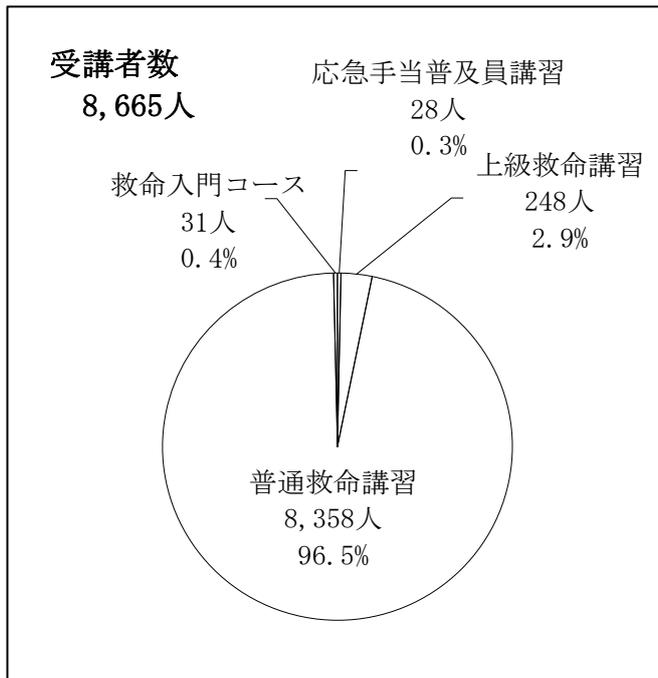


(11) 応急手当普及啓発活動の状況

(平成30年度)

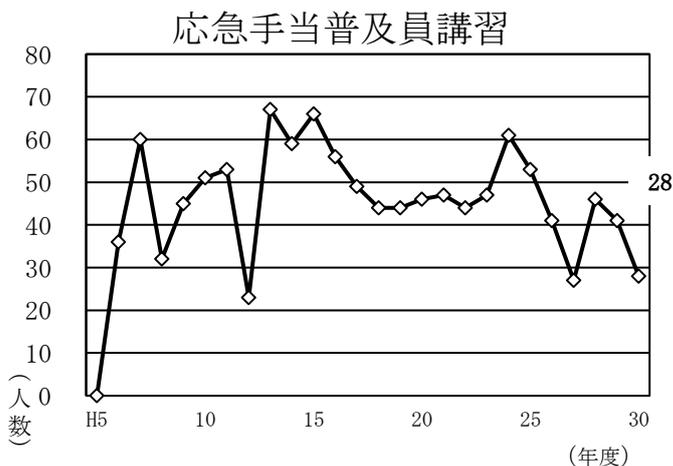
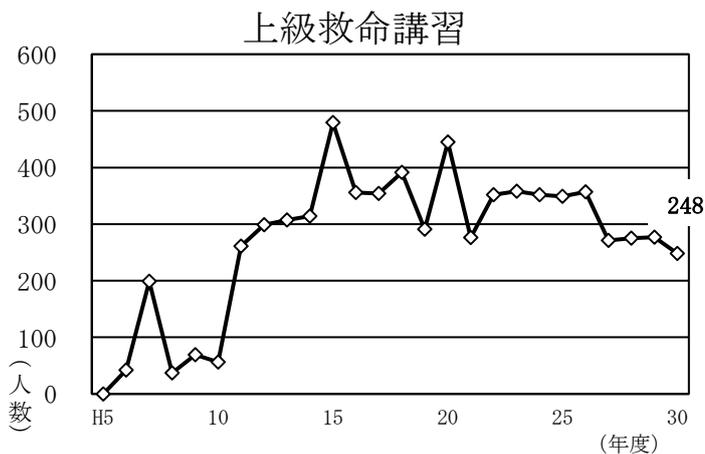
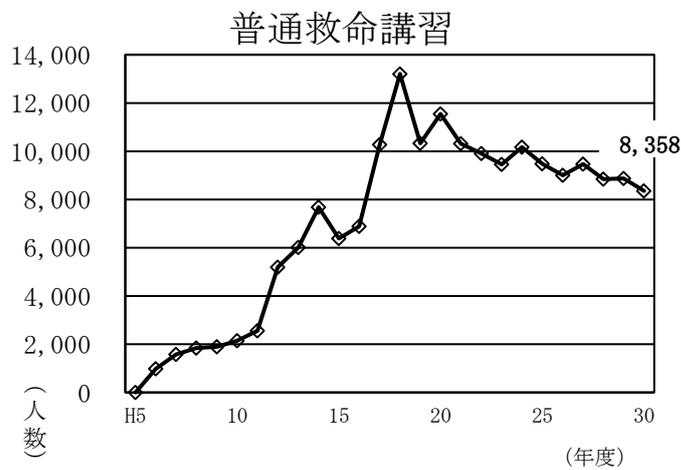
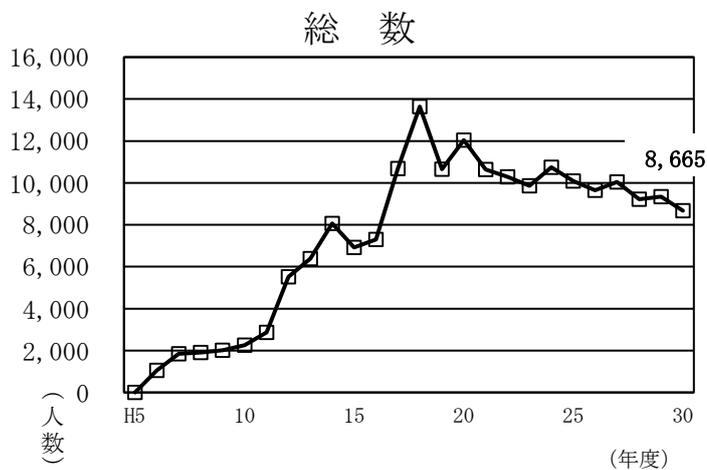
(単位：人)

講習会	受講者数
応急手当普及員講習	28
上級救命講習	248
普通救命講習	8,358
救命入門コース	31
総数	8,665



※救命入門コースは平成24年度から開始

■ 応急手当普及啓発活動の推移



2 救助統計

(1) 概要

平成30年の救助出動状況は、出動件数が221件（活動件数84件）で、救助人員が85人となっています。事故種別ごとに出動件数を見ると、交通事故が75件（33.9%）と最も多く、次いで建物火災が58件（26.2%）となっています。救助人員は、交通事故が33人と最も多く全体の38.8%を占めています。

(2) 救助出動状況

(単位：件)

区分	火災		交通事故	水難事故	風水事故	機械事故	建物事故	ガス酸欠	爆発事故	その他	総数
	建物	建物以外									
出動件数	58	7	75	15	—	4	22	1	—	39	221
活動件数	3	—	31	10	—	3	14	1	—	22	84
救助人員	2	—	33	10	—	3	12	1	—	24	85

■ 市村別出動状況

(単位：件)

松本市	34	4	39	7	—	1	9	—	—	27	121
塩尻市	8	—	13	2	—	—	4	1	—	1	29
安曇野市	11	—	19	4	—	2	8	—	—	8	52
麻績村	1	—	1	—	—	—	1	—	—	1	4
生坂村	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
山形村	1	—	2	—	—	—	—	—	—	1	4
朝日村	2	—	—	1	—	1	—	—	—	—	4
筑北村	1	—	—	1	—	—	—	—	—	1	3
長野自動車道	—	3	1	—	—	—	—	—	—	—	4
管轄以外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
総数	58	7	75	15	—	4	22	1	—	39	221

■ 救助工作車配置消防署別出動状況

(単位：件)

渚消防署	33	5	36	9	—	2	8	—	—	30	123
塩尻消防署	12	—	18	3	—	1	5	1	—	2	42
豊科消防署	14	3	21	12	—	1	8	—	—	14	73
総数	59	8	75	24	—	4	21	1	—	46	238

(3) 救助活動状況

■ 発生場所別救助活動状況

(単位：件)

区分	火災		交通事故	水難事故	風水事故	機械事故	建物事故	ガス酸欠	爆発事故	その他	総数	
	建物	建物外										
屋内	住居	3	—	—	—	—	10	—	—	4	17	
	その他	—	—	—	—	1	3	—	—	1	5	
屋外	道路	高速道路	—	—	—	—	—	—	—	—	0	
		その他	—	—	22	—	—	—	—	—	—	22
	水面	内水面	—	—	—	10	—	—	—	—	—	10
		外水面	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	山岳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	4
	その他	—	—	9	—	—	2	1	1	—	13	26
地下	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
総数	3	—	31	10	—	3	14	1	—	22	84	

■ 発生場所別救助人員状況

(単位：人)

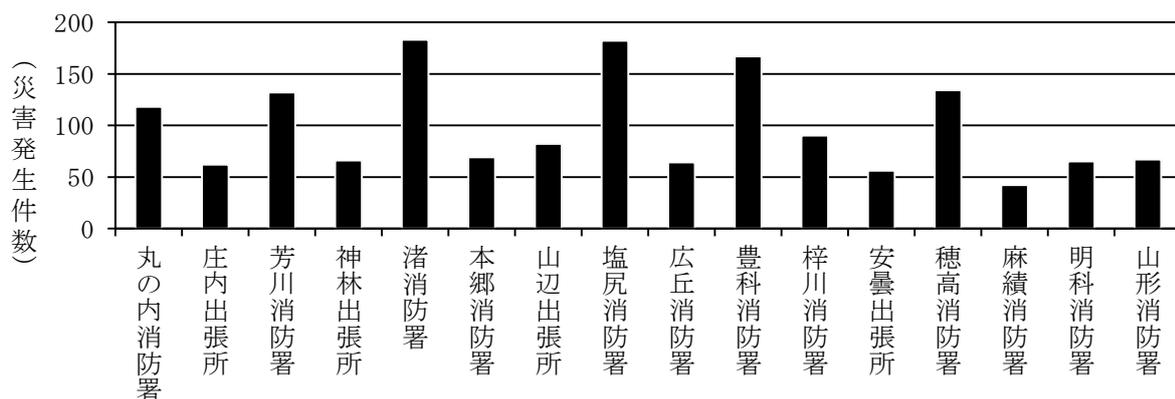
区分	火災		交通事故	水難事故	風水事故	機械事故	建物事故	ガス酸欠	爆発事故	その他	総数	
	建物	建物外										
屋内	住居	2	—	—	—	—	9	—	—	4	15	
	その他	—	—	—	—	1	3	—	—	1	5	
屋外	道路	高速道路	—	—	—	—	—	—	—	—	0	
		その他	—	—	24	—	—	—	—	—	—	24
	水面	水面内	—	—	—	10	—	—	—	—	—	10
		水面外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	山岳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	4
	その他	—	—	9	—	—	2	—	1	—	15	27
地下	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
総数	2	—	33	10	—	3	12	1	—	24	85	

3 その他災害統計

(単位：件)

管轄署所	救急支援	偵察	危険排除	へり支援	水防活動	水防警戒	捜索	特殊災害	その他	総数
丸の内消防署	69	31	17	—	—	1	—	—	—	118
庄内出張所	47	8	3	—	—	3	—	—	1	62
芳川消防署	89	20	19	—	1	3	—	—	—	132
神林出張所	44	11	7	—	1	2	—	—	1	66
渚消防署	121	27	29	—	1	4	—	—	1	183
本郷消防署	41	17	10	1	—	—	—	—	—	69
山辺出張所	60	11	9	1	—	—	—	—	1	82
塩尻消防署	107	29	19	8	2	3	—	1	13	182
広丘消防署	46	10	7	1	—	—	—	—	—	64
豊科消防署	101	15	15	35	—	1	—	—	—	167
梓川消防署	57	15	8	9	—	1	—	—	—	90
安曇出張所	49	3	2	1	—	1	—	—	—	56
穂高消防署	84	15	19	10	4	—	—	—	2	134
麻績消防署	30	3	4	2	—	1	1	—	1	42
明科消防署	53	5	6	1	—	—	—	—	—	65
山形消防署	45	11	5	5	1	—	—	—	—	67
総数	1,043	231	179	74	10	20	1	1	20	1,579

■ 消防署・出張所別その他災害発生件数



4 警防

(1) 消防車両等の現況

(単位：台)

区 分	消 防 局	丸 の 内 消 防 署	庄 内 出 張 所	芳 川 消 防 署	神 林 出 張 所	渚 消 防 署	本 郷 消 防 署	山 辺 出 張 所	塩 尻 消 防 署	広 丘 消 防 署	豊 科 消 防 署	梓 川 消 防 署	安 曇 出 張 所	穂 高 消 防 署	麻 績 消 防 署	明 科 消 防 署	山 形 消 防 署	総 数
ポンプ搭載車数	—	2	1	2	1	3	3	1	3	2	2	2	1	2	2	2	2	31
消 防 ポ ン プ 自 動 車	—	1	1	1	—	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	15
非常用消防ポンプ自動車	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	—	1	—	1	—	2	2	—	2	—	1	1	—	1	1	1	1	14
非常用水槽付消防ポンプ自動車	—	—	—	—	—	(1)	(1)	—	(1)	—	—	—	—	—	—	—	—	(3)
化 学 消 防 ポ ン プ 自 動 車	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	2
そ の 他 の 車 両	8	7	4	7	6	10	6	4	7	4	6	4	4	4	5	4	4	94
高規格救急自動車	—	1	1	1	—	2	1	—	2	1	2	1	1	1	2	1	1	18
非常用救急自動車	—	—	—	—	—	(1)	—	—	(1)	—	(1)	—	—	—	(1)	—	—	(4)
救 助 工 作 車	—	—	—	—	—	1	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	3
はしご付消防自動車	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
屈折はしご付消防自動車	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1
指 揮 広 報 車	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	17
指 揮 車	—	—	—	—	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
機 動 連 絡 車	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
人 員 搬 送 車	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
支 援 車 I 型	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
資 機 材 搬 送 車	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
連 絡 車	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
軽 連 絡 車	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
二 輪 車	—	4	2	4	3	4	4	2	1	2	1	2	1	2	1	1	2	36
オ フ ロ ー ド ク バ イ	—	—	—	—	—	1	—	—	1	—	1	—	1	—	1	1	—	6
総 数	8	9	5	9	7	13	9	5	10	6	8	6	5	6	7	6	6	125

(2) 消防車両等の配置状況

平成31年4月1日現在

区 分	種 別	車両番号	車 名	ぎ装会社名	性能等	登録年月日
消 防 局	指 揮 広 報 車	800す1473	トヨタ	—	パsson	H24. 6. 7
	機 動 連 絡 車	800す2297	トヨタ	ト ー ハ ツ (株)	無償使用	H26. 2. 27
	資 機 材 搬 送 車	800す3762	トヨタ	—	S V	H22. 7. 29
	連 絡 車	300ね1990	スバル	—	ステーション	H18. 4. 21
	連 絡 車	300ふ2363	マツダ	—	8人乗り	H21. 4. 28
	人 員 搬 送 車	200さ1547	三菱	—	マイクロバス	H25. 9. 27
	軽 連 絡 車	41 き9513	ダイハツ	—	カーゴ	H12. 3. 30
	軽 連 絡 車	480あ3538	ダイハツ	—	カーゴ	H17. 4. 7
丸の内消防署	指 揮 広 報 車	800さ8919	日 産	—	セレナ	H19. 5. 18
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	800さ7069	日 野	日 本 機 械 工 業	A-2	H17. 3. 18
	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	800は1137	日 野	長 野 ポ ン プ (株)	A-2	H30. 3. 26
	はしご付消防自動車	800は 244	マギルス	株モリタテクノス国際商品部	30m級	H15. 3. 14
	高規格救急自動車	800す2302	トヨタ	トヨタテクノクラフト	—	H26. 3. 4
庄内出張所	指 揮 広 報 車	800す4178	スズキ	—	ランディ	H30. 5. 18
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	800す4456	日 野	(株) モ リ タ	A-2	H31. 1. 11
	高規格救急自動車	800す2253	トヨタ	トヨタテクノクラフト	—	H26. 1. 24
芳川消防署	指 揮 広 報 車	800す2074	三 菱	—	デリカ	H25. 8. 29
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	800さ3212	日 野	(株) モ リ タ	A-2	H13. 8. 10
	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	800は 598	日 野	日 本 機 械 工 業	A-2	H20. 2. 5
	資 機 材 搬 送 車	800す1081	い す ゞ	長野いすゞ自動車(株)	2t	H23. 8. 29
	高規格救急自動車	800す1029	トヨタ	トヨタテクノクラフト	—	H23. 7. 22
神林出張所	指 揮 車	800さ2015	日 産	(株) ト ー シ ン	—	H12. 9. 28
	指 揮 広 報 車	800す3427	トヨタ	—	ノア	H28. 10. 25
	支 援 車 (I 型)	800は 861	い す ゞ	ト ノ ッ ク ス	無償使用	H25. 1. 17
	化学消防ポンプ自動車	800は1135	い す ゞ	日本ドライケミカル	A-2	H30. 1. 15
渚消防署	指 揮 広 報 車	800す533	トヨタ	—	ハイース	H22. 5. 28
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	800さ1732	トヨタ	日本ドライケミカル	A-2	H12. 7. 24
	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	800は 647	日 野	長 野 ポ ン プ (株)	A-2	H21. 1. 16
	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	800さ4544	い す ゞ	日 本 機 械 工 業	A-2 非常用	H14. 9. 4
	はしご付消防自動車	800は 466	マギルス	株モリタテクノス国際商品部	30m級	H18. 3. 13
	救 助 工 作 車	800は 862	日 野	帝 国 織 維	Ⅲ型	H25. 1. 22
	高規格救急自動車	800す4381	トヨタ	トヨタテクノクラフト	—	H30. 11. 21
	高規格救急自動車	800さ9281	トヨタ	トヨタテクノクラフト	非常用	H20. 1. 30
本郷消防署	指 揮 広 報 車	800さ6398	トヨタ	—	ノア	H30. 6. 18
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	800す2259	日 野	(株) モ リ タ	A-2 (圧縮)	H26. 1. 29
	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	800は 535	日 野	日本ドライケミカル	A-2	H19. 2. 15
	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	800さ3210	日 野	GM い ち は ら 工 業 (株)	A-2 非常用	H13. 8. 10
	高規格救急自動車 (ドクターカー兼用)	800さ9793	トヨタ	トヨタテクノクラフト	—	H30. 11. 21
山辺出張所	指 揮 隊 車	800す1443	トヨタ	(株)ヨコハマモーターセールス	無償使用	H24. 5. 8
	指 揮 広 報 車	800す3796	三 菱	—	デリカ	H29. 8. 8
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	800す3062	日 野	(株) モ リ タ	A-2 (圧縮)	H27. 11. 26

区 分	種 別	車両番号	車 名	ぎ装会社名	性能等	登録年月日
塩尻消防署	指揮広報車	800す3864	スズキ	—	ランディ	H29. 9. 27
	消防ポンプ自動車	800さ7068	日 野	日 本 機 械 工 業	A-2	H17. 3. 18
	水槽付消防ポンプ自動車	800は 599	日 野	日 本 機 械 工 業	A-2	H20. 2. 5
	水槽付消防ポンプ自動車	800す 241	日 野	GM いちはら工業(株)	A-2 非常用	H15. 2. 5
	高規格救急自動車	800す4383	トヨタ	トヨタテクノクラフト	—	H30. 11. 21
	高規格救急自動車	800さ9280	トヨタ	トヨタテクノクラフト	非常用	H20. 1. 30
	屈折はしご付消防自動車	800は 916	日 野	(株) モリタ	27m級	H26. 3. 7
	救助工作車	800は 645	日 野	帝 国 織 維	II型	H20. 12. 25
広丘消防署	指揮広報車	800さ9528	トヨタ	—	ノア	H20. 6. 24
	消防ポンプ自動車	800さ1733	トヨタ	日 本 機 械 工 業	A-2	H12. 7. 24
	化学消防ポンプ自動車	800は1181	いすゞ	日本ドライケミカル	A-2	H31. 1. 25
	高規格救急自動車	800す 715	トヨタ	トヨタテクノクラフト	—	H22. 10. 27
豊科消防署	指揮広報車	800す2959	トヨタ	—	ハイエース	H27. 10. 21
	消防ポンプ自動車	800さ1731	トヨタ	日本ドライケミカル	A-2	H12. 7. 24
	水槽付消防ポンプ自動車	800は 648	日 野	長 野 ポ ン プ (株)	A-2	H21. 1. 16
	高規格救急自動車	800す3959	トヨタ	トヨタテクノクラフト	—	H29. 12. 1
	高規格救急自動車	800す 197	トヨタ	トヨタテクノクラフト	非常用	H21. 11. 5
	救助工作車	800は 360	日 野	帝 国 織 維	II型	H16. 11. 15
梓川消防署	指揮広報車	800さ8918	日 産	—	セレナ	H19. 5. 18
	消防ポンプ自動車	800す1810	日 野	日 本 機 械 工 業	A-2	H25. 1. 15
	水槽付消防ポンプ自動車	800は 534	日 野	日本ドライケミカル	A-2	H19. 2. 15
	高規格救急自動車	800す 196	トヨタ	トヨタテクノクラフト	—	H21. 11. 5
安曇出張所	指揮広報車	800す2922	三 菱	—	デリカ	H27. 9. 24
	消防ポンプ自動車	800さ6145	日 野	(株) モリタ	A-2	H16. 2. 24
	高規格救急自動車	800す 198	トヨタ	トヨタテクノクラフト	—	H21. 11. 5
穂高消防署	指揮広報車	800さ8297	トヨタ	—	サーフ	H18. 7. 24
	消防ポンプ自動車	800さ3213	日 野	(株) モリタ	A-2	H13. 8. 10
	水槽付消防ポンプ自動車	800は1180	日 野	日 本 機 械 工 業	A-2	H31. 1. 24
	高規格救急自動車	800す4382	トヨタ	トヨタテクノクラフト	—	H30. 11. 21
麻績消防署	指揮広報車	800さ3795	三 菱	—	デリカ	H29. 8. 8
	消防ポンプ自動車	800さ3211	日 野	(株) モリタ	A-2	H13. 8. 10
	高規格救急自動車	800す3466	トヨタ	トヨタテクノクラフト	—	H28. 11. 18
	高規格救急自動車	800さ9793	トヨタ	トヨタテクノクラフト	非常用	H20. 12. 25
	水槽付消防ポンプ自動車	800は 740	いすゞ	日本ドライケミカル	TR	H23. 1. 21
明科消防署	指揮広報車	800さ8296	トヨタ	—	サーフ	H18. 7. 24
	消防ポンプ自動車	800す2258	日 野	(株) モリタ	A-2 (圧縮)	H26. 1. 29
	水槽付消防ポンプ自動車	800さ6130	いすゞ	日本ドライケミカル	A-2	H16. 2. 20
	高規格救急自動車	800す 714	トヨタ	トヨタテクノクラフト	—	H22. 10. 27
山形消防署	指揮広報車	800す4206	三 菱	—	デリカ	H30. 6. 18
	消防ポンプ自動車	800さ5019	日 野	日本ドライケミカル	A-2	H15. 2. 5
	水槽付消防ポンプ自動車	800は 600	日 野	(株) モリタ	A-2	H20. 2. 7
	高規格救急自動車	800す 716	トヨタ	トヨタテクノクラフト	—	H22. 10. 27

(3) 消防車両等の経過年数

(単位：台)

消防車両等		経過年数	総 数	経過年数														
				1 年 未 満	1 年 以 上 2 年 未 満	2 年 以 上 3 年 未 満	3 年 以 上 4 年 未 満	4 年 以 上 5 年 未 満	5 年 以 上 6 年 未 満	6 年 以 上 7 年 未 満	7 年 以 上 8 年 未 満	8 年 以 上 9 年 未 満	9 年 以 上 10 年 未 満	10 年 以 上 11 年 未 満	11 年 以 上 12 年 未 満	12 年 以 上 13 年 未 満	13 年 以 上 14 年 未 満	14 年 以 上 15 年 未 満
ポン プ 搭 載 車	消防ポンプ自動車	15	1	—	—	1	—	2	1	—	—	—	—	—	—	—	2	8
	水槽付 消防ポンプ自動車	14	1	1	—	—	—	—	—	—	1	—	2	3	2	—	—	4
	化学消防ポンプ自動車	2	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その 他 の 車 両	高規格救急自動車	14	4	1	1	—	—	2	—	1	3	2	—	—	—	—	—	—
	非常用救急自動車	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	2	—	—	—	—
	救助工作車	3	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1	—	—	—	1	—
	はしご付消防自動車	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1
	屈折はしご付 消防自動車	1	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	指揮広報車	17	2	4	1	2	—	1	—	1	—	1	1	—	4	—	—	—
	指揮車	2	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1
	機動連絡車	1	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	人員搬送車	1	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	支援車I型	1	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	資機材搬送車	2	—	—	—	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—
	連絡車	2	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1	—	—	—
	軽連絡車	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
	二輪車	36	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	36
	オフロードバイク	6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6
総 数		125	9	7	2	—	0	8	4	3	6	4	5	5	7	1	4	57

(4) 中高層建築物の現況

(単位：件)

区 分	階 数													総 数
	3 階 建	4 階 建	5 階 建	6 階 建	7 階 建	8 階 建	9 階 建	10 階 建	11 階 建	12 階 建	13 階 建	14 階 建	15 階 建	
丸の内消防署	499	198	93	68	38	19	13	14	3	4	5	2	4	960
庄内出張所	208	36	36	12	4	2	5	6	—	—	—	3	1	313
芳川消防署	242	43	27	7	2	1	1	2	1	—	—	—	—	326
神林出張所	95	19	5	1	—	—	—	—	—	—	—	1	—	121
渚消防署	485	94	64	33	10	5	2	4	2	—	1	1	3	704
本郷消防署	177	18	13	6	3	2	—	—	—	—	—	—	—	219
山辺出張所	156	32	5	3	4	—	2	—	—	—	—	—	—	202
塩尻消防署	235	44	24	6	4	3	1	1	—	—	1	—	—	319
広丘消防署	147	23	11	5	1	2	1	1	—	1	—	2	—	194
豊科消防署	143	30	7	3	2	—	—	—	—	—	—	—	—	185
梓川消防署	40	3	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	45
安曇出張所	55	9	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	65
穂高消防署	95	14	1	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	112
麻績消防署	17	3	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	21
明科消防署	27	3	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	32
山形消防署	48	7	2	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	58
総 数	2,669	576	291	149	69	34	25	28	6	5	7	9	8	3,876

通信指令編



全国瞬時警報システム（J-ALERT）

1 消防通信指令システム主要装置

消防通信指令システムは、高機能消防指令センター装置（Ⅲ型）を導入しており、通信指令課と消防署・出張所をコンピュータオンラインネットワークで結んでいます。

消防車両についても、携帯電話回線、無線回線を使用してネットワーク化を図り、災害通信情報を最新鋭のコンピュータ技術で処理することにより、119番通報の受付から消防車両等の災害現場到着までの迅速化を図っています。

その主な機器装置は次のとおりです。

(平成26年3月全面更新)

装置名	数量	概要
指令台	6	119番受付（通常モード3台）
指揮台	1	119番受付 複座型3座席
自動出動指定装置	1	出動隊編成・災害事案管理
地図等検索装置	7	災害地点検索・地図表示
長時間録音装置	1	指令台通話内容録音
指令制御装置	1	システム機能制御・二重化構成
指令電送装置	17	指令情報送信・出力
署所端末装置	16	署所端末制御・指令情報出力
表示盤	3	車両運用・支援情報・多目的情報
気象情報収集装置	1	風向・風速・気温・湿度・雨量等
災害状況等自動案内装置	1	災害情報・当番医情報（電話案内）
順次指令装置	1	関係機関への災害情報自動伝達
音声合成装置	1	指令情報等の音声合成変換
出動車両運用管理装置	1	車両動態管理・出動経路探査
システム監視装置	1	システム状態監視
119番補助受付装置	12	輻輳時・非常時受付
統合型位置情報受信装置	1	発信地情報・位置情報の取得
FAX119受信装置	1	119番回線FAX通報受付
FAX自動応答案内装置	1	災害情報・当番医情報（FAX案内）
画像伝送装置	1	災害現場映像の伝送
支援情報システム	1	各種支援情報管理（Web方式）
警防本部設備	1	大型モニター・無線・電話・FAX等
Web119通報システム	1	携帯電話による聴覚障がい者等通報受付
災害情報提供装置	1	災害情報等のメール配信
災害放送案内装置	1	各市村防災行政無線接続
J - A L E R T 設備	1	全国瞬時警報システム

2 無線局配置状況

種別 消防署等	衛星地球局	デジタル				アナログ			
		基地局	陸上移動局			基地局	陸上移動局		
			可搬型	車載型	携帯型		可搬型	携帯型	署活動用
総数	2	7	17	78	65	1	6	2	176
消防局	2	1	1	3	16	1	6	2	11
前進基地局（芥子坊主）	—	1	—	—	—	—	—	—	—
前進基地局（麻績）	—	1	—	—	—	—	—	—	—
丸の内消防署	—	—	1	5	3	—	—	—	11
庄内出張所	—	—	1	3	3	—	—	—	8
芳川消防署	—	—	1	5	3	—	—	—	10
神林出張所	—	—	1	4	2	—	—	—	7
渚消防署	—	—	1	8	4	—	—	—	15
本郷消防署	—	—	1	5	3	—	—	—	10
山辺出張所	—	—	1	3	2	—	—	—	7
塩尻消防署	—	—	1	8	4	—	—	—	15
広丘消防署	—	—	1	4	3	—	—	—	10
豊科消防署	—	—	1	6	4	—	—	—	14
梓川消防署	—	—	1	4	3	—	—	—	10
安曇出張所	—	—	1	3	3	—	—	—	8
穂高消防署	—	—	1	4	3	—	—	—	10
麻績消防署	—	—	1	5	3	—	—	—	10
明科消防署	—	—	1	4	3	—	—	—	10
山形消防署	—	—	1	4	3	—	—	—	10
長野道トンネル	—	3	—	—	—	—	—	—	—
安房トンネル	—	1	—	—	—	—	—	—	—

3 1 1 9 番通報受付状況

平成30年中の119番通報の受付件数は、24,315件で、前年より986件増加しています。この件数は、1日平均約67件、およそ22分に1件の割合で119番通報を受付したことになります。

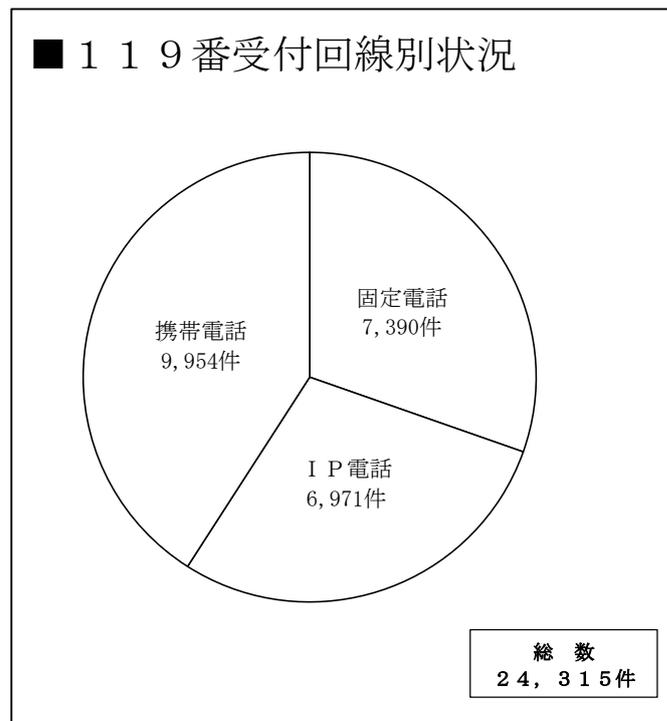
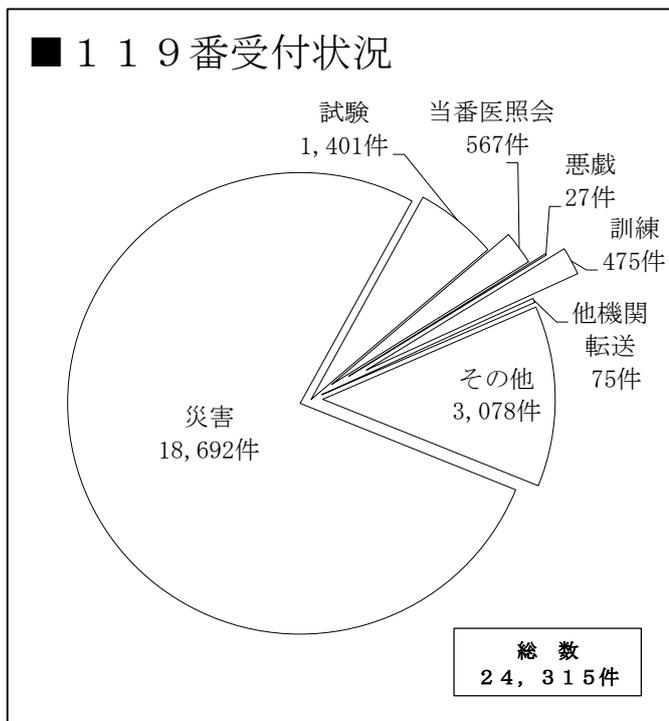
受付状況は、火災、救急等の災害による通報が18,692件で、前年より804件増加し、全体の76.9%を占めています。

また、災害以外の通報は、5,548件で、前年より155件増加し、全体の22.8%を占めています。

(単位：件)

区 分	災 害	試 験	当 照 番 医 会	悪 戯	訓 練	他 転 機 関 送	そ の 他	総 数	
総 数	18,692	1,401	567	27	475	75	3,078	24,315	
内 訳	固定電話	4,966	1,331	86	8	367	2	630	7,390
	I P 電話	6,185	43	106	3	96	9	529	6,971
	携帯電話	7,541	27	375	16	12	64	1,919	9,954
1月	463	84	7	1	10	—	54	619	
	582	4	8	—	1	—	42	637	
	591	—	39	3	—	7	175	815	
2月	411	134	8	—	15	—	57	625	
	472	2	11	—	3	1	44	533	
	498	5	29	2	3	4	143	684	
3月	393	160	8	1	44	—	71	677	
	469	7	7	1	17	1	44	546	
	610	1	26	2	—	4	157	800	
4月	325	124	11	—	26	—	43	529	
	488	5	13	—	12	—	40	558	
	573	2	36	—	3	3	161	778	
5月	405	84	4	—	29	—	53	575	
	510	—	10	1	9	2	61	593	
	565	1	28	1	—	5	170	770	
6月	369	97	2	—	62	—	51	581	
	462	2	6	—	19	1	35	525	
	612	3	16	1	3	6	124	765	
7月	509	137	8	—	26	—	45	725	
	584	6	10	—	7	1	45	653	
	795	8	37	—	2	7	154	1,003	
8月	426	66	13	2	10	—	58	575	
	517	6	14	—	1	—	44	582	
	716	1	38	1	—	7	182	945	
9月	383	97	10	1	16	—	46	553	
	483	4	8	1	8	—	49	553	
	614	5	22	1	—	6	139	787	
10月	448	109	5	—	52	2	57	673	
	526	1	4	—	5	2	44	582	
	673	—	26	2	—	5	166	872	
11月	412	111	4	2	59	—	47	635	
	529	3	10	—	10	1	33	586	
	643	—	30	2	1	5	149	830	
12月	422	128	6	1	18	—	48	623	
	563	3	5	—	4	—	48	623	
	651	1	48	1	—	5	199	905	

※その他の内訳は、収容病院照会、医療相談、間違い、同報等です。



119番受付件数のうち、固定電話からは7,390件で全体の30%、携帯電話は9,954件で全体の41%、I P電話は6,971件で全体の29%となっており、携帯電話からの通報が最も多く、次いで固定電話、I P電話の順となっています。

なお、携帯電話からの通報のうち、管轄外からの通報は64件で北アルプス広域消防本部へ20件、木曽広域消防本部へ7件、その他の消防本部へ37件転送しています。

4 地域住民等を対象としたシステム

(1) Web 119通報システム受信状況

Web 119通報システムは聴覚や音声、言語機能に障がいのある方を対象とした緊急通報システムで、平成26年3月にシステムを更新し、指令台と接続しました。

携帯電話やスマートフォンのWeb画面から緊急通報することにより、通報者の位置情報や災害情報などを把握します。

平成31年4月1日現在の総登録者数は、3市3村で82人となっています。

また、平成30年中の災害に関する緊急通報はありませんでした。

(2) インターネットを活用した災害情報公開システム

インターネットを活用してリアルタイムな災害情報等を提供しています。

- 消防局ホームページ
携帯サイトも設置し、災害情報、救急当番医等を提供しています。
ホームページアドレス <http://www.m-kouiki119.jp>
(携帯サイト、スマートフォンサイトも開設しています。)

- 災害情報メール
携帯電話やパソコンへ災害情報をメールで送信しています。
平成31年4月1日現在の総登録件数は31,136件となっています。

松本広域消防の歌

(制定：平成12年3月7日)

作詞 横山良孝

作曲 平賀正巳

編曲 平賀正巳

いきいきと 活発に ♩ =104



1. は ら ん ま ん の さ く ら ば な ほ こ
 2. な つ は せ い れ つ か み こ う ち わ さ
 3. あ き せ い ろ う の し の の め じ み の
 4. ふ ゆ か が や け る だ い せ つ け い ア ル



る こ く ほ う ま つ も と じょう
 び ば た け に み ず わ き ち
 リ ゆ た か な サ ら ダ み ち
 プ ス の み ね げ ん ぜ ん と



ぶ ー ん かつ た える わ が ま ち を
 ば く しゅう ひ ー かる わ が さ と を
 こう よ う は ー える わ が さ と を
 ワ イ ン の か ー お る わ が ま ち を



る しょうぼう われらのしめい

四

三

二

一

冬輝ける大雪溪
 アルプスの速峰 厳然と
 ワインの香る我が街を
 猛火洪水 驚かず
 守る消防 われらの使命

秋晴朗のしのめ路
 実り豊かな サラダ街道
 紅葉映える 我が里を
 猛火洪水 驚かず
 守る消防 われらの使命

夏は清冽 上高地
 わさび畑に 水湧きて
 麦秋光る 我が里を
 猛火洪水 驚かず
 守る消防 われらの使命

春爛漫の桜ばな
 誇る国宝 松本城
 文化伝える 我が街を
 猛火洪水 驚かず
 守る消防 われらの使命